

司法制度一般・裁判所構成法等

大審院の判決は特に慎重なることを要す(法律新聞二五九)⑦
部により時により變る大審院の判決(法律新聞一五四五)⑧
民事裁判に於ける自由裁量(法律新聞三三三)⑩
大審院の判例調査の企てに就て(法律新聞九六六)⑪
大審院判例調査に就き(法律新聞九六六)⑪
不動産モグリ退治(法律新聞三三九)⑥
判決の研究に就て(法律新聞九六六、九六七)⑪
故維本博士の回想(法學志林二〇五)⑪
行政裁判所の權限を擴張すべし(法律新聞九七七)⑪
播磨 龍城

〔裁判所構成法〕

裁判所構成法改正の議(法律新聞三三六)⑥
裁判所構成法改正私議(法律新聞三三九)⑦
裁判所檢察局の分立を論ず(法律新聞二八〇)⑩
事物管轄の規定に對する脱法行為の訴訟提起(法律新聞七四四)⑩
廢止裁判所の復活(法律新聞二四〇)⑧
區裁判所復活運動(法律新聞三三六)⑥
區裁判所復活(法律新聞三三六)⑥
裁判所と世評(法律新聞三三〇)⑥
裁判所の簡易化(法學協會雜誌元ノ四〇〇)⑨
裁判所と和解(法律新聞二七五)⑥
復活區裁判所選擇(法律新聞二二六)⑥
社會問題と裁判所(法學志林三ノ一三)⑧
山本 龜市

松谷與二郎
中島 寬二
高柳 賢三
眞鍋 虛舟
伊部 榮治
加賀谷朝藏
小久江英代吉
井上 忻治
他山 石人
島田 武夫
中島 弘道
水上長次郎
中島 玉吉
大場 茂馬
松永 義雄
小林 龜郎
片山 通夫
山崎今朝彌
穂積 重遠
中治 武二
高柳 賢三

司法裁判に於ける事實認定の原理(法曹會雜誌二ノ三三)⑩

關東州の裁判權(大阪朝日新聞四九)⑭
民事政策と辯護士制度(國民經濟雜誌元ノ五、六)⑭
齊藤常三郎

〔公證人法〕

○公證事務示範 高橋一郎編⑩
○公證人法論綱 長谷川平次郎著⑤
○公證人の風紀頹廢(法律新聞二九五)⑥
同 人
巖 松 堂
那波庄五郎

〔辯護士法〕

○辯護士道德論 入江眞太郎著⑩
○辯護士倫理(司法資料第一五號)⑫
○辯護士道德典範略解(法學協會雜誌元ノ八)⑥
東京辯護士會規則の改正を評す(法律新聞二〇七)⑥
辯護士の報酬と民事訴訟費用(法律新聞三二)⑥
辯護士を司法官に採用するに付きて(法律新聞三三四)⑥
所謂三百退治法案に就て(法律新聞三三三)⑥
辯護士と檢察との地位に就て(法律新聞四四六)⑦
東洋の法曹會(法律新聞二五六)⑧
成功謝金論(法律新聞二〇三、二〇四)⑪
辯護士自衛の方策(中央法律新報三ノ二六)⑫
辯護士報酬問題に就て(中央法律新報三ノ二六)⑫
井上豐太郎
眞鍋 虛舟
播磨 龍城
田坂 眞雄
末弘巖太郎

手續法・司法一般

辯護士法改正司法會諸問案に對する批判(法律新聞二〇七、二〇八、二〇九)⑪
辯護士法改正(法律新聞二〇三、二〇四)⑪
辯護士法及び辯護士道德改造の基調(中央法律新報三ノ二〇)⑫
辯護士業務の成功謝金論に付敢て高柳教授に訓を乞ふ(法律新聞二〇四)⑪

成功報酬問題補遺(法律新聞二〇四)⑪
辯護士の職務の範圍(法律新聞一九六)⑪
成功謝金契約に就て(中央法律新報三ノ二六)⑫
辯護士諸君に告ぐ(法曹會雜誌三ノ三)⑭
公設辯護人の制度に就て(法學志林二ノ三)⑭
谷 健次郎
播磨 龍城
高柳 賢三
田多井四郎
T I 生
三上 英雄
原 嘉道
横田 秀雄
小野清一郎

(一) 民事訴訟法

(一) 一般

- 民事訴訟法要論(訂正版) 仁井田益太郎著 ⑤ 有斐閣
- 民事訴訟法原論(增訂版) 岩田一郎著 ⑥ 明大出版部
- 民事訴訟法原論 岩田一郎著 ⑧ 明大出版部
- 民事訴訟法要義(第二卷) 細野長良著 ⑨ 岩田
- 民事訴訟法大綱 仁井田益太郎著 ⑩ 岩田
- 民事訴訟法一斑 仁井田益太郎著 ⑪ 三三堂
- 民事訴訟法 前田直之助著(謄寫版) ⑫ 弘文堂
- 民事訴訟法(第一、二卷) 山田正三著 ⑬ 弘文堂
- 民事訴訟法(第一卷) 山田正三著 ⑭ 弘文堂
- 民事訴訟法 日本法政學會編 ⑮ 弘文堂
- 民事訴訟法(第二編) 岩本勇次郎著 ⑯ 弘文堂
- 民事訴訟法講義(第一編) 前田直之助著 ⑰ 弘文堂
- 民事訴訟法講義(第二編) 前田直之助著 ⑱ 弘文堂
- 民事訴訟法 松岡義正著 ⑲ 弘文堂
- 民事訴訟法論 早川彌三郎著 ⑳ 弘文堂
- 判例民事訴訟法(第一、二年度) 民事法例研究會編 ㉑ 弘文堂
- 民事訴訟法講義(第二、三、四、五編) 前田直之助著 ㉒ 弘文堂

- 民事訴訟法改正私論(法律新聞一九九一九三) 齋藤 巖
- 民事訴訟法改正私論(法律新聞一九九一九三) 齋藤 巖
- 民事訴訟法要論(中卷、第二分冊) 中村宗雄著 ⑭ 敬文堂
- 訴訟實例(損害賠償之部) 魚住真介著 ⑮ 丸之内書店
- 民事手續規程 高橋一郎著 ⑯ 丸之内書店
- 民事訴訟手續規程 田山卓爾著 ⑰ 丸之内書店
- 判例批評(第二卷) 雄本朗造著 ⑱ 丸之内書店
- 民事訴訟法索引 津島憲一著 ⑲ 丸之内書店
- 土地建物訴訟手續實例大鑑 三島久二郎著 ⑳ 丸之内書店
- 支拂命令の知識(實用法律叢書第五編) 小林峰次著 ㉑ 成蹊社
- 民事訴訟(上、中、下卷) 尾高武治著 ㉒ 文雅堂
- 訴訟記録(五版) 齋藤常三郎著 ㉓ 清水書店
- 訴訟記録(三版) 齋藤常三郎著 ㉔ 弘文堂
- 訴訟記録(第一卷、土地所有權確認事件) 前田直之助編 ㉕ 弘文堂
- 民事訴訟記録 前田直之助編 ㉖ 弘文堂
- 特別民事訴訟論 松岡義正著 ㉗ 弘文堂

[總則]

[裁判所]

- 訴訟物(法學論叢六ノ一、三) ① 雄本 朗造
- 訴訟物の價額(法學協會雜誌六ノ三) ② 仁井田 益太郎
- 各種の訴訟物及其價額(京都法學會雜誌三ノ二、三) ③ 山田 正三
- 訴訟價額の算定に就て(法律新聞一五五五) ④ 齋藤 巖
- 契約の裁判所(法學新報二ノ六) ⑤ 仁井田 益太郎
- 一定の裁判所のみに出訴し得べしとの管轄合意(法學新報七ノ二) ⑥ 細野 長良
- 管轄合意は一般承継人並に特定承継人を拘束する(法學新報二ノ四) ⑦ 細野 長良
- 訴訟法上の忌避權を論ず(法律新聞一九七) ⑧ 谷 健次郎
- 土地收用に因る補償に關する裁判管轄及前決問題(法學新報三ノ二) ⑨ 宿利 英治
- 列事に對する忌避に就て(法律新聞一八三) ⑩ 記 事
- 裁判官に對する忌避權に就て(法律新聞一五七) ⑪ 記 事
- 賣買に因る所有權移轉登記を求むる訴の專屬性(法學新報三ノ九) ⑫ 吉田常次郎
- 未登記附屬建物の管轄指定申請に關する件(法律新聞二九) ⑬ 法曹會決議
- 訴訟追認に關する一疑問(法律新聞二四三) ⑭ 岩切 覺治
- (當事者) 岡田 三輔
- (手續法・司法一般)

訴訟當事者としての船舶(法學新報二ノ九) ⑧

寺田 四郎

連帶債務者を被告とせる共同訴訟(法學論叢一ノ九) ⑧

井上直三郎

必要的共同訴訟に於て出席せる共同訴訟人の爲したる認諾又は拋棄は關席せる共同訴訟人に其の效力を及ぼすを得べき(法律新聞二二〇) ⑥

岩井 尊文

必要的共同訴訟に就て其一名に對する訴を取下したる申立と其處理方法(法學新報三ノ二) ⑥

細野 長良

民事訴訟法第五八條に所謂訴訟の擔任(法學新報三ノ二) ⑥

前田直之助

法律上の共助拒絶と之が不服の申立(法學新報三ノ七) ⑥

細野 長良

[訴訟手續]

法廷言論の自由を論ず(法律新聞一五七) ⑤

梅原錦三郎

[第一審の訴訟手續]

[地方裁判所の訴訟手續]

- 訴訟關係論(法學新報三ノ三、六) ⑬ 宮田龜之輔
- 訴訟法律關係の承繼を論ず(日本法政新誌二ノ九) ⑭ 江渡 由耶
- ヘルキツヒに訴訟行為及法律行為論(法學志林三ノ二一) ⑯ 上田 操
- 訴訟行為の適法及び不適法(法學志林三ノ四) ⑰ 小野清一郎
- 民事に於ける法と裁判(法學研究二ノ二) ⑱ 西水辰之助

雄本博士の(裁判の無効)を讀む(法學協會雜誌 三〇ノ五)⑧
 停止條件附權利と給付の訴(法學志林九ノ四)⑥
 物に關する訴を論ず(法律及政治二一ノ二、二一、二四、二七)⑩
 經界訴訟の性質(法學新報三ノ二)⑩
 境界確認の訴に就きての管見(法曹記事三ノ二)⑩
 確立訴訟の要件たる利益(法曹會雜誌二ノ三)⑩
 會社設立無効の訴の性質(法學新報三ノ四)⑩
 記名有價證券取戻の訴に就て(法律新聞三三)⑩
 物件返還不能に因る賠償の請求(法學志林 三三ノ五)⑩
 土地不法占據者に妨害排除請求なきや(法律新聞二六)⑩
 恩給證書返還請求訴訟の性質(法學新報三ノ三)⑩
 請求の豫備的併合及選擇的併合(京都法學會雜誌 二ノ八九、三ノ八、三ノ二)⑦
 訴の變更に就きて(法曹會雜誌二ノ六八)⑩
 反訴の牽連性に就て(法律新聞二〇六)⑥
 轉所に爲したる判決原本に對する署名捺印 (法學新報三ノ七)⑩
 妨訴抗辯の裁判を本案裁判と同時に爲す場合と 主文の表示方(法學新報三ノ五)⑩
 何々すべし能はざれば何々すべしとの判決(法曹 會雜誌二ノ二、三、三ノ二)⑩
 債權額不明の場合に於ける消極的確認訴訟の判 決(法學新報三ノ二)⑩

- 花岡 敏夫
- 板倉松太郎
- 横田 秀雄
- 吉田常次郎
- 前田直之助
- 中島 弘道
- 前田直之助
- 吉田政之助
- 片山 通夫
- 藤原 卓藏
- 吉田常次郎
- 雄本 朗造
- 前田直之助
- 杉本 藤一
- 前田直之助
- 前田直之助
- 前田直之助

訴訟成立要件欠缺の爲め出頭當事者の申立に因りて爲す訴却下の判決と關席判決(法學新報 三ノ六)⑧
 原告の訴却下の關席判決は果して本案の判決乎 (法學志林五ノ八)⑩
 合意管轄に關する事實自白の擬制と被告の關席 (法學新報三ノ三)⑩
 執行命令に對する故障申立に基く辯論に於て當事者一方の關席したる場合と其裁判(法學新報 三ノ六)⑩
 民法第二六一條に依り關席判決を維持する場 合と訴訟費用(法學新報三ノ二)⑥
 訴訟上の抗辯を論ず(法曹會雜誌二ノ三、三ノ一、三ノ三)⑩
 訴訟上の和解を論ず(日本法政新誌二ノ五)⑩
 裁判上の和解と借地法(法曹會雜誌二ノ七)⑩
 審理の公正(法律新聞二二)⑩
 審理の實際に於ての考察(法曹會雜誌二ノ二)⑩
 認諾論(横田博士還曆記念論文集)⑩
 判決言渡の公開と公表(新興文化と法律)⑩
 判決書の節略(法律新聞二九)⑩
 法律要件及既判力(最近大審院判例參照)(京都 法學會雜誌二ノ四、五)⑥
 訴訟不法行為に因る不當認定判決の效力(京都 法學會雜誌三ノ一)⑦
 訴の選擇及之に伴ふ判決の確定力に就て(法律 新聞二二)⑦

- 細野 長良
- 岡村 玄治
- 吉田常次郎
- 前田直之助
- 前田直之助
- 佐喜眞與英
- 加藤 行吉
- 黒川 眞前
- 片山 通夫
- 成道齋次郎
- 草間豹一郎
- 松本 重敏
- 雄本 朗造
- 山田 正三
- 井上豐太郎

判決の参加的效力(京都法學會雜誌三ノ七、法學 論叢三ノ三、四ノ六)⑦

○民事鑑定法 鹽澤季寬著⑩ 三〇〇
 ○訟廷立證之原理 梅原錦三郎著⑩ 三〇〇
 ○民事證據論 松岡義正著⑩ 六五二、六〇〇
 ○當事者雙方及證人の出頭せざる場合と證據決定 の取消(法學新報三ノ二)⑥
 ○舉證責任(法學志林三ノ九)②
 ○證據に關する裁判上知の事實(法律新聞 二七三)⑩
 ○口供による證據を論ず(日本法政新誌二八ノ三)⑩
 ○證據法上の Res Gestae の法則(日本法政新誌 二八ノ二)⑩
 ○證據申請輕視の弊風(法律新聞二二)⑥
 ○證人の訊問に就て(日本法政新誌三ノ九)⑩
 ○證人訊問の實況に就て(法律新聞二八)⑩
 ○反對訊問の法律上の地位(法律新聞二八)⑩
 ○證言の意義(法律及政治三ノ三)⑩
 ○證人忌避の原因なしとの決定と即時抗告の起算 點(法學新報三ノ五)⑥
 ○第三者の作成せる證書の證據力(法律新聞三三)⑥
 ○民法第二九九條一項四號の前主と裏書人の關係 (法學新報三ノ五)⑩
 ○當事者本人の訊問を論ず(法曹會雜誌二ノ二)⑩
 ○當事者本人の訊問に就て(法律新聞二八)⑩
 ○社債權と其の裁判上の保護(インヴェストメント 一ノ三)⑩

- 雄本 朗造
- 東京測量臺
- 巖 松 堂
- 巖 松 堂
- 阿部文二郎
- 岡村 玄治
- 梅原錦三郎
- 梅原錦三郎
- 梅原錦三郎
- 眞下 五郎
- 矢追 秀作
- 記 事
- 梅原錦三郎
- 津田 進
- 阿部文二郎
- 雄本 朗造
- 前田直之助
- 松岡 義正
- 記 事
- 山田 正三

[上] 訴

不動產買賣の場合に於ける不足額請求權者及 請求權行使方法に關する判例及其批評を評 ず(法律新聞二八)⑩
 恩給金受取委任の爲め債權者に交付したる恩 給證書返還請求に關する平區裁判所の判決 を評論す(法律新聞二二、二六)⑩
 [區裁判所の訴訟手續]
 督促手續に於ける中断に就て(法學新報三ノ 六)⑩
 支拂命令に對する債務者の異議と取下(法學新報 三ノ三)⑥
 控訴裁判所に於ける訴訟手續の休止と一年經過 後の效果(法學新報三ノ九)⑥
 無能力者の行爲補完せられざる場合と第二審以 上に於ける訴却下の形式(法學新報三ノ四)⑥
 第二審と反訴(法學新報三ノ七)⑦
 控訴の抛棄と取下の別(法學新報三ノ二)⑩
 民事上告理由書の提出に付辯護士諸君の注意を 求む(法律新聞二五)⑥
 登記官吏の決定又は處分に對して抗告すること を得る者(法律新聞二五)⑥

- 西村勘之助
- 西村勘之助
- 前田直之助
- 阿部文二郎
- 阿部文二郎
- 山田 正三
- 阿部文二郎
- 前田直之助
- 阿部文二郎
- 磯谷幸次郎
- 森 作太郎

急迫な場合に於ける假處分命令の管轄に就ての
尾高判事の所論を讀みて(法律新聞八八〇) ⑩
假差押又は假處分保證供託金の取戻に就て
(法律新聞一七五、一七六、一七八、一七九) ⑨
假差押又は假處分命令若しくは其執行と申請人の
取消(法學新報三〇ノ六) ⑥
假差押事件に於る保證金額を定むる標準(中央
法律新報一ノ三) ⑪
假執行免除の宣言に就て(日本法政新誌七ノ九) ⑨
保管又は引渡を論ずる假處分の執行は何時終了
するや(法律新聞二六五) ⑧
家屋明渡假處分(中央法律新報一ノ八、二九、三〇) ⑫
尾高 武治

石井 純一
齋藤 巖
阿部文二郎
尾高 武治
小野村胤敏
齋藤 巖
尾高 武治

〔仲裁手續〕
公示催告手續に依る除權判決等と手形抗辯
(法學新報三六ノ九) ⑦
白紙委任狀添付の株券と公示催告に因る除權判
決との關係を論ず(法律新聞二四七) ⑨
記名株券の喪失と公示催告(銀行研究七ノ六) ⑬
仲裁判斷取消訴訟論(日本法政新誌六ノ二、二七、
二八) ⑧、⑨
仲裁判斷に委任すべき事項(商業及經濟研究三) ⑫
池田 季雄
武田貞之助
太田 義策
松本 丞治

(三) 人事訴訟手續法

人事訴訟手續法に於ける別訴禁止主義(法學論叢
五ノ五、六) ⑩
相續權確認訴訟の適否を論ず(法律新聞二六〇) ⑦
齋藤 巖

山田 正三
齋藤 巖

相續權回復、後見人免職、親族會議決議の無効又
は取消身分關係確定の訴と事物の管轄(法學
新報七ノ七) ⑥
牧野菊之助

(四) 非訟事件手續法

○¹文商登記 本郷桂著 ① 一八〇
○²商業登記手續總覽 稻葉啓造著 ② 三五〇
○³非訟事件手續法 中島弘道著 ③ 四〇〇

秀法 閣
石塚猪男藏
巖 松 堂

○⁴商業登記手續總覽 稻葉啓造著 ④ 五九五、五八〇
○⁵非訟事件手續總覽 谷井辰藏、鹽治高輝著 ⑤
尾高 武治

巖 松 堂
眞書普及會

○⁶非訟事件手續總覽 谷井、鹽治著 ⑥ 五〇〇
○⁷非訟事件記録と利害關係人の阻覽に就て(法律
新聞一五九) ⑧

眞書普及會
齋藤 巖

會社の合併に關する非訟事件手續法改正意見
(法律新聞四九五) ⑧
非訟事件の概念を論ず(横田博士選層記念論文
集) ⑩

毛戸 勝元
中島 玉吉

(五) 破産法・和議法

〔破 産 法〕

○¹破産法理由(附和議法理由) 深谷善三郎編 ①
○²破産法、和議法、借地借家調停法註解
金子漢堂、高橋北堂著 ② 二五五
○³破産法及和議法精義 法律新聞社編 ③ 八五五
○⁴破産法講義(訂補) 加藤正治著 ④ 六九五、五五〇
○⁵破産法研究(第一卷乃至六卷) 加藤正治著 ⑤ 五〇〇、
註釋訴訟記録「破産手續」 齋藤常三郎著 ⑥ 三三三、
三三〇
○⁶訴訟記録(新訂) 齋藤常三郎著 ⑦ 三六、三〇〇
○⁷破産法原論(上、下) 竹野竹三郎著 ⑧ 一〇一、一五〇
○⁸破産法講義案 竹野竹三郎著 ⑨ 一〇一、一五〇
○⁹破産法講義 竹野竹三郎著 ⑩ 三六、三〇〇
○¹⁰破産法説明 青木徹二著 ⑪
○¹¹破産法 山内確三郎著 ⑫

中央 社
下出 書房
同 社
巖 松 堂
巖 松 堂
巖 松 堂
巖 松 堂
弘文堂書房
弘文堂
巖 松 堂
巖 松 堂
巖 松 堂
巖 松 堂
日本 大學

手續法・司法一般

○¹²破産法 松岡義正著 ⑫
○¹³破産法(舊商法第三編) 神谷健夫著(贈寫版) ⑬
○¹⁴書式總覽第三輯(和議法) 中村、山内編 ⑭ 二九六
○¹⁵破産法研究の必要(國民經濟雜誌三ノ二、三) ⑯
○¹⁶破産制度の精神と社會的立法(法學論叢三ノ三) ⑰
○¹⁷破産法(大阪朝日新聞二) ⑱
○¹⁸破産法正文(東京日新新聞二九一三、九) ⑲
○¹⁹破産法案評論(國家及國家學二〇ノ四) ⑳
○²⁰破産法案修正案(法律新聞一九四、一九五) ㉑
○²¹新舊破産法案對比(法學協會雜誌〇ノ四) ㉒
○²²新破産法或問(法學新報三ノ八及以下) ㉓
○²³破産者の法律上の地位を論ず(神戸高商開校二十
周年記念講演及論文集の中) ㉔
○²⁴破産者の法律上の地位を論ず(國民經濟雜誌
三ノ三) ㉕
○²⁵破産者解放論(法學協會雜誌三ノ三、三ノ二) ㉖
○²⁶株式會社の破産(商法論文選第一輯) ㉗

國文 社
明 治 堂
清水 書店
齋藤常三郎
井上直三郎
社 説
社 説
猪股 洪清
猪股 洪清
加藤 正治
加藤 正治
齋藤常三郎
齋藤常三郎
加藤 正治
加藤 正治

破産及和議の觀念(法學論叢二〇ノ六) ⑩
最近阪神地方にあらわれたる破産及和議を中心として(國民經濟雜誌三ノ三) ⑭
改正破産法の一般破産主義に就て(會計三ノ二) ⑫
商人破産主義(法學志林二ノ九) ⑦
内地の破産會社と朝鮮の株主(法學志林二ノ七) ⑥
特別破産の研究(法學論叢二四ノ三) ⑭
破産財團の範圍(法學新報三ノ三、四、五) ⑧
破産財團の範圍(法學新報三ノ三) ⑪
破産法第七條に就て(法學論叢九ノ二) ⑫
破産債權の現在化(法學論叢九ノ四) ⑬
破産債權者の概念(法學新報三ノ二) ⑩
破産債權者平等取扱の原則を論ず(法學新報三ノ二) ⑪
破産上の利息債權を論ず(法學新報三ノ三、三ノ四) ⑬
破産法第二十條と第二十一條との關係(法學論叢八ノ六) ⑪
條件附債務の破産手續上の效力(法學協會雜誌三ノ三) ⑥
破産法第二十七條に就て(法學論叢九ノ四) ⑫
破産否認權行使と手形の返還(法律新聞二九〇) ⑥
取戻權行使し得る場合と確認訴訟の許否(法學新報三ノ五) ⑪
破産裁判所の管轄(法學新報三ノ六、八) ⑬
破産事件の進行(法律新聞二二五) ⑧
破産手續の方針に就て(法律新聞三二五) ⑥

齋藤常三郎
森下憲之丞
加藤 正治
乾 政彦
齋藤常三郎
加藤 正治
遠藤 武治
井上直三郎
井上直三郎
遠藤 武治
竹野竹三郎
竹野竹三郎
井上直三郎
加藤 正治
井上直三郎
吉田常次郎
竹野竹三郎
鹽入 大輔

破産事件の攻撃と防禦(中央法律新報三ノ八) ⑩
破産決定取消を條件とする債務負擔契約及破産申立權の拋棄(法學新報三ノ一) ⑥
競合債權の存在は破産宣告の要件なりや(法律新聞七七五) ⑨
債權の競合は破産宣告の要件なるや(法律新聞一九七、一九八) ⑪
破産宣告に因り中斷せる訴訟の受繼(法學協會雜誌五ノ六、七、八、九、四、五) ⑥-⑦
破産宣告と手形の満期日(法律新聞三三九) ⑥
破産手續費用の豫納額に就て(中央法律新報三ノ二) ⑫
破産管財人の法律上の地位に就て(法學新報三ノ二) ⑪
改正破産法上の破産管財人の地位に就て(會計三ノ五) ⑫
破産管財人の選任(國民經濟雜誌三ノ六) ⑫
破産管財人の權限と破産宣告取消の効果(法律新聞二四三) ⑪
和議及破産に特有なる機關の職務と其人選(法律新聞三三三) ⑫
破産管財人の報酬に就て(國民經濟雜誌三ノ二) ⑩
破産封印及び除去に就てを讀みて(法律新聞二六三) ⑭
舊商法第二條第二項不可適用論(法學志林三ノ一〇) ⑫

尾高 武治
加藤 正治
池田繁太郎
高木 藏吉
加藤 正治
加藤 正治
尾高 武治
石田文次郎
森下憲之丞
齋藤常三郎
廣瀬 正雄
竹内 恒吉
齋藤常三郎
竹野竹三郎
藥師寺志光

破産關係表と異議ある債權記載の要否(法學志林三ノ七) ⑭
債務名義の競合と破産終結後の執行(法學新報三ノ一) ⑩
小破産(法學協會雜誌三ノ八、九) ⑧
改正破産法の小破産に就いて(會計三ノ三) ⑫

眞野 毅
加藤 正治
加藤 正治
森下憲之丞
巖 松 堂
清水 書店

(六) 競 賣 法

○不動産競賣手續便覽 關谷喜一著 ⑥ 一〇〇〇
○競賣法手續 山崎有信、小竹森治著 ⑫ 三三〇、二八〇
○不動産船舶競賣手續 尾高武治、若林音吉著 ⑫ 二八〇

巖 松 堂
巖 松 堂
巖 松 堂

(七) 刑 事 訴 訟 法

○刑事訴訟法講義案 樫田忠榮著 ⑥ 〇三〇
○刑事訴訟法改正案 司法省藏版 ⑥ 一四〇、〇五〇
○刑事訴訟法論(三版) 林頼三郎著 ⑦ 三三〇
○刑事訴訟法判例實例 巖松堂編 ⑥ 三〇〇

法制時報社
清水 書店
巖 松 堂
同 堂

法

破産防和議法に關する立法例に就て(法學志林三ノ三、四、五、一〇) ⑩
和議法に就いて(國民經濟雜誌三ノ一) ⑫
和議制度を論ず(法學論叢三ノ三、四、五、六、七、八、九) ⑩-⑫
議會に提出せられたる和議法案に就て(法學論叢七ノ三、四) ⑪
和議停滯の責任(大阪朝日新聞八三〇) ⑧
私の整理に就て(國民經濟雜誌三ノ五) ⑫

齋藤常三郎
齋藤常三郎
齋藤常三郎
井上直三郎
社 説
齋藤常三郎
尾高 武治
片山 通夫

刑事訴訟法

一二七四

牽連犯の一部に親告罪に該當する行為を包含する
 場合の處分(法學新報三ノ三)⑤
 刑法第五四條と訴訟費用の負擔(法學志林一八ノ二)⑥
 公訴の時間上の範圍(法學新報三ノ二)⑦
 刑事訴訟法の時に關する效力(法學新報三ノ二)⑧
 不法不當の檢舉(法學新報三ノ二)⑨
 被告人所在地の意義(法學新報三ノ二)⑩
 刑事訴訟手續の併合(法學新報三ノ二)⑪
 刑事訴訟の終了(法學新報三ノ二)⑫
 處罰の意義及び效用の研究(日本法政新誌二ノ二)⑬
 處罰條件と訴追條件(國家及國家學五ノ七)⑭
 訴追條件を缺きたる公訴の效力(法學新報三ノ二)⑮
 處罰者に對する刑罰の能作と刑罰不感應の理(國家及國家學五ノ七)⑯
 刑事訴訟に於ける刑事釋明權(法律及政治四ノ二)⑰
 刑事訴訟に於ける人(法學新報三ノ三)⑱
 大審院設立當年の一判決を讀む(法學新報三ノ二)⑲
 刑事訴訟法の規定の缺陷と其の運用(法律新聞一七六)⑳
 刑事法上の期日及期間(法學新報三ノ八九)㉑
 時效中斷の原因たる公判手續(法學新報三ノ一〇)㉒
 親告罪 判決言渡後確定前の取下及裁判所(法學新報三ノ二)㉓

- 林 賴三郎
- 板倉松太郎
- 津田 新
- 大井 靜雄
- 林 賴三郎
- 板倉松太郎
- 大場 茂馬
- 大場 茂馬
- 板倉松太郎
- 谷本 弘二
- 津田 進
- 板倉松太郎
- 泉二 新熊
- 林 賴三郎
- 津田 進
- 板倉松太郎

瀆職事件と管轄問題(法律新聞三六)①
 瀆職事件公判(法律新聞二〇九)②
 瀆職事件裁判(法律新聞二〇九)③
 瀆職事件の判決(法律新聞二二四)④
 瀆職事件の檢事に求む(法律新聞二〇四)⑤
 瀆職事件公判所感(法律新聞二〇〇)⑥

【第一審】

告訴及告發の主體(法曹會雜誌二ノ八九)①
 強制捜査處分に就て(法學新報三ノ六)②
 司法警察官の捜査能力(法律新聞二五四)③
 捜査機關に就て(法律新聞三三〇)④
 犯罪の捜査に就て(法律新聞二二〇、二二五)⑤
 共同捜査に就て(警察協會雜誌三)⑥
 親告罪の告訴に關する意見を論明し改正刑事訴訟法起草案者の一考を求む(法學論叢三ノ二)⑦
 犯人藏匿罪と親告罪との告訴(京都法學會雜誌二ノ二)⑧
 缺如せる告訴追完の效力(法學新報三ノ二)⑨
 正式裁判請求の申立と親告罪に於ける告訴(法學新報三ノ九)⑩
 不合法なる正式裁判請求と不合法なる附帶犯審理決定(法學志林一八ノ五)⑪
 共犯者の一人に對し確定判決ありたる後に於ける告訴擯棄の效果(法學新報三ノ一)⑫
 起訴猶豫に就て(國家及國家學五ノ四)⑬

- 大井 靜雄
- 眞下 五郎
- 横山勝太郎
- 津田 進
- 林 賴三郎
- 記 事
- 黒板 獨歩
- 古賀 康造
- 石森 勳夫
- 宮路 貞一
- 富田 山壽
- 板倉松太郎
- 草野 一郎
- 板倉松太郎
- 林 賴三郎
- 吉井濱太郎

起訴猶豫に就て富田教授に答ふ(法學志林一七ノ三)④

再び起訴猶豫に就て(牧野博士の答を讀む)(京都法學會雜誌二ノ二)⑤
 大浦問題に對する學理的論評(法學新報三ノ一)⑥
 官吏に對する起訴權(法律新聞二六九)⑦
 刑事訴訟法改正案に於ける豫審制度(國家及國家學五ノ五)⑧
 豫審に就て(法律新聞二九〇)⑨
 豫審の所管(國家及國家學六ノ一)⑩
 現行犯の場合に於ける特別處分の範圍(法學新報三ノ七)⑪
 豫審列事の自重を望む(法律新聞三三三)⑫
 刑事訴訟法改正案に於ける豫審制度を評す(法律新聞二八七、二八八)⑬
 事實理由を缺ける豫審終結決定の效力(法學志林一九ノ九)⑭
 事實及理由の一を欠缺したる豫審終結決定の效力(法學新報三ノ一)⑮
 刑事訴訟に於ける公知の事實と實驗則(法曹會雜誌三ノ四)⑯
 證據列舉と證據說明(法曹會雜誌三ノ九)⑰
 刑事訴訟に於ける審判の範圍を論ず(日本法政新誌六ノ二)⑱
 大正六年に於ける刑事法に關する重要な判例(法律新聞一三〇)⑲

- 牧野 英一
- 富田 山壽
- 大場 茂馬
- 谷野 格
- 岡田朝太郎
- 岡田朝太郎
- 林 賴三郎
- 笠原文太郎
- 島田 武夫
- 板倉松太郎
- 岡田 庄作
- 小山 松吉
- 安田 幹夫
- 原 惣兵衛
- 板倉松太郎

接見禁止と飲食物の差入禁止(法學志林三ノ三)⑩

檢事の豫審裁判權侵害問題に就て(法律新聞一三三)⑪
 刑事訴訟法上の宣誓無能力の範圍及其の質疑二、三(日本法政新誌二ノ一〇)⑫
 自白と證據(日本法政新誌二ノ一〇)⑬
 共同被告人供述の證據力(法學新報三ノ三)⑭
 參考人の拘束(法律新聞二〇九)⑮
 血痕の識別に就て(法律新聞三四三)⑯
 爆彈事件公判(法律新聞二二八)⑰
 連環犯として移審したる事件の一部に關する無罪の宣告(法學新報三ノ二)⑱
 審判事訴訟法第八十二條に所謂被告人の不當の行狀の意義に就て(法律新聞一七五)⑲
 被告人の不當の行狀の意義に就て(日本法政新誌三ノ三)⑳
 原本を作成せずして言渡したる判決の效力(法學新報三ノ二)㉑
 公判始末書に就て(法學新報三ノ八)㉒
 刑事判決の證據說明を省け(法律新聞二〇九)㉓
 裁判と證據(日本法政新誌五ノ八九)㉔
 無罪免訴の差別と其適用(法學新報三ノ六)㉕
 懲役又は駐額二倍以下の罰金に處すべき場合に於て懲役刑を選擇したるときは駐額を判示するの必要なか(法律新聞二六七)㉖

- 草野 一郎
- 鈴木 茂雄
- 泉二 新熊
- 林 賴三郎
- 片山 國嘉
- 岡田 庄作
- 谷 健次郎
- 谷 健次郎
- 谷 健次郎
- 岡田 庄作
- 泉二 新熊
- 瀧川 長教
- 泉二 新熊
- 林 賴三郎
- 菱川 憲正

手續法・司法一般

一二七五

〔上 訴〕

電報による上訴申立の適否(法曹會雜誌三ノ二)⑭
 上告裁判所に於ける新刑事訴訟法實施後一年間
 の實績(法曹會雜誌三ノ五)⑭
 管轄違の判決に對する被告人の控訴と之に基く
 差戻判決の效力を論ず(法曹會雜誌三ノ二)⑬
 刑訴法草案中上告審に關する點に就て(法律新聞
 三三〇)⑥
 驚くべき上告棄却思潮(法律新聞三三六)⑥
 刑訴法第二六五條の規定を論じて被告人に不利
 なる上告論旨に關する大審院の判例に及ぶ
 (法學志林一九ノ五)⑥
 刑事上訴論(國家及國家學六ノ二)⑦
 法律上代理人又は辯護人の爲したる上訴の取下
 (法學新報三ノ二)⑧
 第一審の輕罪判決に對し控訴審が重罪として讓
 審に移したる場合と讓審の手續(法學新報三ノ
 三)⑭
 刑を併科すべき罪又は併合罪に付第一審裁判所
 が其罪を遺脱したる場合と控訴審の裁判
 (法學新報三ノ三)⑩
 執行猶豫の言渡ある判決に對する被告人の控訴
 と猶豫を言渡さるる第二審判決(法學新報三ノ
 二)⑦
 刑訴法第二百七十條(法學新報六ノ七)⑦

- 高瀬徳四郎
- 磯谷幸次郎
- 白濱 直衛
- 小林龜太郎
- 板倉松太郎
- 岡田 庄作
- 林 頼三郎
- 岡田 庄作
- 岡田 庄作
- 板倉松太郎
- 板倉松太郎

上訴と刑の執行猶豫(法學志林二ノ四)⑧
 共同被告人に對する確定判決の破毀(法學新報
 三ノ四)⑥
 不起訴處分と抗告(法律及政治三ノ三)⑭
 檢事の不起訴決定事件に對する告訴發人抗告
 權(法律新聞二四)⑥

〔再 審〕

再審の訴の取下(法學新報七ノ四)⑥

- 林 頼三郎

〔裁判の執行〕

自由刑執行の累進制度(法學志林五ノ二)⑫
 累進的刑罰執行論(法曹會雜誌三ノ六)⑬
 現行法に於ける自由刑の執行(法學新報六ノ二)⑦

- 正木 亮
- 正木 亮
- 泉二 新熊

〔私 訴〕

改正刑事訴訟法の認むる附帯私訴(法學論叢
 八ノ二四、九ノ三)⑪
 私訴に於ける認諾及和解(日本法政新誌五ノ八)⑦
 私訴時効の意義(法學新報三ノ六)⑪
 私訴假差押假處分の許否(法律新聞二〇九)⑥

- 山田 正三
- 板倉松太郎
- 津田 進
- 大橋 誠一

(八) 陪 審

○陪審制度法理觀 花井卓藏等著⑨
 ○陪審法述義 三上英雄著⑩ 一七〇
 ○陪審法制 法曹會編⑩
 ○憲法と陪審法 江木衷著⑩ 一〇〇〇
 ○陪審法論議 江木衷等監修⑩ 一〇〇〇
 ○我國の陪審法 中島玉吉著⑫ 〇・〇〇
 ○陪審法早わかり 地木信政著⑫ 一・五〇
 ○陪審法通義 花村四郎著⑭ 二・〇〇
 ○陪審制度と憲法(法律新聞三五八)⑧
 ○陪審制度と憲法問題(法律新聞二五〇)⑧
 ○再び陪審制度と憲法を論ず(法律新聞二五三)⑧
 ○陪審制度と憲法の關係(法律新聞二五三)⑧
 ○陪審制度と憲法論者(法律新聞二五三、二五五、二五六)⑧
 ○憲法の最高解釋と陪審制度(法律新聞二五六)⑧
 ○陪審制度と憲法の關係論(法律新聞二五七)⑧
 ○陪審制度の採用は憲法に反するや(法學新報
 三〇ノ二)⑥
 ○陪審遠慮論に就て(法律新聞八六二)⑩
 ○憲法と陪審法(法律新聞一九三)⑩
 ○陪審制度及び法官停年制の遠慮問題(法學論叢
 六ノ四、五)⑩
 ○陪審法案の憲法觀(法學論叢八ノ四)⑪
 ○陪審制度と憲法との關係(法學新報三ノ五)⑫
 ○天祐と陪審法 憲法と陪審法(法學新報三ノ五)⑫

- 平松 市藏
- 藤 松 堂
- 同 會
- 同 人
- 清水 書店
- 大原 毎日新聞社
- 盛 林 堂
- 清水 書店
- 松本 重敏
- 植原悦二郎
- 松本 重敏
- 江木 衷
- 布施 辰治
- 松本 重敏
- 小室 春富
- 大場 茂馬
- 記 事
- 江木 衷
- 宮路 貞一
- 宮路 貞一
- 種積 陳重
- 江木 衷

法

憲法と陪審制度の管轄(法學新報三ノ六)⑬
 陪審制度の側面觀(法曹會雜誌六ノ二)⑥
 陪審制度に就て(大阪毎日新聞七三、八六)⑧
 陪審制度の大要(大阪朝日新聞八五、〇)⑧
 陪審制と法制審議會の新設(法律新聞二五七)⑧
 陪審制度に對する誤解(法律新聞二五七)⑧
 陪審制度を論じ併せて辯護士の職責に及ぶ
 (法律新聞二五九)⑧
 陪審制度の復活(法律新聞二六〇)⑧
 陪審制度に對する司法官の態度(法律新聞
 二六〇)⑧
 陪審制度は獨り刑事裁判に止まるべきものに非
 ず(法律新聞二六〇)⑧
 陪審制度實行大會に於ける江木博士の演說
 (法律新聞二六二)⑧
 陪審制の根據論批評(法律新聞二六三)⑧
 陪審制度採否問題研究の要諦(法曹記事三ノ二)⑩
 利害の兩方面より觀察したる陪審制度(法曹記事
 三ノ二、三)⑩
 普通選舉と陪審制度(法律新聞二五二)⑩
 陪審制度私議(法律新聞二五三)⑩
 陪審員選定法に就て(法律新聞二七〇)⑩
 陪審裁判と商事裁判(解放二ノ二)⑩
 陪審と自治(大阪毎日新聞二五、八)⑩

- 江木 衷
- 富田 山壽
- 宮本 英修
- 中島 玉吉
- 社 説
- 磯部 四郎
- 不破 清誓
- 植原悦二郎
- 今村 勝
- 泉二 新熊
- 磯谷幸次郎
- 安東 正臣
- 徳江亥之助
- 上村 進
- 竹田 省
- 今井 嘉幸

樞府特別委員會にて精査中なる原内閣二大政綱
 の一修正陪審法案全文(東京日日新聞九三〇) ⑩
 陪審法案(大阪毎日新聞二〇六) ⑩
 陪審制度論評(東京日日新聞二二〇一三二) ⑨
 陪審制度反對論者の意見(雄辯三ノ三) ⑩
 陪審員と比較したる裁判官の一面(中央法律新報
 一ノ五) ⑩
 余の陪審制度観(太陽三ノ九) ⑩
 陪審と辯護士(法律新聞二七四) ⑩
 陪審制の長所(法律新聞八六) ⑩
 原内閣と陪審制度(日本及日本人八四) ⑩
 On Jury Trial (陪審裁判に就て)(法學協會
 雜誌三ノ四) ⑩
 國民思想上より見たる陪審制(太陽三ノ四) ⑩
 陪審法意見(太陽三ノ四) ⑩
 陪審制度及び陪審法案所見(太陽三ノ四) ⑩
 陪審制度に對する疑問(太陽三ノ六) ⑩
 政府は陪審法案を提出すべし(太陽三ノ二) ⑩
 陪審制度急務の議(法律新聞二九三、二九六) ⑩
 陪審制度に就て(法律新聞二〇二) ⑩
 起訴陪審の必要(中央法律新報二ノ三) ⑩
 陪審制度に就て(中央法律新報二ノ三) ⑩
 陪審制度と證據法(法律新聞二〇二、二〇三、
 二〇四、二〇五) ⑩
 最近の法律現象としての調停及陪審(法學志林
 三ノ六八) ⑩
 日本陪審法の綱領(法學新報三ノ五) ⑩

社説
 社説
 大井 隆夫
 中島 弘道
 泉二 新熊
 大藏 將英
 中島 玉吉
 布庭 辰治
 澤田 三郎
 高橋 賢三
 山田 立
 中島 玉吉
 原 嘉道
 小林 榮太郎
 秋山 英澄
 田山 卓爾
 岩野 稔
 牧野 英一
 林 三郎

陪審法に就て(法學新報三ノ五) ⑩
 裁判教育と陪審(法學新報三ノ五) ⑩
 陪審法論(法學新報三ノ五) ⑩
 陪審法案提出理由(法學新報三ノ五) ⑩
 陪審法の精神(法學新報三ノ七) ⑩
 司法機關改造の急務を論じて陪審制度に及ぶ
 (法學新報三ノ七) ⑩
 陪審法の制定に就て(法學新報三ノ四) ⑩
 無産者の立場より見たる陪審制度(解放五ノ五) ⑩
 日本に於ける陪審制度(警察協會雜誌三ノ五) ⑩
 陪審制度問題(表現三ノ五) ⑩
 日本陪審の沿革(法學協會雜誌二ノ一、二) ⑩
 陪審法に關する意見(法學新報三ノ九) ⑩
 陪審制度採用の根本義(法學新報三ノ九) ⑩
 陪審制度の實施に當りて考慮すべき諸點(法學會
 雜誌三ノ三) ⑩

鶴澤 達明
 原 嘉道
 花井 卓藏
 岡野 敬太郎
 花井 卓藏
 原 嘉道
 原 嘉道
 尾佐竹 猛
 江木 衷
 原 嘉道
 大森 洪太

(九) 少年法

○少年法詳解 草刈融著 ⑩ 一五〇
 ○少年裁判所及監視制度 歸一協會編 ⑩ 二六六、二七〇
 ○少年裁判所及監視制度 姉崎正治編 ⑩ 一三〇
 ○愛の法律と少年審判法 服部北漢著 ⑩ 二〇〇
 ○犯罪少年の告白と個性調査 黒田源太郎著 ⑩
 二八〇
 ○少年犯罪論 大澤眞吉著 ⑩ 三〇〇
 ○少年法案に關する短評(法律新聞二六六) ⑩
 ○少年法に就て(法曹記事三ノ二及以下) ⑩
 ○少年法案(改造三ノ三) ⑩
 ○少年法案に就て(日本法政新誌八ノ四) ⑩
 ○少年法と司法警察官吏(警察協會雜誌四七) ⑩
 ○少年法に於ける少年保護の措置(中央法律新報
 一ノ三) ⑩
 ○少年法に就て(社會事業研究所講義録の内) ⑩
 ○少年法の成立(法學志林三ノ六) ⑩
 ○少年法の通過に際して(法律及政治一ノ二) ⑩
 ○少年法及矯正院法に就て(警察協會雜誌三) ⑩
 ○少年法及監獄部屋問題(中央法律新報三ノ三) ⑩
 ○少年法の理解(社會政策三) ⑩
 ○少年法の施行に際して(法曹會雜誌一ノ二) ⑩
 ○少年法第八條と刑法第六條との關係(法曹會雜誌
 一ノ二) ⑩

松華堂
 博文館
 二松堂
 廣文堂
 法律新聞社
 佐藤 乙二
 谷田 三郎
 山田 正三
 山岡萬之助
 泉二 新熊
 宮城長五郎
 谷田 三郎
 牧野 英一
 泉二 新熊
 山内 確三郎
 泉二 新熊
 小野 清一郎
 泉二 新熊

法

少年裁判所に就て(法律新聞二六六) ⑩
 少年裁判所制度論(法律新聞三〇九) ⑩
 少年裁判所制度を論ず(日本法政新誌二四ノ二) ⑩
 現行法と少年裁判所(法學新報三ノ六) ⑦
 少年裁判所法制定に就て(法律新聞二四三、二四四) ⑦
 幼年審判制度に就て(法律新聞二六七) ⑧
 幼年審判の終結處分の本質を論ず(法律新聞
 二五五) ⑩
 ○少年裁判所及監察(法律新聞三〇三) ⑩
 ○少年犯罪救助策(法律新聞二六八、二七九) ⑥
 ○少年罪人比較研究(法律新聞二八) ⑥
 ○統計上より見たる犯罪少年(統計雜誌六八) ⑦
 ○少年犯罪に就て(法律新聞二五七) ⑧
 ○少年犯罪論(法律新聞二五七) ⑧
 ○少年犯罪の豫防と社會的協力(法學協會雜誌
 三ノ三) ⑩
 ○刑事政策と少年保護(時事新報二六八) ⑩
 ○少年犯罪者に就ての所感(中央法律新報一ノ
 三) ⑩

穂積 重
 泉二 新熊
 泉二 新熊
 泉二 新熊
 福島 一郎
 龜山 要
 石山 豐太郎
 藤田 和夫
 菱川 憲正
 東京日出新聞
 黒田源太郎
 山岡萬之助
 大澤 眞吉
 泉二 新熊
 山岡萬之助
 鈴木 實一郎

(一〇) 感化法・監獄法

〔感化法〕

國立感化院設置(法律新聞二三) ⑤
感化法に就て(日本法政新誌五ノ三、四) ⑦
感化法改正に關する意見(中央法律新報一ノ三) ⑩
小河滋次郎 高田 慎吾

〔監獄法〕

○獄制研究資料(第一輯) 谷田三郎編 〇〇〇 監獄協會

(一一) 雜

〔違警罪即決例〕

○違警罪即決例詳解 田邊保晴著 〇〇〇 日本警察新聞社
○違警罪即決例改正論(日本法政新誌五ノ三) ⑦ 泉二 新熊

司獄官の同情心(法律新聞二元) ⑤
雌婦囚産婦囚得婦囚 其幼兒に就て(法學志林 元ノ二) ⑥
司獄官の感想(監獄協會にて)(法學新報三元ノ三) ⑧
監獄學の研究(日本法政新誌二七ノ七) ⑨
監獄の社會的作用(中央法律新報一ノ三) ⑩
監獄と社會との連繫(中央法律新報一ノ三) ⑩
囚人の他律的生活と人格活動(中央法律新報 一ノ三) ⑩
山崎 佐
花井 卓藏
佐々木英夫
牧野 英一
山岡萬之助
寺田 精一

〔拷問、誤判、冤罪〕

拷問事件續發(法律新聞二三) ④
拷問事件と必罰主義の迷誤(法律新聞二三) ④
刑事的觀察の誤想を去れ(法律新聞二五、二五) ④
拷問と誤判(東京朝日新聞六三〇一七三) ④
誤判と輿論(法律新聞二七) ④
布施 辰治
布施 辰治
大場 茂馬

誤判と國家の賠償責任(國家及國家學四ノ九) ⑤
刑事誤判に就て(法律新聞二五、二六) ⑥
誤判賠償の根本原理(改造五ノ七) ⑩
冤罪要償に法の存在を要せず(法律新聞二七) ⑤
冤罪者に對する損害賠償制度(日本法政新誌 二五ノ二〇) ⑦
無罪免訴の場合に於ける國家損害賠償論(法律 新聞二九〇一、二九〇二) ⑩
大場 茂馬
美濃部達吉
末弘殿太郎
松本 重敏
泉二 新熊
三上 英雄

第一章 總論
 一、本學科之範圍
 二、本學科之重要性
 三、本學科之發展
 四、本學科之研究

第二章 化學法
 一、化學法之概論
 二、化學法之分類
 三、化學法之應用
 四、化學法之改良

第三十三門 諸

| | |
|-------|----|
| 一、諸 | 二二 |
| 二、諸 | 二二 |
| 三、諸 | 二二 |
| 四、諸 | 二二 |
| 五、諸 | 二二 |
| 六、諸 | 二二 |
| 七、諸 | 二二 |
| 八、諸 | 二二 |
| 九、諸 | 二二 |
| 十、諸 | 二二 |
| 十一、諸 | 二二 |
| 十二、諸 | 二二 |
| 十三、諸 | 二二 |
| 十四、諸 | 二二 |
| 十五、諸 | 二二 |
| 十六、諸 | 二二 |
| 十七、諸 | 二二 |
| 十八、諸 | 二二 |
| 十九、諸 | 二二 |
| 二十、諸 | 二二 |
| 二十一、諸 | 二二 |
| 二十二、諸 | 二二 |
| 二十三、諸 | 二二 |
| 二十四、諸 | 二二 |
| 二十五、諸 | 二二 |
| 二十六、諸 | 二二 |
| 二十七、諸 | 二二 |
| 二十八、諸 | 二二 |
| 二十九、諸 | 二二 |
| 三十、諸 | 二二 |
| 三十一、諸 | 二二 |
| 三十二、諸 | 二二 |
| 三十三、諸 | 二二 |

法

| | |
|-------|----|
| 一、法 | 二二 |
| 二、法 | 二二 |
| 三、法 | 二二 |
| 四、法 | 二二 |
| 五、法 | 二二 |
| 六、法 | 二二 |
| 七、法 | 二二 |
| 八、法 | 二二 |
| 九、法 | 二二 |
| 十、法 | 二二 |
| 十一、法 | 二二 |
| 十二、法 | 二二 |
| 十三、法 | 二二 |
| 十四、法 | 二二 |
| 十五、法 | 二二 |
| 十六、法 | 二二 |
| 十七、法 | 二二 |
| 十八、法 | 二二 |
| 十九、法 | 二二 |
| 二十、法 | 二二 |
| 二十一、法 | 二二 |
| 二十二、法 | 二二 |
| 二十三、法 | 二二 |
| 二十四、法 | 二二 |
| 二十五、法 | 二二 |
| 二十六、法 | 二二 |
| 二十七、法 | 二二 |
| 二十八、法 | 二二 |
| 二十九、法 | 二二 |
| 三十、法 | 二二 |
| 三十一、法 | 二二 |
| 三十二、法 | 二二 |
| 三十三、法 | 二二 |

第三十三門目次

(一) 租税 二八三
 税法(二八三) 所得税(二八三) 營業稅(二八三) 印
 紙稅、登錄稅(二八三) 戰時利得稅(二八三)
 (二) 商業 二八四
 銀行に關する諸法令(二八四) 保險に關する諸法
 令(二八四) 其他(二八四)
 (三) 工業 二八四
 工場抵當法(二八四)
 (四) 農業 二八五
 農業倉庫法(二八五)
 (五) 度量衡 二八五
 度量衡法(二八五)

(六) 住宅及建築 二八五
 住宅(二八五) 市街地建築物法、其他(二八六)
 (七) 道路及水利 二八六
 道路(二八六) 水利(二八六)
 (八) 交通及運輸 二八七
 (九) 衛生 二八七
 (一〇) 通信・電氣 二八八
 (一一) 華族 二八八
 (一二) 軍事・軍律 二八八
 軍法會議(二八八)
 (一三) 出版及著作 二八九
 (一四) 雜 二八九

(一) 租 稅

〔稅 法〕

減稅論(法律新聞二六六) ⑤
 租稅法規の不備に乗ずる巧妙なる脱稅方法に
 就て(法學新報二六三) ⑤
 滯納處分に因る不動産差押の效力發生時期
 (法學新報三〇六) ⑪
 神戸 正雄
 宿利 英治

〔所得 稅〕 參照——第三門(六)所得稅

社會政策の立場より所得稅改正案の缺陷を難す
 (東方時論五ノ三) ⑨
 清算終了登記により會社は必らずしも消滅する
 ものにあらずとの判例と第一種所得稅の課稅
 關係に就て(會計二〇二) ⑨
 銀行重役の不當貸出に基く貸倒缺損の補償とし
 て該重役より受入れたる辨償金に對する所得
 稅課否の判例(會計六ノ四) ⑨
 改正せられたる所得稅法(東京經濟雜誌三三) ⑫
 池上 昇
 中村 雅男

〔營 業 稅〕 參照——第三門(八)營業稅

○實務營業稅法詳解 武本宗重郎著 ④ 一八〇
 ○實務營業稅法詳解 武本宗重郎著 ④ 一八〇
 帝國稅務 關英會

諸 法

參照——第三門(四)租稅一般

○改營業稅法精義 藤澤弘著 ⑩ 三〇三 二五〇 大阪屋號

〔印紙稅、登錄稅〕 參照——第三門(一)印紙稅

合名會社の退社員が持分の拂戻として受けたる
 不動産の登錄稅率(京都法學會雜誌二ノ二) ⑥ 雫本 朗造
 印紙稅の檢査(法律新聞二四六) ⑤ 池上 昇
 改正せられたる印紙稅法(東京經濟雜誌三三) ⑫ 池上 昇

〔戰時利得稅法〕

○戰時利得稅法要義 西脇晉著 ⑦ 一〇一 一三〇 寶文館
 ○戰時利得稅法詳解 松村丈夫著 ⑦ 〇・五 文雅堂
 ○戰時利得稅法、改正所得稅法要覽 稅務調査會
 編 ⑦ 一三〇 同 會
 戰時利得稅法適用方の判例(會計六ノ三) ⑧ 黒澤 通義

(一) 商業

〔銀行に關する諸法令〕

- 銀行法要義 眞下五郎著 ⑤ 藤澤賢三郎
- 銀行法論 青木得三著 ⑥ 10頁 1-10 巖松堂
- 普通銀行取締法(法律新聞1066) ⑥
- 勸業農工兩銀行立法の精神(法律新聞398) ⑥ 添田壽一

〔保險に關する諸法令〕

- 簡易保險法(國家及國家學) ⑤ 淺野陽吉

(二) 工業

〔工場抵當法〕

- 工場抵當に就いて(法律新聞933) ⑩ 花岡敏夫

- 簡易保險案(法律新聞2070) ⑤ 財部 靜治
- 保險組合法(新8ノ7) ⑦ 田中耕太郎
- 相互保險會社の性質(法學新報29ノ4) ⑧ 南 正樹
- 保險業法講義(保險評論18ノ5) ⑭

〔其他〕

- 商議法一部改正(法律新聞1000) ⑥ 社 石坂音四郎
- 質屋取締法の改正(大阪朝日新聞223) ⑨
- 無靈業法の批評(京都法學會雜誌0ノ3) ④

(四) 農業

〔農業倉庫法〕

- 農業倉庫法案(法律新聞238) ⑥ 萬朝社説

(五) 度量衡

〔度量衡法〕

- 度量衡法改正法律實施に就て實業者に對する希望を述べ(水産界48) ⑨

(六) 住宅及建築

〔住宅〕

- 住宅組合法精髄 井上一著 ⑩ 14頁 250 行帝國學地方
- 分り住宅組合法詳解 相馬昌三、菊池武夫著 ⑩ 網島書店

- 住宅法案(中外商業新報23) ⑩ 社説
- 住宅法案の缺陷(大阪時事新報211ノ2) ⑩ 社説
- 住宅諸法案に就て(大阪朝日新聞225) ⑩ 社説
- 住宅會社法案に就て(法律新聞185) ⑩ 社説
- 労働者住宅法に就て(法學協會雜誌2ノ2) ⑭ 平野義太郎

〔市街地建築物法、其他〕

- 市街地建築物法施行令(大阪朝日新聞九二〇) 社
- 市街地建築物法(福岡日日新聞三二一五) 社
- 市街建築物法の施行に就て(報知新聞二二〇) 社
- 市街地建築物法同施行規則(工場研究二〇三) 社

- 市街地建築物法と市街地建築物法施行令の内容の梗概(内務時報表紙附録) ⑨
- 市街地建築物法施行規則(工場研究二〇三) ⑩
- 共同建築の法律的考察(都市問題二〇三) ⑪
- 建物保護法と賃借権との關係(日本法政新誌一八〇三) ⑫

小倉 康次
小野村胤敏

(七) 道路及水利

〔道路〕

- 道路法の概要 佐上信一著 ⑨ 一五頁 二五〇
- 本邦道路法一斑(國家學會雜誌二〇一、三) ⑩
- 道路法制の沿革と新道路法の精神(法學論叢二〇四一六) ⑪
- 新道路法の概要(法學協會雜誌二〇二、三) ⑫
- 新道路法の特色(法學協會雜誌二〇二、三) ⑬
- 道路の一般使用(日本法政新誌二〇三) ⑭

行帝國地方
美濃部達吉
池田 信一
池田 信一
佐上 信一
池田 信一

〔水利〕

- 最近水利に関する立法の趨勢(京都法學會雜誌三〇二〇三) ①
- 水法(大阪時事新報九二六) ②
- 水利權問題(法律新報二九一三四三、三四三九) ③

池田 信一
播磨 龍城

(八) 交通及運輸

- 交通機關の取締(法律新聞三四一) ④
- 鐵道營業法(上卷) 喜安健次郎著 ⑩ 三五〇
- 鐵道運輸規定の適用に関する最近の判例に就て(法律新聞二〇四) ⑤
- 鐵道運輸規定の第八十五條の二の適用に就て神戸弗經生に與ふ(法律新聞二〇七) ⑥
- 地方鐵道法に就て(帝國鐵道協會報三二〇) ⑦
- 軌道法(大阪朝日新聞五三) ⑧
- 自動車運輸に関する立法の必要と二三の法例(國家及國家學六二〇) ⑨
- 自動車取締令(法律新聞二〇九) ⑩
- 日本船舶の輸出禁止を論ず(法學協會雜誌五三) ⑪
- 日本船舶の輸出禁止を論ず(海國公論六〇四) ⑫

鐵道青年會
神戸弗經生
奥戶善之助
佐竹 三吾
社
水口 吉藏
社
松波仁一郎
松波仁一郎

- 水先法中改正法律案提出理由を讀みて(海員協會會報三二) ⑬
- 水難救護法第二十四條に関する件(法曹記事三二) ⑭
- 海上衝突豫防法の研究 藤尾正重、浦田格介共著 ⑮ 四八頁 三二八〇
- 航空法に就て(國家及國家學七〇九) ⑯
- 航空法制定論(日本法政新誌二〇一) ⑰
- 航空立法の準備を論ず(法學協會雜誌六二、三) ⑱
- 空間に関する法律關係(橫田博士還曆記念論文集) ⑲
- 海軍組合新仲裁規定(神戸新聞三二九一三) ⑳

藤野 虎走
丸善株式會社
謝花 寛濟
松波仁一郎
松波仁一郎
矢追 秀作
社

(九) 衛生

- 醫師の直接藥劑交付權に関する法制上の先決問題(法律新聞二四四) ①
- 醫師と法律(法學新報三〇一) ②

花井 卓藏

- 醫師法第五條と同法施行規則第十條との關係(法律新聞二三五) ③

片山 國嘉

(一〇) 通信・電氣

二二八

○電話加入權に関する學說及判例 小林一耶編⑩

通信協會

電話使用權の性質(日本法政新誌二九ノ三)⑩

石原雅二耶

(一一) 華族

○一代華族論 板垣退助著⑧ 三三〇

忠誠堂

改正華族世襲財産法に関する遡及効問題(法學

志林八ノ二)⑥

石坂音四郎

改正華族世襲財産法(法律新聞二九)⑥

改正華族世襲財産法に関する遡及効問題(法律

石坂音四郎

世襲財産制を論ず(附)華族世襲財産法改正案の

論評(京都法學會雜誌二ノ三)⑤

廣瀨 正雄

華族世襲財産法改正法律案概評(法學協會雜誌

三ノ二)⑥

廣瀨 正雄

改正華族世襲財産法に関する遡及効問題(法學

志林八ノ二)⑥

鳩山 秀夫

(一二) 軍事・軍律

〔軍法會議法〕

軍法會議法に就て(法學新報三ノ八九)⑩

志水小一耶

軍法會議の本質に就て(法學論叢六ノ三)⑩

軍法會議廢止論(改造五ノ二)⑩

憲法觀上の陸海軍治罪法(法學新報三ノ六)⑩

富田 單治
末弘 殿太郎
金森 德次郎

(一三) 出版及著作

○出版物法論 宇野慎三著⑩ 三三三

藤松 堂

○出版罪と朝憲紊亂 草野豹一著⑩ 一九五

清水 書店

○現行出版物法の研究(日本法政新誌二九ノ一一)⑩

宇野 慎三

○新聞紙の同一性の意義(法律新聞二六)⑤

佐々木 惣一

○新聞紙の發行禁止と其の違反(京都法學會雜誌

二ノ八)⑤

○無政府主義の學術論文と朝憲紊亂事項(法學論

叢三ノ四)⑨

佐々木 惣一

○朝憲紊亂(新聞紙法改正案に就て)(中央法律新

報一ノ三)⑩

清瀨 一耶

新聞紙法第四十二號の解釋(法學志林三ノ三、五、

六、八、九)⑩

新聞紙法と著作家(中央法律新報一ノ四)⑩

發賣頒布禁止の不釋文書と新聞紙法並に出版法

(中央法律新報二ノ二五)⑩

新聞紙法改正と出版法(東京朝日新聞三二)⑭

新聞紙法改正の急務(東京朝日新聞三三)⑭

著作權の移轉及侵害に就て(國家及國家學五ノ三)⑥

未發表作品の著作權(中央法律新報一ノ五)⑩

草野豹一耶
諸 家
草野豹一耶
社 説
社 説
白井 茂
アールフェルト

(一四) 雜

○退隱料の法規解説 鈴木虎雄編⑩

同人

○訴訟印紙問題(法律新聞四五)⑦

齋藤 巖

○武藤山治氏の會計検査院法改正に就て(東京朝

日新聞三、三)⑫

平塚定二耶

支拂猶豫制度の種別に就て(法學論叢三ノ二)⑬

モラトリアムに関する研究(早稻田法學三)⑬

齊藤常三耶
中村 宗雄

一、通信の歴史
 ① 電信の発明
 ② 電信の普及
 ③ 電話の発明
 ④ 電話の普及
 ⑤ 無線電の発明
 ⑥ 無線電の普及

二、電氣の歴史
 ① 電氣の発見
 ② 電氣の応用
 ③ 電氣の産業革命
 ④ 電氣の現代

(一四) 鎌

一、鎌の歴史
 ① 鎌の発明
 ② 鎌の改良
 ③ 鎌の普及
 ④ 鎌の現代

二、鎌の産業革命
 ① 鎌の機械化
 ② 鎌の自動化
 ③ 鎌の近代化

(一三) 出淵又善辨

一、出淵又善辨の歴史
 ① 出淵又善辨の発明
 ② 出淵又善辨の改良
 ③ 出淵又善辨の普及
 ④ 出淵又善辨の現代

二、出淵又善辨の産業革命
 ① 出淵又善辨の機械化
 ② 出淵又善辨の自動化
 ③ 出淵又善辨の近代化

第三十四門 法制史・羅馬法

第三十四門 目次

| | |
|----------|----|
| 一、法制史の概論 | 三六 |
| 二、羅馬法の概論 | 三六 |
| 三、羅馬法の歴史 | 三六 |
| 四、羅馬法の現代 | 三六 |

第三十四門目次

(一) 一般……………二九二
 (二) 日本法制史……………二九二
 一般(三九二) 上古(三九三) 近古(三九三) 江

戶時代、明治時代(三九三)

(三) 支那法制史……………二九四
 (四) 西洋法制史……………二九五
 (五) 羅馬法……………二九六

(一) 一般

○法制史の研究 三浦周行者 ⑨ 二四四 五八〇 岩波書店
 ○續法制史の研究 三浦周行者 ⑭ 二五六 九五〇 岩波書店
 ○母法子法なる熟語に就て(國家學會雜誌三ノ四) ⑤ 中田 蕭
 ○東西封の後見制の比較(國家學會雜誌三ノ二) ⑥ 中田 蕭
 ○封建制度論(國家及國家學) ③、④、⑤、⑥ 中村 孝也
 ○法制の史的考察(歴史地理) ③、④ 吳 文 炳
 ○古法制雜筆(國家學會雜誌三ノ七) ⑧ 中田 蕭
 ○暴利取締に關する古代法令の研究(國家及國家學七ノ二) ⑧ 小島 憲
 ○履備契約發展の史的考察(法學論叢五ノ五) ⑩ 末川 博

○古代法に現はれたる家族制(三田學會雜誌二ノ三) ③ 野村兼太郎
 ○貴族小史(法學論叢六ノ四一) ⑪ 徳川 喜輪
 ○社會初期の刑罰に就て(警察協會雜誌三五九) ⑪ 鴫澤 總明
 ○世界諸法系の發生、消滅及輪轉(法學協會雜誌四ノ五) ⑫ ワイグモア
 ○失はれたる近世法制史料(法學論叢二ノ五、六、二ノ二、二) ⑬、⑭ 三浦 周行
 ○古代の勞働法制に關する若干の考察(法律及政治四ノ二、二) ⑭ 森山武市郎

(二) 日本法制史

(一) 一般

○祖先祭祀と日本法律 穂積陳重著 穂積巖夫 有斐閣
 ○日本書目解題 池邊義象著 ⑧ 八二五 四五〇 大 燈 閣
 ○朝鮮法制史稿 淺見倫太郎著 ⑫ 四三三 四〇〇 巖 松 堂
 法制史・羅馬法 二二九

○公事根源新譯 關根正直著 ⑭ 一五〇 六合館
 ○古文書の裁判鑑定(京都法學會雜誌二ノ八) ⑤ 三浦 周行
 ○徳政の起源に就て(國家學會雜誌三ノ二) ⑥ 中田 蕭
 ○大名領地の裁判制度(京都法學會雜誌三ノ六) ⑥ 三浦 周行
 ○沖繩縣に於ける内法に就て(京都法學會雜誌三ノ二) ⑥ 市村 光憲
 ○縁座法論(京都法學會雜誌三ノ五) ⑦ 三浦 周行

代位相續法沿革一斑(法學協會雜誌三ノ三) ⑦
 穠多非人の法制史上の地位(京都法學會雜誌
 二ノ三) ⑦
 露土及屯土の研究(法學協會雜誌三ノ二、三、
 三ノ二) ⑧、⑨
 奴婢の法制と人身賣買の遺風(國家及國家學
 八ノ五) ⑨
 朝鮮法系の歴史的研究(法學協會雜誌三ノ八) ⑩
 離縁狀と縁切寺(法學協會雜誌三ノ二、三) ⑪
 縁切寺滿福寺(法學協會雜誌三ノ九、一〇) ⑫
 家人奴婢の犯罪及び之に科せられたる刑罰(法
 學志林三ノ三) ⑬
 日本に於ける王道思想(滿蒙) ⑭
 武家法制に現はれたる道德(歴史と地理二六ノ一、
 二、三) ⑭

中田 蕭
 三浦 周行
 和田 一郎
 小島 憲
 淺見倫太郎
 穂積 重遠
 穂積 重遠
 瀧川政次郎
 橋 樸
 澤田 勝藏

聖德太子の十七條憲法に就て(法律新聞二二四) ⑥
 聖德太子の十七條憲法論(國學院雜誌三ノ七) ⑩
 聖德太子憲法(文化三ノ二) ⑩
 憲法及律令の制定と破壊(歴史地理三ノ二) ⑪
 日本古代法の道法刑論(京都法學會雜誌二ノ五、
 六、七) ⑪
 大寶令新解 窪美昌保著 五、六
 大寶令の施行及破壊(歴史地理三ノ三) ⑧
 大寶令に見えたる官位の稱呼並に畫指について
 (法學協會雜誌三ノ二、三) ⑧
 奴婢逃亡に關する律令の法制(法學協會雜誌三ノ
 九、一〇) ⑪
 本邦古代に於ける犯罪奴隸(法學志林三ノ二) ⑪
 奴隸の反抗と我が古代法(我等三ノ二) ⑪
 律令の奴婢賣買法(法學協會雜誌三ノ五、五) ⑫
 日本古法に於ける追奪擔保の沿革(法學協會雜
 誌三ノ二、三) ⑬
 中古の土地公有制度(法學論叢三ノ三) ⑬
 我が法に於ける保護及連帶債務(國家學會雜誌
 三ノ三、四) ⑭
 王朝時代に於ける人的執行(法學協會雜誌三ノ
 一〇) ⑭
 王朝時代司法制度の研究(歴史地理三ノ二、三、
 四、四、五) ⑮
 王朝時代に於ける動産所有權(法學新報三ノ八、
 一〇、一三) ⑮
 法曹類林(卷一九七) 藤原通憲(信四)著 ⑮

黒板 勝美
 植木直一郎
 赤堀又一郎
 三浦 周行
 南 陽 堂
 赤堀又一郎
 黒板 勝美
 瀧川政次郎
 瀧川政次郎
 瀧川政次郎
 瀧川政次郎
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 瀧川政次郎
 瀧川政次郎
 古典保存會

〔上古、中古〕

我神代の刑法(國家及國家學三ノ三) ⑤
 古法と刑罰(國家學會雜誌三ノ二、二) ⑥
 古事記に現はれたる復讐の思想(法學論叢二ノ三) ⑥
 天津罪國津罪(法律及政治三ノ一〇) ⑬
 我が太古の婚姻法(法學論叢二ノ一) ⑬
 〇十七憲法和解(再版) 廣瀬進一著 ⑬
 〇十七憲法講話 加藤熊一耶著 ⑬
 〇十七憲法註 山本悦心編 ⑬
 〇聖德太子十七憲法 藤岡勝二著 ⑬

澤田順次郎
 中田 蕭
 瀧川 幸辰
 岡田朝太郎
 中田 蕭
 水野 佐助
 丙午出版社
 水谷 魁曜

〔近古〕

〇武家諸法度之奥書 久世廣之編 ⑥
 〇御成敗式目目錄(大正十一年七月十五日現
 在) 穂積重遠編 ⑬
 日本中世相續法の研究(國家學會雜誌三ノ二、三) ⑤
 日本中世の相續法(國家學會雜誌三ノ二、三) ⑦
 日本中世の不動産質(國家學會雜誌三ノ三、六) ⑥
 守護制度の研究(史學雜誌三ノ一〇) ⑧
 文治守護職の補任(法學論叢三ノ二、五) ⑪
 牧學士の「文治守護職の補任」を讀みて(法學論
 叢三ノ六) ⑪
 法制史の研究と文治守護論(中田博士の教へに
 接して)(法學論叢八ノ四) ⑭
 再び牧學士の文治守護職補任論に就て(法學論
 叢八ノ三) ⑭
 日本國總守護及び總地頭(中田博士の教へを乞
 ふ)(法學論叢八ノ二) ⑭
 御成敗式目古寫本に就きて(法學論叢一ノ一) ⑨
 貞永式目の研究(復興叢書第五輯) ⑬
 貞永式目批判(法學論叢六ノ三、四) ⑭
 貞永式目より見たる祭政一致論(歴史地理三ノ
 三、四) ⑭
 北條時代の廻船式目と現代の海法(法學新報
 三ノ三、四) ⑭
 武田家の法律「甲州法度」の研究(法學論叢三ノ四) ⑭

國書刊行會
 同人
 中田 蕭
 中田 蕭
 中田 蕭
 三浦 周行
 牧 健二
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 牧 健二
 中田 蕭
 三浦 周行
 三浦 周行
 三浦 周行
 西岡虎之助
 寺尾 元彦
 三浦 周行

〔江戸時代、明治時代〕

〇抱屋敷一件 寫本(天保度抱屋敷又は家作等に
 つき出入諸書等の留書也) ⑥
 〇江戸時代の研究上 松平太郎著 ⑨
 〇五人組法規模 穂積陳重編 ⑩
 〇五人組制度論 穂積陳重著 ⑩
 〇江戸の自治制度 後藤新平著 ⑪
 〇舊鹿兒島藩の門割制度 農商務省農務局編 ⑪
 〇法學志林(卷一九七) 藤原通憲(信四)著 ⑮
 〇江戶時代史論 吳文炳著 ⑮
 〇禁武秘錄 寫(與力同心の動向心得を記す) ⑮
 〇德川時代の文學に見えたる私法 中田蕭著 ⑮
 〇德川時代に於ける寺社境内の私法的性質(國家
 學會雜誌三ノ二、三) ⑮
 〇德川刑法の論評(法學志林三ノ四) ⑮
 〇幕府時代裁判官の心得(國家及國家學三ノ七) ⑮
 〇江戸幕府の刑事政策(歴史地理三ノ六) ⑮
 〇德川時代の不動産擔保法(法學協會雜誌三ノ六) ⑮
 〇德川時代に於ける某商家の家風書(國家學會
 雜誌三ノ一) ⑮
 〇德川時代に於ける村の人格(國家學會雜誌
 三ノ一) ⑮
 〇德川時代の刑罰(警察協會雜誌三ノ一) ⑮
 〇德川氏公事大略(法律新聞二八五、二八六) ⑮

武家制度研究會
 有斐閣
 有斐閣
 仁松堂
 帝國農會
 藤松堂
 明治堂
 中田 蕭
 中田 蕭
 播磨 龍城
 吳文炳
 中田 蕭
 中田 蕭
 中田 蕭
 川島正次郎
 荒木 櫻洲

徳川時代に於ける賭博(法律新聞二八六、一八七) ⑩ 函花 山人
 深野新田永小作(法學協會雜誌四ノ二〇) ⑪ 小野 武夫
 舊尾張藩に於ける地割制度(經濟論叢二ノ二二) ⑫ 奥田 成
 幕末に於ける薩長土三藩の態度(國學院雜誌
 元ノ四) ⑬ 井野邊茂雄
 板倉氏新式目に就て(國家學會雜誌三ノ八) ⑭ 中田 蕭
 徳川時代の養子法(法學論叢二ノ一三) ⑮ 中田 蕭
 徳川時代の婚姻法(國家學會雜誌元ノ九) ⑯ 中田 蕭
 版籍奉還始末の研究(史林六ノ二) ⑰ 澤田 蕭
 佛蘭西法輸入の先驅(法學志林八ノ六) ⑱ 中田 蕭

明治初年の持間制度と其特點(國家及國家學
 五ノ六) ① 播磨 龍城
 維新以後の土地制度概略(京都法學會雜誌
 三ノ四) ② 清瀨 一郎
 維新以後の土地擔保制度の概略(京都法學會
 雜誌三ノ七) ③ 清瀨 一郎
 維新以後の土地制度概略(中央銀行會通信錄
 一六二七) ④ 清瀨 一郎
 明治法制史譚(國家及國家學八ノ三、四、五) ⑤ 尾佐竹 猛

(三) 支那法制史

○支那古田制の研究(法律學經濟學研究叢書第一
 七冊) 加藤繁著 ① 京都法學會
 ○支那法制史研究 東川徳治著 ② 有斐閣
 ○支那法上より見たる婚姻の豫約(法學志林二ノ
 九) ③ 東川 徳治
 ○支那古代の婚姻制度(京都法學會雜誌三ノ七) ④ 東川 徳治
 ○支那法と養子(法學志林二ノ四) ⑤ 東川 徳治
 ○支那家族制度一般(法學志林二ノ九) ⑥ 東川 徳治
 ○支那法と離婚(法學志林二ノ一) ⑦ 東川 徳治
 ○登聞鼓(法學志林二ノ八) ⑧ 東川 徳治
 ○支那民律と族制(東亞經濟研究三ノ二) ⑨ 東川 徳治
 ○支那法と法官の責任(法學志林二ノ一三) ⑩ 東川 徳治

馬端臨の四裔考に見えたる比較法制史料(法學
 協會雜誌三ノ二、三) ① 中田 蕭
 ○支那古典に見えたる權利思想(法學論叢一ノ五) ② 織田 萬
 汪龍莊遺書を讀む(三田學會雜誌三ノ七) ③ 田中 華一郎
 明代の皇族(國家學會雜誌五ノ二) ④ 清水 泰次
 元の經世大典並に元律(法學協會雜誌二ノ七八) ⑤ 淺見倫太郎
 ○支那法と妖書妖言罪(法學志林二ノ一) ⑥ 東川 徳治
 ○周禮各官司の官名に就いて(東亞經濟研究
 八ノ二) ⑦ 那波 利貞
 ○支那史上に於ける公私債務の免除(史林二ノ四) ⑧ 加藤 繁
 ○支那古代の刑罰觀念に就て(日本法政新誌
 三ノ六) ⑨ 加藤 繁
 ○三父八母(法學志林二ノ六) ⑩ 東川 徳治

(四) 西洋法制史

西洋法制史研究の必要に就て(法學論叢六ノ六) ① 栗生 貞夫
 歐洲に於ける古代法研究の趨勢(國家及國家學
 九ノ九) ② 寺田 四郎
 Recht und Rechtsphilosophie der Völker
 Kautskus Th. Stenberg. (法學協會雜誌
 元ノ一〇) ③ 宮本 英雄
 法の目的に關するパウソド氏の史的考察(法學
 論叢二ノ五) ④ 弘文堂書房
 ○私法變遷論 佛、ドニキヤ著 西島彌太郎譯 ⑤ 廣松 堂
 ⑥ 遊佐 慶夫著 ⑦ 一五五
 ○ハンムラビ法典の研究 遊佐慶夫著 ⑧ 遊佐 慶夫
 ○ハンムラビ法典の研究(早稲田法學第一卷) ⑨ 石橋 智信
 ○舊約書中の立法(法學協會雜誌三ノ三、四) ⑩ 松井 了種
 ○イスラエルの法典に現れたる奴隸制度(我等
 五ノ三、四) ⑪ シュエヘル
 ○イスラム法の一瞥(早稲田法學三) ⑫ 泉 哲
 ○ヘブル法の法律的價值(法律及政治四ノ七) ⑬ 寺田 四郎
 ○古代希臘法制(國家及國家學九ノ一〇) ⑭ 岡田 誠一
 ○古代伊太利商業帳簿に於ける「アレンガ」の法律
 上の效力に就て(法學志林三ノ四) ⑮ 寺田 四郎
 ○パズイリツク法とロード海法(法學新報三ノ四) ⑯ 阿部 秀助
 ○株式會社の起源考(三田學會雜誌三ノ三) ⑰ 栗生 貞夫
 ○蠻人法殊に Lex Sillia に就て(法學論叢七ノ一) ⑱ 武夫

國家の席次に關する法王シユリアス二世の勅令
 に就て(京都法學會雜誌三ノ一〇) ① 中山 詳一
 ○中世に於ける賣買の擔保(經濟論叢二ノ二) ② 三浦 周行
 ○英國古代土地相續法の研究(國民經濟雜誌六ノ
 一、二) ③ 津田 武二
 ○中世イタリヤの法源(同志社論叢七) ④ 栗生 武夫
 ○ノルマン朝の裁判制度(三田學會雜誌三ノ一) ⑤ 占部百太郎
 ○ノルマン國會(法學研究二ノ三) ⑥ 占部百太郎
 ○獨逸に於ける親權進化の史的概観(法學論叢
 七ノ二) ⑦ 末川 博
 ○社會契約論の起源と封建制度(史學三ノ四) ⑧ 榎 智雄
 ○路易第十四世の海軍令(法學新報三ノ七) ⑨ 寺田 四郎
 ○佛國法制史上の貴族(法學論叢三ノ三、五、六) ⑩ 落合 太郎
 ○佛國革命と離婚法(法學協會雜誌三ノ二、三、五、
 六) ⑪ 穂積 重遠
 ○近世歐洲商法の發達(國民經濟雜誌三ノ三、六、
 元ノ一、三) ⑫ 寺田 四郎
 ○第十九世紀に於ける愛蘭土地法制小史(歴史と
 地理二ノ一、六) ⑬ 小島 機一
 ○輓近に於ける獨逸内地殖民法制史大觀(帝國農
 會報三ノ一、五) ⑭ 伊藤 光司

第三十五門 目次

(一) 一般 三九七

(二) 英國法 三九七

 一般(二九六) 憲法、行政法(三九六) 民法、商法
 (二九九) 産業法、社會法(三〇〇) 手續法、司法一
 般(三〇〇) 殖民地之法制(三〇一)

(三) 米國法 三〇一

 一般、憲法、行政法(三〇一) 民法、商法、産業法、
 社會法(三〇二) 手續法、司法一般(三〇三)

(四) 獨逸法 三〇四

 一般、憲法、行政法(三〇四) 民法、商法、司法一般
 (三〇四) 産業法、社會法(三〇五) 刑法(三〇六) 手
 續法、司法一般(三〇六)

(五) 佛蘭西法 三〇七

(六) 露西亞法 三〇八

(七) 伊太利法 三〇九

(八) 支那法 三一〇

(九) 其他諸國の法制 三一一

(一) 1 般

歐米の戰時法律(法律新聞二五六) ⑧ 宮城長五郎

蘇蘭法羅馬法及佛蘭西法との關係(國家及國家學
 九三三) ⑩ 寺田 四郎

回教法學の發達に就て(解放五ノ四、五) ⑫ 大川 周明

中欧の新法制(大阪朝日新聞二七) ⑬ 社 有 斐 閣

戰後の新憲法 美濃部達吉譯 ⑪ 二〇〇 ⑪ 有 斐 閣

日本憲法世界各國憲法 土橋友四郎譯著 ⑭ 九五〇
 比較憲法研究(社會及國家ノ三) ⑤ 淺田 蕪一

獨逸新憲法の政治及び經濟的意義(社會政策時報
 三五、六) ⑩ 奧野 彦六

瑞西及獨逸憲法に於ける國民權(法律新聞二六、
 二七、二八、二九、三〇、三一、三二) ⑨ 平島 及平

米佛憲法と獨逸新憲法(中央法律新報二ノ二一、二
 二) ⑩ 鈴木 義男

各國憲法の變遷(法學新報三ノ一〇) ⑪ 稻田周之助

戰後に於ける歐米諸國憲法變化の趨勢(表現
 二ノ九) ⑪ 市村 光惠

各國議員法規(日本、米國、佛國、白國之部) ⑬ 兼 藤 隆 事務局

各國憲法に於ける上院の地位(法學研究三ノ二) ⑬ 山崎又次郎

歐米に於ける工場監督制度(勞働保護資料第一
 輯) 社會局編 ⑫ 同 局

各國工場法の内容比較(勞働及産業六) ⑤ 坂本 正雄

歐米に於ける勞働裁判所及無料法律救濟事業
 (法律新聞二四七) ⑦ 秋山 眞澄

佛英獨勞働休日法(法學新報三ノ九) ⑨ 小島愛三郎

勞働爭議の解決に關する各國の法制(法學新報
 三ノ三三) ⑨ 杉村陽太郎

大戰後の歐洲に於ける勞働立法の傾向(社會政策
 時報三一、四) ⑩ 島崎 一郎

歐洲勞働法制梗概(法曹記事三ノ八) ⑩ 三宅正太郎

華盛頓勞働會議の決議に基き最近各國の執れる
 立法其他の措置(社會政策時報三) ⑪ 島崎 一郎

國際勞働法の將來(中央法律新報二ノ三三) ⑪ 小野清一郎

國際勞働立法協會の沿革(社會政策時報六) ⑪ 林 癸未夫

國際勞働法の歴史的研究(國家學會雜誌三ノ六一
 九) ⑪ 小野清一郎

○英佛の辯護士法制(司法資料第一二號) 司法大臣
 官房調査課編 ⑪ 同 課

○獨逸英に於ける商工業者に關する特別裁判法制
 (司法資料第二九號) 司法省調査課編 ⑫ 同 課

○歐米司法制度に就ての感想(法律新聞二七九) ⑩ 宮本 英雄

○支那及露西亞の司法制度(外交時報四二) ⑫ 稻田周之助

○國際辯護士制度の提唱(中央公論三ノ二) ⑫ 高柳 賢三

○各國破産豫防和議法 齋藤常三郎著 ⑨ 九六、一〇〇
 第二回國際少年保護會議々事録(司法資料第二
 號) 司法省調査課譯並編 ⑩ 同 課

○國際少年保護會議提出報告書第一集(司法資料
 第七號) 司法調査課編 ⑪ 同 課

英法に於ける曳船契約に基きて(法學論叢五ノ三)⑨ 平田 央
 一六五一年英國航海條例(同志社論叢三)⑩ 加藤 延雄
 英國法に於ける全船供用契約(Charter Party)の意義に就て(法學論叢七ノ二)⑪ 平田 央
 英國新條例「一九二四年海上貨物運送法」(海事研究三六―三六)⑫ 古島 正義
 船主責任に關する英國の新判例(法律新聞三七)⑬ 荒木 櫻洲
 英國の商船條例と商務院(海事研究三〇)⑭ 上の畑 悌
 「一九二四年海上貨物運送法」に就いて(海事研究三〇)⑮ 谷島 政義
 ▲アア氏衝突豫防法論(海事研究三〇)⑯ 津島 憲一
 船主の留置權を論じて英法の Lien に及ぶ(海運月報七ノ四)⑰ 中里 義美

〔産業法、社會法〕

英國の一九一七年穀物生産法に付て(法學志林三ノ五)⑱ 松村真一郎
 英國の暴利取締法(通商公報六七)⑲ 外務省通商局
 一九二一年の英國産業保護法(大藏省調査月報三ノ二)⑳ 吉阪 俊藏
 英國及印度工場法に就て(經濟資料三ノ一)㉑ 白水 社
 英國の新工場法案(社會政策時報九)㉒ 行徳 三郎
 ○労働組合法と労働組合規則 河部龜藏著 ㉓ 宮本 英雄
 英國々民保險法解説(保險雜誌三三、三四)㉔
 英國災禍條例に就て(京都法學會雜誌三ノ六―八)㉕

〔手續法、司法一般〕

労働者を壓迫したる英國法制の沿革一斑(三田學會雜誌三ノ三)㉖ 堀江 歸一
 英國に於ける労働者の企業災害に對する企業主の責任(法學論叢六ノ二、四、五)㉗ 淺見 隆平
 女子及少年労働者に關する英國の新立法(社會政策時報二五)㉘ 島崎 一郎
 英國労働組合の法律上の地位(財政經濟時報八ノ四)㉙ 田邊 忠男
 英法に於ける労働組合及労働争議(法學論叢八ノ五)㉚ 宮本 英雄
 英國に於ける労働法制(社會政策時報三)㉛ サンガー 樓
 一九〇六年英國労働者賠償法に所謂労働者の意義(法學論叢二ノ六)㉜ 淺見 隆平
 英國の労働裁判所に就て(法曹會雜誌二ノ五)㉝ 竹井 廉

○英國の判事及びマスター論(司法資料第一一號) 同 課
 司法大臣官房調査課編
 ○英國裁判所構成論 ゲルランド著 司法大臣官房調査課編(司法資料第五九號) 同 課
 英國司法雜感(法律新聞二二)⑳ 清瀬 一郎
 英國の裁判觀(法律新聞二六)㉑ 播磨 龍城
 ○英國仲裁と裁判制度 協調會編 ㉒ 永重 豐吉
 英國仲裁法第七條に就て(商業及經濟研究二)㉓ 加藤 正治
 英國整理證書法(法學新報三ノ三、五)㉔

〔殖民地の法制〕

英領土地禁令(法律新聞三四)㉕ 同 人
 ○印度の法律關係(第一編) 江木翼編 ㉖ 泉 哲
 法制上より見たる印度(國家及國家學六ノ九)㉗ 岡本 愛吉
 印度に於ける固有法と英法との接觸(法學新報三ノ五)㉘ 花岡 敏夫
 印度信託法(商法論文選第一輯)㉙ 花岡 敏夫
 印度に於ける法制及び司法制度の概要(日印協會會報元)㉚ 花岡 敏夫
 加奈陀労働組合法(工場研究二ノ三)㉛ 堀江 歸一
 ガキクトリア並に新西蘭労働立法ノ折況(三田學會雜誌二ノ二、三)㉜ 藤堂 欣哉
 新西蘭の産業仲裁々判制度(社會政策時報三)㉝ 岩下 堅造
 クイーンズランドに於ける労働仲裁々判制度(社會政策時報三)㉞ 古田 統三
 オーストラリアに於ける強制和解仲裁制度を論ず(一橋二七)㉟

法

ロスコウパウンド教授「コンメンローの精神」の翻譯に就て(法學協會雜誌三ノ七)㊱ 高柳 賢三
 「コンメンロー」の社會適應性(法學志林二〇ノ二、三)㊲ 山本 龜市

(三) 米 國

〔一般、憲法、行政法〕

英國破産法の特徴(法學協會雜誌三ノ二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二)① 加藤 正治
 三ノ六―九、四ノ六、七、九、一〇、一〇―一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二)② 井上直三郎
 英國に於ける破産宣告前の段階(法學論叢三ノ一、二、三、四、五)③ 井上直三郎
 英國破産法に於ける否認權の問題(法學論叢五ノ六、六ノ一、三、六、七、八、九、一〇、一一、一二)④ 井上直三郎
 ○英關刑事訴訟概観及巡回裁判所に於ける訴訟記録 垂水克己譯(司法資料第六二號)⑤ 司法大臣官房調査課編
 英國に於ける言論の自由と陪審制度(中央公論三ノ〇)⑥ 磯谷幸次郎
 英國に於ける幼年監獄(法律新聞三四、三五)⑦
 ○英國に於ける少年犯罪者に對する刑法上の處遇 獨、カールストルーウエ著 中野峰夫譯(司法資料第七一號)⑧ 同 課
 ○英國監獄制度(司法資料第一七號) 司法大臣官房調査課編 ⑨

○英美法の精神 米、ロスコウパウンド著 山口 巖松堂
 審議譯 ⑩ 二二〇

米國に於ける法律改正の運動(法學論叢九ノ五) ⑩ 末川 博

比律實の法制(法理研究會講演)(法學協會雜誌 三ノ三) ⑩ 松波仁一郎

比律實の司法現狀と獨立問題(法律新聞二六三) ⑧ 花岡 敏夫

米國憲法の由來及特質 美濃部達吉著 ⑧ 1100X 有斐閣

米國憲法要論 米、エドワード・コウペン著 廣文館

大石熊吉譯 ⑪ 一五五 一五〇 松波仁一郎

米國憲法より米國海軍の擴張を論ず(法學協會 雜誌三ノ三) ⑤ 美濃部達吉

米國憲法の由來及特質(國家學會雜誌三ノ四一九) ⑦ 稻原 勝治

北米合衆國憲法の實質的變化(外交時報三ノ九) ⑧ 社 説

米國憲法修正案と大統領(大阪毎日新聞三二六) ⑨ 高柳 賢三

米國憲政に於ける司法權の優越を論ず(法學協會 雜誌三ノ三、三、九) ⑩ 大谷 悅隆

米國公債免稅廢止に關する憲法修正案(東拓月報 四ノ二) ⑫ 宮澤 俊義

硬性憲法の變遷(國家學會雜誌三ノ八、九) ⑬ 高柳 賢三

在米邦人土地所有權問題(法律新聞四九) ⑭ 社 説

加州問題に關する最近判例の研究(外交時報 三ノ三、九) ⑮ 岩井 尊文

加州土地裁判と我外土地法(大阪時事新報 三六) ⑯ 穂積 重遠

米國所得税法と日本被債船者の責任(國際法外交 雜誌三ノ五) ⑰ 穂積 重遠

米國の對敵取引禁止法(法學協會雜誌三ノ二、 三ノ三) ⑱ 穂積 重遠

米國に於ける家産制と其免稅法(長崎高商研究 彙報四ノ六) ⑭ 薙尾 舜一

〔民法、商法、産業法、社會法〕

米國契約法 岩野稔著 ⑫ 二五〇 廣松 堂

米國會社法概論(上) 藤本ビルブローカー銀行 同 部

調査部編 ⑩ 七五 〇五〇 烏賀陽然良

北米合衆國統一會社條例(京都法學會雜誌 二ノ二) ⑤ 服部 洪

米國保證契約法(銀行研究三ノ六) ⑪ 池島 庸一

米國の對支會社法案概要(大阪時事新報二二一 一、二) ⑫ 社 説

合衆國に於ける株式會社の取締役(會計三ノ三) ⑬ 中西 次郎

米國の保險法改正(神戸新聞八三) ⑭ 伊藤重次郎

米國に於ける手形引受制度(國家學會雜誌三ノ 八、二〇) ⑰ 獅 峰 生

米國の新海員法(最近社會政策の内) ⑤ 社 説

米船舶法と暹羅(大阪毎日新聞九二一) ⑥ 社 説

自繩自縛の米國新船舶法(東京日新新聞七二八) ⑨ 社 説

米國新海運法影響(大阪時事新報七二四) ⑨ 社 説

米國の新海運法(福岡日新新聞七二四) ⑨ 社 説

英米新船荷證券制定(大阪朝日新聞八三〇) ⑩ 社 説

ジョーンズ商船法に就て(外交時報三ノ三) ⑪ 社 説

ハアター法の解説(國民經濟雜誌三ノ五) ⑫ 社 説

米國商船法發布迄(海運月報九ノ五) ⑬ 社 説

米國の外船排斥法(大阪朝日新聞三三) ⑭ 社 説

米國の家庭裁判所(法學協會雜誌三ノ一〇、三) ⑯ 池田寅二郎

米國に於ける少年裁判所と社會(司法資料第六 號) ⑰ 同 課

米國に於ける少年裁判所の研究(司法資料第二〇號) ⑱ 同 課

市加古少年裁判所の研究(司法資料第二〇號) ⑱ 同 課

司法大臣官房調査課編 ⑱ 同 課

米國少年裁判法(司法資料第五八號) 安田幹太譯 ⑱ 同 課

米國に於ける幼年裁判所(法律新聞三三五) ⑰ 田宮準一郎

米國に於ける幼年裁判所(國家及國家學六ノ三) ⑰ 田宮準一郎

米國に於ける幼年裁判(京都經濟會議演集第七 號) ⑱ 山田 正三

亞米利加の少年裁判所(法律新聞一九九一九五三) ⑪ 萬造寺 孕二

米國兒童保護法の發達(社會政策時報三) ⑪ 村上源太郎

合衆國に於ける法律上の救助事業(法學協會 雜誌三ノ二) ⑤ 吉野 信次

紐育商業會議所に於ける仲裁制度(法學論叢 二ノ三) ⑧ 中島 玉吉

一九二二年に於ける米國破産者(中央銀行會 通信錄三三) ⑫ 齊藤常三郎

北米合衆國に於ける破産豫防の和議制度(國民 經濟雜誌三ノ四) ⑭ 泉二 新熊

米國加州の犯罪人識別及犯罪調査會(法律新聞 三三九) ⑧ 田宮準一郎

米國に於ける監獄改良策(法學新報三ノ五) ⑨ 泉二 新熊

亞米利加の監獄改良策(法學新報三ノ五) ⑨ 泉二 新熊

米國商船法の實施とされば(大阪朝日新聞 三六、一六) ⑬ 在米邦人土地所有權問題

最近米國に於ける住宅拂底狀況並紐育州制定新 暴利家主取締法(通商公報七五八) ⑨ 在米邦人土地所有權問題

米國に於ける労働災厄賠償法(法學協會雜誌 三ノ二) ⑤ 吉野 信次

合衆國に於ける労働災厄賠償法(法學協會雜誌 三ノ二) ⑤ 吉野 信次

米國の労働立法(讀賣新聞二〇一、二二六) ⑧ 河合榮治郎

〔手續法、司法一般〕

○北米合衆國裁判制度 マツキンネー編 司法大臣 官房調査課譯(司法資料第六三號) ⑬ 同 課

米國に於ける司法制度(國家及國家學五ノ三) ⑥ 田宮準一郎

米國に於ける司法制度(法律新聞三三) ⑥ 田宮準一郎

米國裁判所の事情(中央法律新報三ノ五、六) ⑩ 池田寅二郎

米國の司法界に於ける新しき思想(丁西倫理 講演集三四) ⑩ 池田寅二郎

米國に於ける裁判の社會化(改造三ノ五) ⑩ 高柳 賢三

米國の裁判制度(法學論叢三ノ三) ⑪ 宮本 英雄

米國の辯護士(法學論叢三ノ三) ⑪ 川端 登

米國に於ける都會裁判の發達(横田博士還曆記念 論文集) ⑩ 池田寅二郎

米國に於ける都市裁判所の發達(太陽三ノ九) ⑩ 池田寅二郎

○米國の家庭裁判所(司法資料第四號) 池田寅二郎 同 課

譯 司法省調査課編 ⑭ 同 課

(四) 獨逸

〔一般、憲法、行政法〕

- 獨逸新憲法に表はれたる社會的思想 山田準次郎 著 ⑩ 三三三頁 一〇〇
- 獨逸帝國憲法の改正に就て(法律新聞二四六〇) ⑦ 泉田吉次郎
- 獨逸憲法要領(時事新報二〇七一三) ⑧
- 獨逸の新憲法(外交時報九〇三) ⑧ 田中幸一郎
- 獨逸新憲法の成立(國家學會雜誌三〇三) ⑨ 上杉 慎吉
- 獨逸新憲法と社會民主國(丁西倫理講演集三三) ⑨ 布川 靜淵
- 獨逸新憲法の原則(我等二〇九) ⑨ 高橋 龜吉
- 獨逸國新憲法(法學協會雜誌三〇二) ⑨ 美濃部達吉
- 普魯西新憲法案(大正日々新聞九一九三) ⑨ 大伴 恭
- 新獨逸國憲法の三特色(法學論叢三〇二) ⑨ 森口 繁治
- 獨逸新憲法を讀む(丁西倫理講演集三三) ⑩ 八田 三喜
- 普魯西新憲法に就て(法學新報三〇二) ⑩ 清水 澄
- 字爾西の新憲法(譯文)(國家學會雜誌三〇二) ⑩ 美濃部達吉
- 新獨逸共和國憲法に就て(法理研究百講演) (法學協會雜誌三〇七) ⑩ 上杉 慎吉
- 新獨逸の憲法及政治(表現三〇二) ⑪ 市村 光憲
- 獨逸共和保護法(法學研究一〇三) ⑪ 西本辰之助
- 獨逸新憲法の精神(中央法律新報三〇一〇) ⑪ 松永 義雄
- 獨逸新憲法に就て(國家學會雜誌三〇三、三〇六) ⑪ 美濃部達吉

法

- 獨逸新憲法に表はれたる新法律思想(法律及政治二〇九、二一〇) ⑫ 大谷 美隆
- ドイツ共和國憲法の成立(同志社論叢二五、二六) ⑫ 高橋 信司
- 獨逸選舉法の三特色(日本法政新誌二九〇二、三〇二、三〇三) ⑫ 坂 千秋
- 獨逸に於ける普通選舉制度の沿革(市町村雜誌三〇七) ⑫
- 平和實施の爲めにする獨逸國內法令に就て(國際法外交雜誌三〇二) ⑫ 末弘嚴太郎
- 新獨逸國籍法(日本法政新誌二九〇二) ⑫ 御厨 信市

〔民法、商法、司法一般〕

- 獨逸民法總則(上卷) 文信社翻譯部譯 ⑬ 二二〇 同 社
- 對譯獨逸民法(第一編總則) 古川武勇譯 ⑬ 二五、一五〇
- 獨逸民法に於ける失踪の宣告に關する規定の改正(法學協會雜誌三〇三) ⑭ 同
- 獨逸民法一一八條に就て(法學論叢二四〇二) ⑭ 我妻 榮
- 獨逸戰後の土地法(早稻田法學) ⑭ 板倉 勝朝
- 獨逸國後見制度(前、後篇)(司法資料第六四、六五號) 獨、ルドルフ・シュルトハイス著 司法大臣官房調査課譯 ⑭ 長場 正利
- 日本國譯獨逸商法 中屋編輯部編 ⑮ 〇八〇 同 中屋書店

獨逸商事法規最近の發達(國民經濟雜誌三〇、一、二、三)

- 獨逸商事法規最近の發達(國民經濟雜誌三〇、一、二、三) 寺田 四郎
- 獨逸帝國保險法 鐵道院總裁官房保健課編 ⑯ 鐵道院
- 獨逸保險法要義 獨、ア・シュットマン著 岡田 甲子之助譯 ⑯ 鐵道院
- 獨逸保險契約法 水口吉藏著 ⑯ 一〇〇 鐵道院
- 獨逸帝國海商法(法學新報三〇三、三〇二) ⑯ 小可谷 榮木

〔産業法、社會法〕

- 獨逸國經營協議會法及關係法令集(司法資料第二四號) 司法省調査課編 ⑰ 同 課
- 獨逸經營協議會法附屬法令(通商公報八五) ⑰ 同 課
- 獨逸新經濟法(司法資料第三三號) 獨、アルトカール・メースバウム著 小野謙次郎譯 ⑰ 司法省調査課
- 獨逸國に於ける暴利取締法及活動の實況(司法資料第二二號) 司法大臣官房調査課編 ⑱ 同 課
- 講和條約より見たるドイツの特許權(法律新聞二六三) ⑱ 長島篤太郎
- 戰後獨逸の産業界に於ける新合同法に就て(東京經濟雜誌三三) ⑲ 今泉嘉一郎
- 共和獨逸農業改革の基本的法制(法學論叢二四〇二、三) ⑲ 伊藤 光司
- 戰前に於ける獨逸國の社會的立法(司法資料第二三號) 司法大臣官房調査課編 ⑲ 同 課

外國法

戰後に於ける獨逸の社會的立法問題(社會政策時報四、六、八) ⑲

- 獨逸社會化法律に就て(一橋二〇) ⑲ 宇都宮 鼎
- 獨逸社會保險法概論(保險評論三〇二) ⑲ 山鹿 浩
- 柏林の戰時住宅法(法律新聞二四三三) ⑲ 我妻 榮
- 住宅難に對する獨逸の立法(法學協會雜誌三〇三、三〇六) ⑲ 我妻 榮
- 獨逸に於ける借家人保護に關する法律案(法學協會雜誌三〇四) ⑲ 同
- 獨逸國に於ける住宅及移住制度(英國に於ける農業小作紛議仲裁の實況)(司法資料第二十六號) 司法省調査課編 ⑲ 同 課
- 獨逸の借家法に就て(法學志林三三〇八) ⑲ 同 課
- 獨逸國に於ける賃率契約、労働者及使用人委員會並に労働協議の調停に關する法制(司法資料第二五號) 司法省調査課編 ⑲ 同 課
- 獨逸國勞務契約法案及評論(佛國勞働法正文)(司法資料第五七號) 獨、モリトール著 司法大臣官房調査課譯 ⑲ 同 課
- 獨逸の鐵夫組合及び其の扶助制度一斑(京都法學會雜誌二〇三) ⑲ 維本 朗造
- 新獨逸に於ける労働立法の趨勢(法學論叢二四〇六) ⑲ 末川 博
- 労働協約に關する獨逸の立法並に草案正文(法學協會雜誌三〇三) ⑲ 平野義太郎
- 労働協約(團體交渉)に關する獨逸法制(日本法政新誌二九〇二) ⑲ 安井 英二
- 獨逸に於ける労働法規の發達(社會政策時報二七、二八) ⑲ シン・アイメル

獨逸法

- 獨逸新労働法の成立(警察協會雜誌三)⑩
- 労働契約に關する獨逸の立法(法學協會雜誌四〇)⑪
- 獨逸に於ける労働立法の發達(經濟論叢二七)⑫
- 獨逸労働協約法の改正(法學協會雜誌四)⑬
- 獨逸労働集約協約法規(大藏省調査月報三)⑭
- 獨逸労働契約法草案の内容及び特色(復興叢書第四輯)⑮
- ドイツに於ける労働立法の史的發展に就て(法曹會雜誌二〇四一七)⑯
- 労働争議調停に關する獨逸法制(日本法政新誌一九)⑰
- 獨逸に於ける労働争議調停制度新令(法律新聞三七六)⑱
- 労働争議手續に關する獨逸の新立法(法曹會雜誌二〇三)⑲
- 獨逸國労働裁判所法草案及理由書(司法資料第三〇號)⑳
- 労働裁判法に關する獨逸裁判官會議々事録及評論(司法資料第二一號)㉑
- 獨逸の辯護士法制(司法大臣官房調査課編)㉒

〔刑 法〕

- 獨逸草案の定むる文書偽造罪(國家及國家學六)①
- 獨逸のドイツ法醫學(法律新聞八五、八六、八七)②

平野義太郎 中丸 叶 平野義太郎 孫田 秀春 森山武市郎 安井 英二 中村 武 安平 政吉 大場 茂馬 寺田 四郎

1106

- ドイツ過激運動鎮壓令(法學志林二)①
- 獨逸共產主義者の暴動と其公判(法學論叢八)②
- 獨逸刑法改正一九一九年草案正文(法學志林二)③
- 獨逸刑法改正一九一九年草案正文(法學志林二)④
- 獨逸刑法改正案の對照(法學新報三)⑤
- 新獨逸刑法思想概観(表現二)⑥
- 獨逸刑法一九一九年草案正文(法學志林二)⑦
- ドイツ、オーストリア刑法統一問題(法學志林二)⑧
- ドイツに於ける刑法改正事業に就ての研究(法學志林二)⑨
- 最近獨逸刑法の變更(法曹會雜誌二)⑩
- 新獨逸刑法草案について(法學協會雜誌三)⑪

〔手續法、司法一般〕

- 司法制度改正論(司法資料第三二號)獨、フリードリッヒ・スタイン著 小野謙治郎譯⑫
- 裁判組織改良論(司法資料第三二號)獨、キツシュ著 小野謙次郎譯⑬
- 司法行政上より見たる普國區裁判所の實務第一篇(司法資料第七二號)獨、フリードリヒス著 司法省調査課編⑭
- 獨逸裁判官氣質(國家及國家學六)①
- 獨逸裁判官氣質の後に錄す(國家及國家學七)②
- 獨逸の辯護士法制(司法資料第一三號)司法大臣官房調査課編③

泉二 新熊 宮本 英衛 小野清一郎 小野清一郎 安平 政吉 藥師寺志光 齋藤常三郎 上田 操 中村 武

(五) 佛蘭西法

- 獨逸に於ける辯護士の私法上の責任に就て(法學論叢二)①
- 獨逸に於ける調停手續に關する規定 司法大臣官房調査課編②
- 獨逸國調停法草案及同理由書(司法資料第一六號)③
- 獨逸破産法(第一分冊) 加藤正治著④
- 獨逸に於ける檢事局及び司法警察(司法資料第五號)久禮田益喜譯 司法省調査課編⑤
- ドイツ新刑事訴訟法草案に就て(法學志林二)⑥
- 獨逸刑事裁判の改革(法曹會雜誌二)⑦
- 獨逸に於ける刑事裁判制度の一大變革(法曹會雜誌二)⑧

末川 博 同 課 有斐 閣 同 課 小野清一郎 垂水 克己 森山武市郎

法

- 獨逸民事訴訟法の改正(法學論叢三)①
- 獨逸國民訴訟法改正令(法曹會雜誌二)②
- ドイツに於ける民事訴訟法の不振と其原因(法曹會雜誌二)③
- 獨逸少年裁判所法草案及同理由書(司法資料第一九號) 司法大臣官房調査課編④
- 獨逸少年裁判所法(司法資料第三一號) 司法省調査課編⑤
- 獨逸少年福利法草案同理由書及確定法文(司法資料第一八號) 司法大臣官房調査課編⑥
- フランクフルト幼年裁判所補助機關に就て(法律新聞三三)⑦
- 獨逸に於ける監獄作業の經營並に管理に關する調査報告(司法資料第一四號)⑧
- 佛國戰時立法及び戰時判決(法律新聞三七、二七)⑨
- 佛國の憲法問題(大阪朝日新聞三二、二五、二六)⑩
- 佛國憲政に於ける大統領の地位(法學協會雜誌四三)⑪
- 復権に關する佛國法令 司法大臣官房調査課編⑫
- 佛國の新選挙法(法學協會雜誌六)⑬
- 佛國に於ける公共役務の觀念(法學論叢六)⑭

寺田 四郎 町田 梓樓 宮澤 俊義 同 課 美濃部達吉 織田 萬

外 國 法

- 佛蘭西法學の大勢(京都法學會雜誌二)①
- 佛蘭西の法律學(中央法律新報三)②
- 佛蘭西判例註釋發達及其現代法に於ける作用(法學協會雜誌三)③
- アルサス・ローレインの法制に就て(法學協會雜誌四)④
- 佛蘭西戰爭損害賠償法(法學協會雜誌六)⑤

寺田 四郎 フルノード 佐藤作四郎 杉山直治郎 杉山直治郎

佛蘭西法、露西亞法

佛蘭西民法第一三三四條第三項論(法學志林三ノ八一三)⑧

佛蘭西國家法(法學論叢三ノ四、五)⑨

佛蘭西に於ける新職業組合法(法學協會雜誌三ノ二)⑩

佛蘭西戰時家賃法 島保譯 司法大臣官房調査課編⑪

佛蘭西勞動契約法 小島實三郎譯⑫ U・I・五

佛蘭西勞動組合法(國家及國家學ハノ二、九ノ一)⑬

一九一九年三月二十五日佛蘭西勞動法典(Code du Travail)に追加したる集約的勞動契約に關する新規定(工場研究四ノ三)⑭

フランス勞動立法の新方向(社會政策時報三)⑮ 岩下 聖造

植民地勞動者に對する佛蘭西の保護立法(經濟資料ハノ五)⑯

露西亞の法制(法學新報三ノ二〇)⑰
生命價値の表現と露西亞國の新立法(東洋三ノ三)⑱

(六) 露西亞法

露西亞の法制(法學新報三ノ二〇)⑰
生命價値の表現と露西亞國の新立法(東洋三ノ三)⑱
露西亞國革命憲法論 上村進著⑳ 一・六
露西亞ソヴェト政府の憲法(外交時報三ノ五、六)㉑
露西亞憲法批判(法學論叢三ノ五、六、八、九)㉒

- 勝本 正晃
- 有馬忠三郎
- 末弘殿太郎
- 同 課
- 有斐 閣
- 田中 貢
- 稻田周之助
- 中村彌三次
- 三 寶 閣
- 有川 治助
- 市村 光憲

法

佛蘭西勞動契約法(勞動法研究資料その一)(法學協會雜誌三ノ五)①
 勞動災厄の賠償に關する佛蘭西の法制(法學協會雜誌三ノ二、三、四)②
 佛蘭西に於ける勞動參加株式會社(法學論叢二ノ三)③
 フランス勞動立法の體系(社會政策時報三)④
 佛蘭西護士制度論(法學新報三)⑤
 Du développement de la note d'arret et de son rôle dans le droit français contemporain (法學協會雜誌三ノ四)⑥
 フリエドム(佛蘭西勞務審判所)(法學協會雜誌三ノ二、三)⑦
 佛蘭西任意調停仲裁法(工場研究三ノ二)⑧
 佛蘭西に於ける和解及仲裁制度(社會政策時報三)⑨
 佛蘭西の陪審制度(橫濱貿易新報八三)⑩
 佛蘭西陪審制度に就て(法曹記事三ノ六、八)⑪
 露西亞社會主義聯邦「ソヴェト」共和國民法(太田譯)⑫

- 末弘殿太郎
- 杉 琢磨
- 西島彌太郎
- ロマン
- J. Ray
- 杉村陽太郎
- 黒川 小六
- 柳川 勝二
- 市村 光憲
- 播磨 慎吉
- 播磨 慎吉
- クルルスキー

勞農露西亞の新民法を中心として(中央公論三ノ七)⑬

ソヴェトエツトロシヤの民法(法學論叢二ノ三、四)⑭

露西亞革命と婚姻法(國家學會雜誌三ノ九)⑮

露西亞の親族法相續法(國際智識三ノ九)⑯

「ロシア」革命と親子法(法學協會雜誌三ノ一、二)⑰

露西亞商法一般(交渉資料第十五編)ホーランド・ゲンナード編 南滿鐵總務部交渉局譯 五七頁

非賣品⑱

勞農露西亞手形法 有門勇平譯⑳ 二二頁

(七) 伊太利法

伊太利法と伊太利法學(法律新聞二八六、二八九、二八六、二九三、二九六、二九四、二九七)①

伊太利法に於ける利子及延滞利子(法學志林三ノ七)②

伊太利に於ける民商法合一論(法律新聞二五八)③

伊太利に於ける商人の告知義務(法學新報三ノ九)④

伊太利商法上に於ける商人の義務(法學新報三ノ二、四)⑤

伊太利に於ける代理商に就て(商法論文選第一輯)⑥

- 高柳 賢三
- 石田文次郎
- 穂積 重遠
- 穂積 重遠
- 穂積 重遠
- 同 局
- 寺田 四郎
- 寺田 四郎
- 寺田 四郎
- 寺田 四郎
- 寺田 四郎
- 寺田 四郎

勞農露西亞手形法(大阪銀行通信錄三二)⑦
 露西亞産業組合法(國家學會雜誌三ノ一、二)⑧
 勞農露西亞の勞動法(改造五ノ八)⑨
 勞農露西亞の新勞動法(改造五ノ七)⑩
 ソヴェトエツトロシヤの民法(國家學會雜誌三ノ二)⑪
 ロシアの新民法典に就て(法學志林三ノ八)⑫
 過激派司法機關を望む(法律新聞二五六)⑬
 勞農露西亞の裁判制度(中央法律新報二ノ五)⑭
 ソヴェト露西亞の司法制度及訴訟手續(法曹會雜誌二ノ一、五、六)⑮

- 井川 忠雄
- 山川 均
- 山川 均
- 小野清一郎
- 小野清一郎
- 工藤 鐵男
- 播磨 慎吉
- 播磨 慎吉
- 小山 松吉

伊太利商法上に於ける取締役、社長及常務取締役の地位(生命保險協會報三ノ一)①
 伊太利商法の改定と保險契約法(商學研究四ノ二)②
 イタリヤの社會法制(社會政策時報三、五)③
 伊太利に於ける私設姪婦救濟組織の發達と千九百十年の強制姪婦保險法(法學協會雜誌三ノ一〇)④
 勞動者の老後保險に關する伊太利の法制(法學協會雜誌三ノ六、八)⑤
 見よ伊太利の革命的工場法(東方時論六ノ五)⑥
 伊太利の勞動者賠償法に就て(社會政策時報三)⑦

- 寺田 四郎
- 青山 衆司
- ガロートネ
- 杉 琢磨
- 杉 琢磨
- 伊藤 正徳
- 黒川 小六

伊國に於ける労働者産業經營監督法案(通商公報(一〇二)⑭)

イタリヤ刑法改正豫備草案正文(法學志林三〇九(三二)⑩⑪)

(八) 支那法

- 中華民國法令譯文 滿鐵調查課編 ⑭ 同 課
- 奉天省に於ける典の慣習(滿蒙研究彙報三) ⑥ 東川 德治
- 支那法と言論(法學志林三〇四) ⑨ 東川 德治
- 支那法と孝道(法學志林三〇二) ⑨ 東川 德治
- 支那法律と禮(上海四九、四五) ⑩ 東川 德治
- 支那法と奴婢(法學志林三〇三) ⑪ 東川 德治
- 支那今日の法制(法學研究二〇三、三〇二、四〇二) ⑫⑬ 及川 恒忠
- 中華民國憲法案會議經過對照表 日支國民協會編 ⑦ 同 會
- 支那に於ける憲法の發達概要 エチ・エル・ワイ著 山崎文幹譯 ⑦ 一〇三頁 同 會
- 世界最新の憲法 支、王揖唐譯 ⑩ 同 會
- 支那憲法私案(日本及日本人三) ⑦ 高木 繁
- 支那憲法制定事業の沿革(外交時報三〇四、五) ⑨ 有賀 長雄
- 支那大總統論(法學研究二〇二) ⑪ 及川 恒忠
- 支那國務總理論(法學研究二〇二) ⑪ 及川 恒忠
- 支那の憲法(大阪朝日新聞二二〇) ⑫ 內藤 湖南
- 果して度ふべきか(所謂支那の正式憲法)(大阪朝日新聞二〇、二九、三〇) ⑫ 矢野 仁一

- 再び支那大總統に就て(法學研究二〇四) ⑭ 及川 恒忠
- 新たに宣布されたる支那憲法の一瞥(東洋三六二、三三) ⑫ 宮原 民平
- 中華民國の憲法(大阪朝日新聞二四一、九) ⑬ 市村 光惠
- 支那革命の當時統治權が清帝國から中華民國人へ移轉せる法理の考察(政治經濟學雜誌二) ⑭ 青柳 篤恒
- 支那の憲法と孔子教(拓殖文化) ⑮ 宮原 民平
- 中華民國法律草案理由譯文 臺灣總督官房調査課編 ⑮ 同 課
- 支那現行民事法々則 川村宗嗣著 ⑭ 同 課
- 支那物權慣習論 田中忠夫著 ⑭ 四三頁 三六〇 日本堂書店
- 支那に於ける外國人の土地所有權(支那九〇三) ⑦ 田中 忠夫
- 支那物權總論(東亞經濟研究九) ⑭ 板倉松太郎
- 燕京に於ける住家の貸賃借(法學志林三〇三) ⑧ 田中 忠夫
- 支那の債權抵銷に就て(東亞經濟研究九) ⑭ 田中 忠夫
- 支那に於ける借家慣習(東洋三〇三) ⑭ 田中 忠夫
- 支那の先買權に就て(支那二六〇) ⑭ 田中 忠夫
- 今期議會に提出する民國會社法に對する研究と批判(滿洲日日新聞二五、九) ⑫ 社 説
- 支那商標法の制定に就て(支那二四〇、六) ⑫ 同 説

- 支那商標法の實施と登録手續に就て(奉天商業會議所月報二二) ⑫ 中根 齋
- 支那商標登録法の研究(支那研究二〇三) ⑭ 東川 德治
- 支那法と姦罪(法學志林二九〇) ⑥ 東川 德治
- 支那法と刑の執行猶豫(京都法學會雜誌三〇三) ⑦ 東川 德治

(九) 其他諸國の法制

- 埃國和議法 加藤正治著 ⑥ 弘文 堂
- 埃國破産法及和議法(並に獨逸破産豫防業務監視法) 齋藤常三郎著 ⑪ 二二〇 武田藏之助
- 埃國海員保險法案(法學協會雜誌三〇三) ⑥ 三宅 寛二
- 埃國特種納供給契約爭議調停所(臺灣時報五) ⑫ 岩澤彰二
- 馬耳他半島諸國の私法制(國家及國家學九) ⑫ 寺田 四郎
- 白耳義改正會社法の要領(京都法學會雜誌二〇七、九、二〇三) ⑥ 烏賀陽然良
- 白耳義に適用せる普魯西法律(日本法政新誌二五〇) ⑦ 綠 隆生
- 労働者の災厄疾病老癩及失業救済に關する白耳義の法制(法學協會雜誌三〇、六、七) ⑨ 杉 琢磨
- 労働者の災厄疾病及失業救済に關する白耳義の法制(法學協會雜誌三〇、六、七) ⑨ 杉 琢磨
- 白國に於ける八時間労働法發布 白耳義國王陛下の御親翰(通商公報八三) ⑫ 同 會

- ベルギーに於ける公法の變遷(國家學會雜誌三〇三、三三、三九) ⑫⑬ 菊池 勇夫
- ブルガリア強制労働法(中央法律新報二〇八) ⑩ 末弘嚴太郎
- チエツコ・スロヴァキア共和國憲法 外務省臨時調査部編 ⑩ 三〇頁 非賣品
- チエコスロヴァク國憲法(國家學會雜誌三〇二) ⑨ 美濃部達吉
- チエツク・スロヴァークに於ける工場委員會法(社會政策時報二七) ⑪ 黒川 小六
- チエコスロヴァキアの刑法案に就て(國家學會雜誌三〇三) ⑫ 小野清一郎
- 埃及の家産法(國民經濟雜誌三〇二) ⑥ 小野 武夫
- 希臘唯一の法曹「テオフラスト」と希臘私法(國家及國家學九) ⑩ 寺田 四郎
- ハイチ共和國新憲法(外交時報九〇) ⑨ 米田 實
- 蘭領東印度商法手形編 臺灣銀行編 ⑩ 非賣品
- 蘭領東印度商法 南洋協會 ⑩ 二〇〇 同 會

- 關領東印度法規の沿革 橫濱正金銀行編 ⑩ 三六
 - 非賣品
 - 和蘭東印度會社の司法 臺灣總督官房調査課編 ⑫ 同
 - 關領印度に行はるゝ法制の系統(國家及國家學 七ノ一) ⑧
 - 匈牙利國に於ける土地用益貸借契約の改訂 (法律新聞二八三) ⑩
 - 匈牙利和議法(法學論叢二ノ三) ⑫
 - 一九一七年墨國憲法制定前後(神戸高商學友會報 一八〇) ⑫
 - 世界の最小モナコ國の商法典(生命保險會社 協會會報三ノ三) ⑫
 - 諾威に於ける工場會議法(社會政策時報七) ⑪
 - ノルウェーの新婚姻法(國家學會雜誌三ノ二) ⑫
 - 五ノ一三) ⑩—⑪
 - ポーランド共和國憲法 波蘭公使館編 ⑩
 - 波蘭國新憲法(譯文)(國家學會雜誌五ノ八) ⑩
 - 暹羅法の進歩と故政尾博士の功蹟(中央法律新報 一ノ九、一〇) ⑫
 - 暹羅王國刑法々典(早稻田法學三) ⑫
 - 西班牙ビルバオ市商事條例(法學新報三ノ七) ⑨
 - 舊西班牙商法典より現行西班牙商法典に(法學 新報三ノ一〇) ⑨
 - 西班牙法の國外的發展(國家學會雜誌五ノ五、 四一) ⑫
 - 瑞典國新勞動會議法(日本法政新誌九ノ六七) ⑩
- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------|------|-------|-------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 同 課 | 泉 哲 | 記 事 | 齊藤常三郎 | 森 清明 | 寺田 四郎 | 黒川 小六 | 種 積 重遠 | 同 館 | 美濃部達吉 | 杉山直治郎 | 岡田朝太郎 | 寺田 四郎 | 寺田 四郎 | 寺田 四郎 | 宮田 健治 |
|-----|-----|-----|-------|------|-------|-------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

- The Fundamental Characteristics of the Swiss State (國家學會雜誌三ノ八) ⑨
- The Characteristics of the Swiss Constitution (國家學會雜誌三ノ一〇) ⑨
- 瑞西航空法(國家及國家學九ノ一〇) ⑩
- 瑞四チューリッヒ州の少年審判手續(法曹會雜誌 一ノ五) ⑫
- 瑞西聯邦憲法より見たる聯邦制度(法學協會雜誌 三ノ九、一〇) ⑫
- 新トルコ共和國のアンモラ憲法(同志社論叢三) ⑫
- 土耳其共和國新憲法(法學協會雜誌三ノ三) ⑫
- ユーゴスラフ國憲法問題(國家學會雜誌 三ノ六) ⑫
- 南洋各植民地に於ける司法制度に就て(南洋協會 會報一ノ一〇) ⑩
- | | | | | | | | | |
|--------------------|----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| Prof. Ch. Borgsund | Borgsund | 森山武南郎 | 大原 昇 | 杉村草三郎 | 今中 次廣 | 宮澤 俊義 | 吉野 作造 | 伊藤 兼吉 |
|--------------------|----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|

第三十六門 法令集・判例集

第三十六門 目 次

件名索引 (五十音順)

- 凡例—1. 件名排列の順序は一切假名遣に準據せず、専ら發音の五十音順に従ひたり。長音は凡て一を用ふ。
 2. 「井」は「イ」、「エ」は「エ」、「ヲ」は「オ」、「ヂ」は「ジ」、「ヅ」は「ズ」、「ヅ」は「ウ」に夫々屬せしむ。
 3. 清音、濁音、撥音の順に排列す。
 4. 頁數の中、カールドスタイルを以て表はしたるは、該頁に當該件名が門、項又は目の標題として存在することを意味す。

ア

アイ・ダブリュー・ダブリュー
 (I. W. W.) 173
 亞鉛 375
 Accounting の譯語 832
 秋田米 323
 麻類 343
 麻織物業 412
 亞細亞 (諸外國をも見よ)
 —の外交問題1109 —の經濟事情一般898 —主義267, 1086, 1110
 —の石油385 —の鐵道765
 アスファルト工業 434
 アナキズム (Anarchism) 167, 175
 亞弗利加 (諸外國をも見よ)
 —の經濟事情932 —の鐵道765
 —の貿易532, 889
 甘粕事件 975, 1249
 アラスカの水産業 368
 アルカリ工業 432
 アルコール工業 435
 アルサス・ロレイン 925, 1307
 アルゼンチン 353 (諸外國をも見よ)
 —の貿易887 —の經濟事情931
 アンケート (Enquête) 858
 安全保障問題 1072, 1079

イ 井

違警罪即決例 1280

遺産相続 1201
 移民 (移植民を見よ)
 移民法 259
 移植民 250
 —史252 —評論255 —政策一般250
 慰藉保險 824
 意志 976, 977
 意匠法 1239
 伊太利 (諸外國をも見よ)
 —の移植民政策252 —の外交1134 —の化學工業421 —の精工業402 —の行政1052 —の金融事情626 —の經濟事情926 —の小作制度303 —の財政119 —の社會法1309 —の食糧問題318 —の政界1052 —の生命保險國營問題811 —の政局1052 —の政治1052 —の戦費121 —の選挙1052 —の農村及農村問題292 —の農業事情277, 307 —法1309 —の貿易政策541 —の養蠶337 —の労働問題159 —の労働運動181
 委託品 840
 遺傳 980
 違法 1248
 移動關稅 541
 委任統治 1167
 委任統治問題 1072, 1079
 委任契約 1195
 委任政治 992

委 附 1230, 1231
 優先株 448
 印 度 1047 (諸外國をも見よ)
 —の外國爲替682 —の關稅問
 題554 —の金融事情626 —の
 行政1047 —の工業396, 400 —
 の鑛業374 —の財政120 —の
 食糧問題319 —の統治問題1047
 —に於ける日本製品515 —の
 農業310, 314 —文明53 —の法
 制1301 —の貿易530, 884 —の
 貿易政策541 —の貿易年報884
 —の林業361 —の労働問題158
 —及び南洋の棉339
 印度支那 (諸外國をも見よ)
 —の經濟事情914 —の財政120
 —の貿易年報885
 印紙税 93, 855, 1283
 飲食物工業 434
 インフレーション (Inflation) 710,
 711
 因果律 944

ウ

ウェルフェアワーク
 (Welfare Work)(福利施設を見よ)
 請負契約 1195
 受取手形 1222
 受取勘定 678
 兎 352
 牛 351
 馬 352
 浦潮斯徳の貿易 885
 賣掛金 1222
 賣爲替 674
 運賃 767, 776, 778, 797
 運賃同盟 775
 運送 1228
 運送業 747, 854, 1216
 運輸(第十六門)(交通を見よ) 747
 運河 780, 785
 ヴェルサイユ會議(媾和會議を見よ)
 ヴェルサイユ平和條約(媾和條約を見

よ)

エ

英 國 (諸外國をも見よ)
 —の愛蘭問題1045 —の移植民
 政策251 —の海運772, 775 —の
 海運政策753 —の會計士制度850
 —の外交1128 —の化學工業
 423 —の爲替問題680, 681 —の
 關稅政策546 —貴族院1045 —
 の共産黨1046 —の金解禁724 —
 の金利政策631 —の金本位復
 歸713 —の金融事情619 —に
 於ける銀行合同652 —の銀行簿
 記845 —の教育一般979 —議
 會1042, 1045 —の行政法1298 —
 經濟史59 —の經濟事情921 —
 の經濟政策130 —の憲法1298
 —の公債111 —の工場法1300
 —工場委員制度200 —の交通
 748 —の工業397, 400 —の國
 際貸借661 —の小作制度303 —
 の財政109 —の財界602 —
 の産業組合461, 462, 470 —産業
 史389, 408 —の産業法1300 —
 失業保險問題一般822, 823 —の
 社會法1300 —の社會政策165 —
 —の食糧問題318 —の商法1299
 —の植民地111 —の植民地の
 法制1301 —の住居問題232 —
 の自由黨1046 —に於ける信託會
 社672 —の人口247 —の人口
 統計868 —の正貨政策719 —
 の製鐵業418, 419, 420 —政界1043
 —政局1043 —の政黨1045 —
 —の政治(一般)1042 —の政府
 1044 —の政情1036 —に於け
 る生命保險事情809 —の生命保
 險國營問題811 —の選舉法1298
 —の戦費121 —の總選舉1037,
 1044 —の租稅110 —の造船業
 416 —の對外投資689 —の炭
 坑問題381, 468 —貨銀問題207,

208 —の貯蓄銀行666 英帝國會
 議1043 英帝國經濟會議130 英國の
 手續法1300 —の鐵道764 —の
 鐵道政策756 —の都市計畫1033
 —の土地問題293 —の取引所
 568 —染料工業430 —の内閣
 1044 —の内閣制度1043 —の
 農業295, 328 —の農村及農村問
 題292 —の農業政策282 —の
 農業事情276, 277 —の破産法1301
 —の陪審制度1301 —の普通選
 舉1021, 1044 —の物價の趨勢729,
 730 —の幣制708 —法1298 —
 —の貿易497, 525, 886 —貿易年
 報886 —の貿易政策539 —の
 紡績業409 —保守黨1046 —の
 民法1299 —の林業362 —労働
 事情205, 221 —の労働問題159
 —の労働爭議193, 194 —の勞
 働組合188, 189 —労働黨110, 130
 971, 1045, 1046, 1129 —の労働運
 動180 —労働内閣1044, 1045 —
 の棉310
 永久平和 1065, 1068
 營業法 1283
 營業稅 87, 88, 89, 90, 851(會計學)
 永小作權 1186
 衛生に關する諸法 1287
 營造物 1160
 英佛藏券引受問題 688
 英米爲替 680
 營利主義 458
 英領コロンビヤの經濟事情 133
 英蘭銀行 631, 634
 S. M. U. (Salarymen's Union) (俸給
 生活者同盟を見よ) 184
 種多族 958
 F. F. F. 運動 149
 エフ・オー・ビー(F. O. B.) 1216
 埃 及 (諸外國をも見よ)
 —問題1046, 1130 —の政治行
 政1047 —の貿易年報889
 江戸時代 55
 江戸幕府 988

沿海州の經濟事情 912
 —の水産業 368
 沿岸航行權 1233
 「袁世凱」紙幣 906
 冤 罪 1249, 1280

オ

歐洲大戰 (大戰を見よ) 1066
 歐 洲
 —の外交1126, 1136 —の復興
 問題1036, 1037 —財界601 —
 諸國の經濟事情920-926 —諸國
 の貿易525, 529, 886 —各國農業
 事情276 —各國的林業361
 オーストリア・ハンガリーの財政 119
 オーストラリア(諸外國をも見よ) 353
 —の移植民問題251, 254 —の
 外國貿易888 —の經濟事情932
 —の財政120 —の政治行政
 1047 —の鐵道765 —の労働界
 181 —の労働黨1048 —に於け
 る日本製品516
 大 阪 市 193, 220, 241, 244, 314, 426
 560, 562, 563, 599, 789, —の文化
 史 58, —の財政100, 101, —の
 住宅問題232, —の社會事業 221
 234, 235, —の貿易496, 879, —
 の交通747, 748, —の物價726-
 729, —の都市計畫1033, —の行
 政1030
 大 阪 港 490, 496, 501, 780
 大藏省預金部 665
 横線小切手 643, 644, 1225
 大隈内閣 990, 1002
 王政復古 1021
 和 蘭 (諸外國をも見よ)
 —の經濟政策133 —の殖民政
 策252 —東印度會社252
 織物業(一般) 411
 卸 賣 561, 700
 温情主義 202
 恩 給 73
 恩 給 法 1160

恩 教 1251

カ

會社(「株式會社」をも見よ) 444, 446
 —の會計846 —の合併852, 1208
 1214 —經營問題447 —要覽482
 會社株式統計 894
 會社法 1207, 1181, 1222
 會計(第十八門) 825, 832
 —(憲法) 1156 —(各種事業
 の) 846
 會計學(第十八門) 825, 86, 832
 會計學界 827
 會計監査(監査を見よ)
 會計史 826, 827
 會計制度 77
 會計組織 830
 會計法 74, 77
 會計士 849, 825
 —制度 825, 849, 850 —法案
 825, 850, 851, 1233
 海運一般 768, 798
 海運史 768
 海運政策一般 751, 771
 海運同盟 775
 海軍縮小問題 1080
 海上保險 795, 1231
 海上保險史 796
 海上保險理論 797
 海商法 1226
 海員動員 1226, 1227
 海難 777, 796, 804
 海難救助 777, 1230
 海損 777, 1230
 海事統計 890
 海峽 785
 海外發展 137
 海外投資 684
 海外在留邦人 895
 海外市場に於ける本邦製品 515
 海岸の自由 1168
 海戦法規 1172
 海洋の自由 1168

階級闘争 182, 183, 150, 985, 1006,
 1144
 —問題一般 182, 160, 1019
 階級國家 962
 解放 183
 買爲替 674
 廻船式目(北條時代) 1226
 回教法 1297
 カウザ・プロキシマ(Causa Proxima)
 797
 價 格 15, 15
 —公定 739
 科 學 935, 944, 943 967
 科學的管理法 463
 科學的經營 444
 科學的社會主義 168, 169
 化學工業一般 421, 431
 革新俱樂部 1015
 革命思想 975
 過激思想 990, 994
 過激派 997, 1054, 1056,
 —政府(「ロシヤ」をも見よ) 1054
 過激主義 148, 969, 975, 994, 1041
 家 計 27
 家計調査 873, 212
 河 航 780, 785
 火災保險 799
 —國營 802 —事情 800 —
 料率問題 800 —法 799, 1220
 —時論 800
 火力主義論 1025
 貸出(「貸付」を見よ) 646
 貸付金 809
 貸付 647, 646, 672
 貸實保險 824
 カスト制度(印度) 959
 華族法 1288
 家 族 954
 —賃銀 207 —制度 62, 959,
 960, 966, 1021, 1022, 1038, 1197,
 1291, 1294 —主義 962
 家畜保險 824
 價値(價値論) 15, 15, 166
 —哲學 942

活動寫真 446
 加藤(高明)内閣 1003, 1004, 126, 1086
 1025
 加藤(友)内閣 1002
 加特力教 949
 —經濟學 46
 寡頭政治 994
 家督相續 1161, 1201
 カナダ (諸外國を見よ)
 —の經濟事情 929 —の金融
 事情620, 622 —の貿易534, 887
 —のマルプ427 —の財政119
 —に於ける日本移民261 —の
 製鐵業420 —の政治行政1047
 華府會議(「ワシントン會議」を見よ)
 1080
 株 價 575, 590
 株 界 576
 株 式 574, 86, 447, 448, 586, 587
 596, 894
 —(商法)1210 —市場 654, 677
 —金融論 651 —相場(「株價」を
 見よ) 587, 590, 596 —投資 586,
 588 —配當金 854
 株式會社 446, 1295, 1269
 —(商法) 1209 —の設立 1209
 —の機關 1211 —の解散 1214
 —の定款變更 1213 —の計算
 1213
 株 主 446, 447
 —(商法) 1212 —總會 1212
 貨幣(第十五門) 693, 697
 —學說 695 —數量說 697, 700
 —理論 693 —制度一般 701,
 663, 704
 貨幣史 702, 705
 貨幣の價値 694, 664, 836, 1192
 貨幣購買力 588
 貨物引換證 1217
 樺 太 103, 137, 1112
 —の經濟事情901 —の行政
 1035
 假出獄 1251
 假差押 1267, 1268, 1276

カルテル(Cartel) 449, 535
 爲 替 486, 492, 710
 —手形 1223, 1222 —銀行 676
 —問題 794 —對策 675, 676,
 677 —相場 674, 677, 678, 679
 683 —市況 678 —政策 724
 —安定策 600 —訴訟 1266
 簡易生命保險 812, 1234
 —經營問題 814 —時論 812
 感 化 法 1280
 管 理 463
 官 業 94, 449
 官 僚 993
 —外交 1062
 官業收入 1155
 官 廳 1160
 —年報一般 891 —簿記 828
 官 制 1160
 官 吏 1160, 230, 1026
 監獄法 1280
 監獄統計年報 871
 監 査 849, 825
 監査役 825, 849, 1222
 監査士(會計士を見よ)
 間接費配分 841, 842
 關 稅 1056
 —政策一般 541
 關 東 州 862, 868
 カント哲學 939, 938, 939, 940, 941, 943,
 944
 勘定(各種の)(會計學) 837, 840, 844,
 845
 奸商取締令 739
 罐詰工業 438
 勸業銀行 658
 干渉主義 985
 カンリッブ委員會 708
 慣習法 1147
 外國會社 1214
 外國爲替 673, 683, 684
 —政策 675 —相場 717
 外國法(第三十五門) 1297
 外國米 326
 外交(第二十三門) 1059, 990

—問題 383 —史 1059 —
様式 1062 —手段 1052 —
と經濟 1064 —調査會 1062 —
機關 1062 —上の諸主義 1061
外務大臣 1062
外債 98
外資輸入 684, 685, 686
蓋然性 815, 816, 858
外來管理令 744
外務省 1026
瓦斯業 438
瓦斯工業 440
合併差益 852, 854
硝子工業 425
玩具工業 441

キ

生絲
生絲 332, 418, 583 —價格 745 —
—金融 658, 683 —検査所 404 —
—取引 583 —貿易 512
機械耕作 307
機械製造業 414
機會均等主義 1063
期間(民法) 1183
企業 443
—形態 444, 445 —合同 448
—聯携(「カルテル」を見よ) 448
—集中問題 448 —統計 874
器具製造業 414
危險(海上) 798, 799
危險思想 167, 974
危險分散主義 638
既成政黨 1012
起訴猶豫 1274, 1275
基礎工業 395
貴族院 1007, 1004, 1020, 1155
貴族院令 1157, 1158
貴族院內閣 1002, 1003
貴族改革問題 1008
寄託 1217
狐 352
絹織物貿易 512

絹織物業 412
希望利益(海上保險につき) 797
期米 581
機密費 1002
救濟事業 233, 234
救濟統計 858
攻馬の糖業 436 (諸外國をも見よ)
共濟組合 184, 316, 186, 188, 349
共產主義 167, 168, 175, 176, 280, 940
1055
—社會 957
共產黨 1041, 1058
—宣言 167, 168, 970
共產露國 1054
共同海損 797, 1230
共同保險 791
共同社會 955
教化 220
教育 978
教育費 996
協調會 185, 198
協同組合 451
恐慌 589, 215, 422, 590, 631
恐嚇政治 999
極限概念 941, 942
拒絶證書 1224, 1225
競賣法 1271
強制執行 1266
共和政治 992, 1038, 1043
共和黨 1056, 1057
共通法 1139, 1140
共犯 1252
極東問題 1109
供託法 1203
清浦內閣 1002, 1003
虚偽の意思表示 1182
狹軌鐵道 757
京都 241, 1032
寄留法 1203
基督教 47, 949, 950
—經濟史 59 —社會學 952
—社會主義 169
金 375
金貨 701, 714

キングの法則 739
金錢信託 671
金本位
—制度一般 712 —復歸 713 —
廢止論 714 —の將來 714
金融
—791—緩和策 608, 614—機關
606, 608, 609, 611, 621, 622, 624, 625,
653, 655, 661, 662, 663, 666, 670, 671
—期節 615 —組合 460 —梗塞
613 —市場 606, 607, 610, 612, 613,
614 615, 617, 619, 620, 621, 622, 627,
633, 654, 662, 683 —事項參考書 592
—狀況 612 —時論 609 —政策
608, 609, 658, 661 —組織 588, 609
621 —統計 892 —豫想 614 —
論 605, 606, 670, 892
金利
—527, 631, 700 —政策 627, 631
—引下論 538 —高對策(日本)
630
金輸出禁止 725
金輸出解禁 736
金解禁問題一般 722
勤儉貯蓄 986
緊急勅令 1154
近東問題 1135
禁治産 1180
金フラン問題 1120
銀 375
銀貨 701
銀爲替 682
銀塊相場 501
銀價豫想 721
銀塊市場 720
銀輸出禁止 720
銀問題一般 720 參照第八門(四)の内
金・銀・銅・錫 第十四門(十七)の内
銀爲替
銀政策一般 720 參照第八門(四)の内
金・銀・銅・錫 第十四門(十七)の内
銀爲替
議會(一般) 1005(各期) 1007, 1002, 1021
1152

—主義 1006
議院政治 992, 1005, 1006
議會解散 1010
疑獄 1250
偽造手形 1222
義務 1150
義務教育 930
—費負擔問題 73
牛乳 351
行政
—(第二十二門) 992, 993 —
—般 1026, —法(第二十六門) 1159
—制度 1026, —整理 1026, —
—行爲 1062, —處分 1162, —訴訟
1162
漁業法 1238
ギリシヤ思潮 46, 965, 986
希臘思想 46
ギルド 64, 174, 175
—國家 960 —社會主義 174, 16,
167, 609, 957
銀行
銀行 618, 694 —會計 844 —の海
外發展 663 —監査 612 —業の原
價計算 845 —恐慌 616 —金融一
般 605 —業 605, 609, 610, 612, 613
617, 624, 663, 671 —組合法 609 —
—經營一般(普通銀行の) 638, 655
—券 632 —兼營論 655 —と
工業との關係 655 —國營論 609
632 —合同 651 —の資本金 638
—使用人 642 —條例 609, 632
634, 666, 844 —信用狀 683 —
—制度改善問題 608, 624 —組織
606, 621 —の積立金 638 —の
破綻及整理 615 —發達史 607, 621,
632, 636 —發展策(取引擴張策)
541, 647 —犯罪豫防 642 —簿
記 844, 845 —に關する諸法令
1284 —法令 1313 —利率 627
—論 605, 607

ク

クー・クラックス・クラン(K.K.K.) 177
 クーポンストア (Coupon store) 847
 クーデター (Coup d'etat) 992, 1046
 空戦法規 1172
 組合 64, 444, 1196
 —行政 1026 —商品 840 —
 社会主義 174
 クロツス・レート (Cross rate) 680
 君主制 1036
 君主專制 1051
 —主義 992 —經國策 987
 グレシヤムの法則 697
 軍備
 —1080, 1024 —問題1024 —
 一般1024 —縮小問題1025, 71, 73,
 126, 214, 219, 253, 382, 930 —制
 限問題1080
 軍艦 779
 軍國主義 995, 23, 125, 171, 962, 1048
 軍事公債 104
 軍事に関する諸法 1288
 軍律 1288
 軍法會議法 1288
 軍政整理 1024
 軍部大臣 1025
 軍閥 1015
 群衆心理 977
 軍縮會議(華府會議を見よ) 1081, 1082
 軍縮問題(軍備縮小問題を見よ)

ケ

經濟
 —一般11, 947 —學一般I(全書・
 叢書・辭書I)(著書(一般)I)(譯書
 (一般)3) —思想597 —學者と
 其學說7 —學史(東洋)44 —學
 史(西洋)45 —史(第二門)51 —
 史一般51 —時論30 —事情報告
 書897 —事情(第二十門)一般897
 —心理589 —生活977, 980 —
 政策一般125, 215, 805 —政策時

論125 —組織589 —地理書
 (産業地理書)897 —調査128, 305
 —哲學5 (經濟學方法論5) 155
 —統計(内地)872 —統計一般
 872, 859 —同盟141 —パロメ
 ーター602 —發途段階説52 —
 年鑑872
 刑 1249
 —の減免 1251
 刑法(第三十一門)一般 1245, 996
 經營
 —443, 446 —學(第十門) 443
 —協議制度201
 刑事
 刑事政策(第三十一門)一般 1245
 1258, 1293 —訴訟法1271, 1259
 —特別法1257 —統計年報871
 刑罰至上主義 1250
 警察
 —1021 —權1027 —行政
 1027, 1056, 1063 —官1027, 1028
 警視廳統計書 871
 警視廳制度 1027
 契約
 —823 —(民法)1192, 1299 —
 總則(民法)1192
 計理士(會計士を見よ)
 計理學(會計學を見よ)
 罪 線 588
 景 氣 588, 598
 —循環 589 —豫測 590
 形而上學 941
 輕便鐵道 766
 藝術 951, 947, 949
 決算 836 —報告 827, 836
 結婚制度 960
 毛織物業 412
 權利
 —1150, 1179, 1186, 1294 —使
 害1196 —の濫用1196, 1296
 兼營主義 655
 健康保險(疾病保險) 820
 憲政 992, 993
 憲政會 126, 820, 822, 1013

—會内閣 1003, 1235
 精 絲 409
 憲法(第二十五門) 957, 987, 1063, 1004
 1151, 1158, 1160, 1277, 1297
 憲法政治 992, 1037
 建設利息 841, 1213
 原價計算 841, 842, 843, 845(銀行業の)
 限界効用(價値の部を見よ) 16, 1150
 —學說 693
 減價償却 839, 854
 減債基金 97
 減 資 1213, 1214
 減師問題 1025
 減配問題 611
 原料問題 128, 390
 元 老 1004
 言論の自由990, 1155

コ

小賣店 837
 小賣商 470, 471, 472, 473, 474
 小賣商人 459, 471
 小賣相場 728
 工業(第九門) 389
 —政策(第九門) 389 —史389,
 392 —主義 148 —動員 398
 —立國論 389, 394 —會計(工
 場會計を見よ) —簿記 843 —
 金融 653, 655 —所有權 1240
 —藥品 433
 工 場
 —委員制度199, 185, 198 —經
 營466 —會計843 —法1240, 164
 202 —法規1314 —抵當法1284
 —統計876
 交通(第十六門) —一般 747 —
 政策一般 750 —警察 758 —
 稅 93 —統計 889 —の自由
 1168 —法 1287
 交互計算 1216
 交趾支那 120 (諸外國を見よ)
 講 和
 —問題1067 —問題と日本1071

—會議1069 —條約1070, 1169
 —條件1068 —と經濟界595
 港灣(一般) 780, 890
 —設備 783 —統計 890 —
 行政 783 —政策 780
 航 路 777
 航路標識 755
 航 空 749
 航空機 749
 航空機保險 824
 航空法規 1168, 1287
 航空關稅 541
 公 式 令 1154
 公共團體 1153
 公 有 林 357
 公有財產 94, 95, 1160
 公設市場 503, 458
 公設質鋪 667
 公民教育 978
 公正價格 739
 公 債 95, 978, 83
 —統計 891, 892 —史論 96
 —政策 96 —計畫 97 —
 整理 97 —償還 97
 公正證書 1266
 公證人法 1261
 公 法 1146
 公 船 1227
 公 企 業 825
 公私娼問題 225
 公共事業 446, 449
 公園計畫 1032
 鐵 業 370
 鐵業法 1237
 購買組合 459
 購買力平價説 674
 廣告一般 475, 641
 —實務 476 —心理學 475
 神戸市 57, 243, 393, 405, 496, 558
 729, 751, 780, 784, 1033
 神戸港 496, 780, 781, 878, 879
 神戸高商 979
 皇 室 962, 991, 1154
 皇室典範 1154

合議主義 967
功利主義 48, 938, 1143
功利説 937
コール(Call)(コールマネー、コール
ローン) 647, 184
コーヒー(Cafe) 344
耕地整理 312, 311
頁岩油工業 429
廣軌問題 757
高速度鐵道 766
香料工業 433
恒久平和(永久平和を見よ)
効用(價値の部を見よ) 16
後見(親族法) 1200
小切手 643, 1225, 1222
國家 1153, 960, 1167, 1038
——學 961 ——論 988 ——哲學
961, 1153 ——主義 995, 171, 962,
989, 1061 ——學説 1060 ——社會
主義 167, 168 ——機關論 1159 ——
主權 961 ——生活 989
穀價(一般) 741
國際
——法 1296 ——公法(第二十七門)
1165 ——私法(第二十七門) 1165
——民商法 1176 ——會議 1036 —
——條約 1155 ——政治(第二十三門)
1059 ——政策 1060, 1061 ——問題
1059, 1060, 1061 ——都市 1060 —
——主義 1061, 1019 ——組合運動 188
——労働問題 236 ——労働會議 236
237, 238, 239, 818 ——労働會議と
日本 240, 253, 226 ——労働黨 1036
——労働法 1297 ——協調主義 535
——商業戰 487, 140, 141 ——經濟
28, 592 ——經濟政策 140 ——經濟
會議 141 ——放資 684, 689 ——強制
投資問題 689 ——管理 107 ——平
等 1063 ——道德 1063, 947, 948 —
——協調 1063 ——裁判 1174 ——金
融 656 ——金融の中心地 656 ——
銀行運動 663 ——貸借 560, 689 —
——發券銀行 664 ——保險聯盟 794

——貿易 487, 877 ——市 563 ——
問題 383 ——監獄會議 1298 ——總
——法運動 1149 ——船主會議 1227
國際聯盟 1072, 238, 689, 664 ——會
議 1076, 794 ——規約 1075 ——
協會 1077 ——の法律的性質 1075
——と諸國 1077 ——と獨逸 1078
——と米國 1077 ——と日本 1077
——と軍備制限問題 1079 ——と經
濟 1078
國債 578, 91, 95, 96, 794, 811
國產獎勵 137, 349, 391
國籍 1175
國籍法 1203
國體 1153, 991
告知義務 1221
國防 1024
國防會議 1024, 1025
國防問題 80, 126, 135
國富 105
國富論 1043
國富統計 873
國勢調査 863, 865, 1030
國勢調査(内地) 864
國勢調査(諸外國) 865
國民
——經濟學 1 ——道德 948 ——
性 265, 978 ——精神 981 ——主
義 994 ——教育 978 ——外交 1062
——皆兵論 1024
國務大臣 1156, 1001
穀物
——改良 321 ——検査 322 ——
收用令 744 ——關稅 326
國有鐵道 755, 756, 760, 761
國有林 357
小口保險問題 813, 814
小口落し問題 572
戶口調査 856
小作
——問題 295, 297, 823 ——爭議と
對策 298, 297, 453, 454 ——組合 301
——法 300 ——調停 302 ——調停
法 1243 ——制度 300 ——料 302

1186, 1195 ——保險法 823
戶主(親族法) 1198
個人主義 168, 969, 992, 1143
戶數割 102
個性 955
古船處分問題 754
戶籍法 1203
固定資産 835
コパートナースhip(Copartnership)
202
米 319, 533, 580, 581, 876
——騒動(米一揆) 742, 315 ——相
場 581, 587 ——の需給 320 ——
の生産費 323 ——問題一般 319 —
——に關する政策一般 325 ——統計
876
雇傭契約 1195
コレクティヴィズム(Collectivism)(集
産主義を見よ)
婚姻(親族法) 1198, 1294
婚姻統計 869
コンソラート・デル・マール("Consolato
del Mare") 1226
コンモンロー(Common Law) 1301
濠洲("オーストラリア"を見よ)
合名會社(商法) 1208
合資會社(商法) 1208
ゴータ綱領 173
拷問 1280, 1250
拷問制度 1294
合關率 280
護憲 993, 1012, 1013
護憲内閣 1003, 1004
誤判 1280, 1249
マ 345, 361
マ工業一般 432

廿

債權
——1188, 1222 ——總則 1189 ——
の目的 1189 ——の効力 1190 ——
の讓渡 1191, 11 ——の消滅 1192

債權者 1221
債券 578, 1216
歳計 74
歳費 1005
再保險 823, 798, 803
再保險契約 1221
再割引 646
再審(民訴) 1266
裁判制度 1303, 1307, 1309
裁判官 1147, 1306
裁判所 1263
裁判所構成法 1259, 1260
最惠國條款 1169
裁兵問題 1138
最低賃銀 207
細民統計 870
西貢の貿易 885 (諸外國をも見よ)
災害保險 819
先物取引 570, 587
差金取引 1233
詐欺 1221
作業研究 467
錯誤(民法) 1182, 1221, 1248
左傾思想 171, 974
差別待遇 1063
指圖式手形 1223
サルバドル共和國 888 (諸外國を
も見よ)
砂糖 324, 435
砂糖取引 584
砂糖の價格 746
産業
——一般 443, 979, 967 ——事情一
般(第二十門) 897 ——事情報告書
(經濟事情報告書を見よ) ——政策
一般 134, 128, 536 ——保險 824
——立國論 136 ——革命 60 ——
管理 184, 444 ——保護 135 ——代
議制 198 ——立國 285, 383 ——統
計 874 ——組織 444 ——金融 606
——地理書(經濟地理書を見よ)
——法(第三十門) 1235, 1236
産業組合
——(第十門) 443, 451, 1238, 404 —

—要覽456 —の會計846 —
 中央金庫456
 蠶業政策 331, 454
 産兒制限 248, 228
 サンガカリズム(Syndicalism)173, 168
 山東問題 1114, 1165, 353
 参政權 994, 1016, 1033
 山嶽鐵道 766
 三國干涉 1119
 三品市場 581
 サンフランシスコの貿易 887 (諸外國
 をも見よ)
 座 64
 財政
 —(第三門)67, 444 —學(第三
 門)67 —史68, 69, 74, 99 —時
 論68 —問題68, 446 —整理72
 1024 —統計891
 財 14
 財 関 1015
 財 産
 —14 —稅91 —目錄835, 673
 財 界
 —(第十三門)561, 590, 591, 592, 808
 —時論594大正五年594 大正六年
 594 大正七年595 大正八年595 大
 正九年596 大正十年597 大正十一
 年598 大正十二年598 大正十三年
 599 大正十四年600 —救濟問題
 596
 ザイオニズム(チオニズム) 269
 罪刑法定主義 1246
 在外正貨 493, 712
 増俸問題 230
 雜穀 319, 329
 シ
 死因統計 868
 シフ(C. I. F.) 1216
 C. G. T. (Confédération Générale du
 travail) 190
 C. T. I. (Confédération des travail-
 leurs intellectuels) 230

C/P(備船契約を見よ)
 鹽 375
 シオン運動 269
 市街地建築物法 1285
 資金難 614
 死 刑 1250
 私經濟學 443
 私經營統計 872
 四國協商 1112
 市 場
 —(第十三門)561 —組織561
 —利率627
 市 政 985
 私生子問題 1199
 私設鐵道 756
 自 然
 —法1143, 959 —法學1143 —
 —社會967 —價值913 —科學
 914 —債務1296
 私訴(刑訴) 1276
 思想の自由 990
 思想問題 962, 974
 市町村制 1161
 市町村行政 1030
 質 屋 667
 質 權 1187, 1296
 思潮一般 962
 疾病保險 820
 失 業
 —問題215, 629, 822, 1019, 1044 —
 —統計870, 217, 822 —保險822
 —保險の事情822
 失 踪 1180
 執行猶豫 1251, 1276
 支店制度(銀行の) 641
 支店會計 848
 支 那
 —の移植民問題252, 254 —の
 海運774 —の海運政策753 —
 の改造1040 —の革命1040 —
 の外交1116 —外交史1116 —
 の外國爲替682 —に於ける外人
 の事業906 —の硝子工業425 —
 —の關稅自主問題1120 —關稅改

正問題549 —の關稅制度548 —
 —關稅會議551, 552, 553 —關稅
 問題一般548 —關稅改正と日本
 552 —共同管理論1123 —の金
 融事情623 —の行政(一般)1037
 —の銀行業845 —經濟史60 —
 —の經濟事情903(北部支那906 中
 部支那907 南部支那907) —の憲
 法1310 —の礦業372 —の工業
 395, 396, 400, 440 —の交通748
 —の港灣781 —の公債108 —
 —の小作制度303 —の財政106
 —財政の國際管理問題107 —
 の財界604 —の産業政策134 —
 —社會史60 —の借款問題108, 686
 —の食糧問題319 —省制問題
 1037 —の人口247 —の人口統
 計868 —の水産業367 —の政
 治(一般)1037 —政黨1039 —
 政局1039 —の政界1039 —の
 製紙業427 —の製粉業437 —
 の製鐵業419, 420 —の石炭界380
 380 —の石油事業385 —の赤
 化1040 —の租稅107 —に於け
 る租借地1121 —帝政1040 —
 の鐵道762 —の鐵道政策757 —
 —の治外法權問題1120 —統一問
 題1041 —の動亂と日本1092 —
 —の取引所568 —南北分裂問題
 1041 —に於ける日本製品513 —
 —年鑑862 —の農業事情275, 311
 327, 353 —の農村及農村問題292
 —の排外運動1121 —の排日269
 —の不平等條約問題1120 —文
 化史60 —の幣制705 —幣制改
 革問題707 —法制史1294 —の
 紡績業407, 408, 401 —の貿易516
 —の貿易品519 —の貿易港別
 517 —の貿易統計880 —貿易
 年報880 —の燐寸業432 —の
 民族268 —に於ける無盡667 —
 —の綿工業401 —の油脂工業428
 —の養蠶336 —の林業360 —
 —の勞働運動180 —の勞働爭議

195 —の勞働問題138 —論1037
 —の補338
 支拂保證小切手 643
 支拂準備(預金準備を見よ)
 紙 幣 701
 紙幣論 696, 700
 シベリア (諸外國をも見よ)
 —の經濟事情一般911 —の港
 灣782 —の礦業373 —の政情
 1054 —出兵問題1112, 1113 —
 鐵道765, 762 —問題1112 —の
 貿易統計885 —の林業360
 資 本 20, 20, 444
 資本(會計學) 837
 資本と勞働 155
 資本金子(會計學) 842
 資本金子稅 91
 資本稅 91
 資本家 821, 186, 187
 資本家階級 182
 資本主義 21, 21, 52, 251, 153, 167, 168
 175, 176, 471, 273, 148, 163, 444, 452
 1015, 1045
 司 法 1156, 992, 993, 1146
 司法制度 1259, 1292, 1297, 1301, 1303
 1309, 1311, 1312
 私 法 1146
 死亡統計 868
 死亡率 249
 指 紋 法 1272
 社 會
 —951, 955, 965, 1038 —意識956
 —意識說956 —運動176, 168,
 167, 452, 459, 468, 607, 985 —化
 1149 —階級958參照第五門(六)階
 級・階級闘争 —改造論971, 943,
 1145, 149, 458, 1005 —科學941,
 957, 966, 975, 974 —革命147, —
 教育2, 0, 978, 980 —契約說1166,
 1295, 953 —史(第二門)51 —
 主義(一般)165, 272, 280, 163, 223,
 224, 458, 994, 1046 —心977 —
 心理977 —思想964 —主義社會
 學952 —事業 233, 858 —正義

959 — 政策162, 79, 80, 81, 85, 91, 216, 298, 457, 458, 793, 802, 807, 813, 812, 818, 820 — 制度951 — 組織958 — 哲學943 — 道德948 — 黨1050, 1036 — 統計869, 859 — 法1236 — 法學II43, 1142 — 奉仕965, 1030, 182 — 保險(勞働保險)817, 823 — 民主黨171, 1051 — 問題(第五門)(—問題一般)147, 286, 213, 224, 944, 858, 980, 1028, 1260 — 連帶主義185, 972

社會學
—の學說953 — 諸論954 — 一般951, 957, 983 — 史953

借地法 1243, 1264
借家法 1243
借地借家調停法 1243
酌量減輕加減例 1253
奢侈稅 92, 93
社債 579, 587, 892, 1213
社債統計 891, 892
弱體保險 810
弱民政治 985
シヤム (諸外國をも見よ) 916
—の財政119 —の貿易533, 885

上海
—396, 403, 408, 409, 516, 782, 407, 408, 409, 485, 548, 559, 767, 782, 1121, 1122, —外國貿易概況881

上海兩 706
朱印船 492
收穫保險 823
收穫遞減の法則 19
衆議院 IOIO.
衆議院議員選舉法 II57
集産主義(コレクティヴィズム) 174, 957
收支簿記 830, 828
終身保險 816
集團意識 956
集團心理 977
宗教
—949, 947, 995 — 學949 — 運動177 — 哲學940, 949 — 行政

法 1163
私有財産制度 51, 148, 183, 301
主權 II67
主稅局統計年報書 891
出資(會計學) 837
出產統計 868
出產率 249
出版に關する諸法 1289
小運送改善問題 758
莊園 63
莊園政策 281
商科大學 979
傷害保險 819, 824
小學教員 230, 212
小額紙幣 703
正金建値 679
證券
—574, 576 — 金融653, 654 — 市場577, 591, 684

商業
—470, 561, 807 — (第十門)443 — 學(第十門)443 — 會議所560 — 會議所統計年報875 — 銀行606 — 教育論979 — 經營470 — 史51, 52 — 使用人(商法)I207 — 心理443 — 信用狀682 — 實踐477 — 數學480 — 政策(第十二門)535 — 帳簿(商法)I207 — 登記I206 — 道德948 — 文477 — 簿記823

商工
—要覽477, 482 — 立國737 — 經濟444 — 黨IOI4, IOI2 — 階級991

商號 1207
商行爲法 1214
小工業問題 390
證書訴訟 1266
尙書 1249
商事特別法 1231
小弱國保護 1063
商店經營法 473
商人 1309
商人(商法) 1206

少年法 1279
少年裁判所 1307
樟腦工業 429
消費
—(消費論)27, 27 — 貸借II95 — 組合458 — 稅92
商標 474
商標法 1239
商品 477, 478
—切手840, 1215 — 勘定840 — 學478 — 陳列館479

商法
—に關する諸法令1284 — (第二十九門)I205, 1222, 1223, 1295 — 總則I206

植民(移植民を見よ)
植民政策(移植民を見よ) 168, 171, 250
植民地
—行政1033 — 金融問題669 — 一の經濟統計872 — 一の戶口調査867 — 國勢調査864 — 財政102 — 一の人口統計867 — 制度1033 — 統計862, —の貿易統計879 — 問題1051 — 關稅545

植民統計 894
食糧問題 315, 37, 38, 247, 248, 213
食料品價格 745
食料政策 316, 349, 454
職業心理 978
職業統計 873
所得
—23, 23, 24 — 稅84, 1283, 90, 800, 851(會計學), 854, 810, 673 — 統計873

庶民金融 664, 666, 667, 460
使用人恩給制度 201
醬油釀造業 435
所有權 1186, 16
諸法(第三十三門) 1283
諸外國
—の麻類343 —の移植民政策251 —の海運774, 772, 773 —の海運政策753, 751, 752 —の關稅政策一般546 —の化學工業—

般 423 —の爲替及び爲替政策680 —の金融事情519 —の行政一般IO36 —經濟學の傾向6 —の經濟統計872 —の憲法1297 —の工場法1297 —の工業及工業政策395 —の交通748 —の港灣782 —の戶口調査867 —に於ける小作制度303 —の産業組合460 —の産業代議制I99 —の財界601 —の社會政策I65 —に於ける食糧問題318 —の信託會社672 —の人口統計867 —の政治一般IO36 —の正貨政策719 —の製鐵業419, 418 —の石油界385 —の大戦經濟37 —の茶344 —の中央銀行637 —の貸銀208 —の鐵道764 —の鐵道政策756 —の糖業342, 343 —の糖業界436 —の都市計畫IO33 —の農村及農村問題292 —の農政282 —の農業事情273, 278 —の物價政策737 —物價の趨勢729 —の兵役制度1024 —の幣制708 —の米産328 —との貿易509 —の紡績業408, 407 —の牧畜一般350 —の養蠶337 —の勞働問題158 —の勞働運動I80 —の勞働爭議I93 —の勞働組合188

白地手形 1223
白地引受 1224
シレツヤ問題 1137
進化 980
進化論 166, 950, 983
シンガポール 425, 1110, 1130
新カント派 943, 1143
シンヂケート(Syndicate) 448
震災
—と會計836 —と外交IO86 —と火災保險803 —後の軍備論批判1025 —救護40 —善後策40, 562 —の教訓980 —金融690 —と金融對策690, 691 —と銀行691 —經濟39, 73, 76, 126

690 —と財政73, 81, 87, 96, 855
 —と財界692 —後の財界593
 598, 599 —と思想967 —と人
 生観950 —手形691 —と日本
 の海運772 —と法律1177, 1178
 1180, 1244, 1259, 1314 —と貿易
 491, 500
 新自由主義 969
 親 族
 —法1197 親子(—法)1199 親
 權(—法)1200 —法總則1197
 —會(—法)1200
 信 託
 —87, 810, 670, 854, 855 —法
 1231, 1301 —會社670 會社の會
 計848 —業法1231 會社の銀行と
 の關係571 —預金671
 新 聞 981
 新聞紙法 1239
 新聞年鑑 861
 新マルサス主義 248
 臣民の權利義務 1155
 信 用
 —606, 607, 694, 697, 693, 646—
 組合460 —調査640, 845 —狀
 682, 1215—バロメータ—618—
 保險824
 心理學 976, 463, 933, 952
 新理想主義 154
 新理想哲學 943
 森 林
 —組合357 —火災保險357 —
 —政策356 —保險801
 自衛警察 1043
 自我主義 987
 自給政策(棉に關する) 340, 341
 時 効 1183, 1223, 1251, 1274, 1276
 自作農 295, 296
 自 殺 974, 950, 957
 自殺統計 869
 地震約款論 805, 1220
 地震保險國營論 806
 自 治
 —制度1243 —行政一般1029

—行政1029 —警察1028 —
 主義995
 實 業
 —同志會1014 —教育979 —
 道徳948
 實用新案法 1239
 自動車保險 824
 事務管理 465, 824, 1193
 地主組合 301
 シヤバ (諸外國をも見よ)
 —の貿易年報888 —の糖業436,
 531
 自 由
 —963—主義967, 969, 985, 1015
 —港問題558, 783 —貿易(主義)
 535, 536, 542 —法論1144
 儒 學 936, 949
 儒 教 947, 949, 964
 重商主義(マーカントリズム) 47
 重農學派(フィジオクラット) 48
 重複保險 797
 重役責任論 1212
 重役賞與金 836
 需 要 16
 住 宅 法 1285, 1286
 住居問題 231
 住 居 稅 94
 住居統計 864
 準備金(會計學)(積立金を見よ)
 純正哲學 935
 準禁治産 1180
 上流階級 822
 上訴(民訴) 1265
 上訴(刑訴) 1276
 釀 造 業 434
 女 工 226
 女中制度 226
 女子保險 810
 條 約 1169, 1064, 1146
 貞永式目 55, 1293
 常 平 倉 787
 除權判決 1222, 1223
 人 格 976
 人 格 權 1179

人格主義 940, 946, 950, 967, 969, 173
 人權宣言 965
 人權探論 1249
 人 口
 —(—論)27, 245, 177, 987 —
 對策247 —統計866, 867 —問
 題247, 315, 553
 人事訴訟手續法 1268
 人道主義 979
 人造絹絲一般 410
 人生觀 949, 950
 人 種
 —問題一般264 —的偏見265
 —爭論265 —平等問題266
 ス
 水産業(一般) 363, 365, 366(雜)
 水産金融 669
 水産統計 876, 877
 水産貿易事情 513
 水産經濟 364
 瑞 西 (諸外國をも見よ)
 —の工業424 —の時計工業403
 —法一般1312
 水平運動 151
 水利事業 313
 水力電氣 439
 水上警察 1028
 數 學 941
 數理經濟學 7
 數理統計 857
 樞密院 1001, 1004, 1043, 1027
 樞密顧問 1156
 スウェッティング・システム (Sweat-
 ing system) 226
 スエズ運河 785
 瑞典の農業事情 276 (諸外國をも見
 よ)
 錫 375
 スチリネリズム 995
 スプリンクラー(Sprinklor) 802, 803
 スコラ哲學 46

セ
 正貨(一般) 714
 正貨政策(一般) 714
 正貨準備 716
 生活改善問題 213
 生活費問題 211, 207, 209, 458, 207
 生活難 213
 生 計 211
 生計費調査 207, 213
 生 産 18, 18
 生産指數 858
 精神科學一般(第二十一門) 943, 944
 989
 精神分析 978
 製 絲 業 404
 製 紙 業 426
 政治(第二十二門) 983
 —史988 —學一般983 —
 學史986 —思想985, 986, 987, 938,
 1020 —思想史986 —家990,
 1033 —革命989 —運動991
 —教育986 —警察1028 —
 組織984 —心理983 —心理學
 983 —哲學985 —と民衆990
 —と宗教989 —と道徳989 —
 と經濟989 —上の諸主義991
 生存權 28, 149, 807, 985, 1150, 1020
 性的犯罪 1247
 正統派經濟學 48
 政 體 1153, 991
 政黨(一般) 1011
 政黨內閣 992, 1001, 1002, 1012
 政閣(一般) 1011, 1015
 政府(一般) 1001, 1004, 1005
 政 變 1000, 1001, 1003
 政友會 1014, 84, 88, 89, 1023
 政友本黨 1014
 製 革 業 431
 製鐵製鋼業一般 417
 製 糖 業 435
 製粉業一般 437
 製茶貿易 513
 製 麻 業 402

製糖事業 441
生命統計 866
生命保険 806, 87, 794, 815, 1299, 1311
——會社854, 807, 808, 809, 810——
會社の會計848 ——法1220 ——
事情808 ——經營問題一般809 ——
國營811 ——時論807 ——料847
西洋法制史 1295
西洋經濟史 58
整理統計 854
請願令 1155
成文法 1146
制海權 775
世界
——經濟28, 498 ——の經濟戰128,
129 140, 601 ——の海運界769 ——
改造問題1064 ——國家988 ——
主義969, 995 ——政策1059 ——
大戰(大戰を見よ)1066
石油 376, 382, 562
——史384 ——戰384 ——政策382,
383, 384, 385, 386, 429 ——保存問
題387 ——工業429
石炭 376, 378
石炭の價格 745
責任支出 74
責任準備金(保險) 815
責任保險 824
積送品 840
攝政 1154
石鹼工業 433
セツトルメント事業(Settlement)235
セメント工業 425
セルロイド工業 434
纖維工業 399
選舉
——般1016 ——費1016 ——取
締1017 ——違反1017 ——様式
1017 ——干渉1017
戰爭 1064
戰爭景氣 595, 596
戰債問題 145
戰費 120, 121
戰費の調達 121, 122

戰時利得税 122, 123
戰時利得税法 1283
戰時國際公法(一般) 1170 1166
戰時船舶管理令 1230
戰時公債 104, 145
戰時保險 798
戰時の歐洲諸國財界 604
戰時の米國財界 603
戰時の獨逸財界 602
戰時戰後の英國財界 602
戰時及戰後の經濟政策 128, 125
戰後の移植民問題 255
戰後の金融 616, 617
戰後の獨逸 1050
染料工業 430
染料問題 430
染色工業 399, 403, 430, 403, 422
船舶 1227, 795
——金融669 ——法1233 ——稅
94 ——管理令753 ——管理法案
1233 ——燃料問題779 ——國有
論753 ——所有者1227 ——プロ
ーカー1233
船腹調節案 753
船長 1227, 1228, 779
船員 1227
船員保險法 819
專制政治 996
專制主義 996
先取特權 1187
占有權 1185
宣傳(保險の) 794
稅制 81
稅制史 99, 101
稅制整理 82, 90
稅法 1283
稅務次官 1001
稅務會計 851
稅務會計(各種事業の) 854
セノア會議 142, 660, 1127
全損(海上保險) 798
全國公債社債明細表 892
全米主義 1056 (汎米主義をも見よ)

リ

倉庫(第十六門) 786, 618 854
倉庫法 1217
倉庫證券(倉荷證券) 1217
創業費 838
相殺(民法) 1190, 1192
雙務契約 1193
繰業短縮 407, 408
總選舉 1017, 1000, 1001, 1011, 454
送金手形 640
綜合大學 979
相對性原理 944
相場 587
相續法 1200, 1293, 1295
相續稅 91, 855
相續權 1268
蔬菜及果實 346
租稅(租稅論)78, 1283, 855
租稅時論 80
租稅收入 80
租稅政策 79, 80, 105
粗製濫造 395, 1236
ソフィスト(Sophist) 987
村落團體 64
損益計算 833, 836
損害賠償 1190, 1194, 1196, 1171
贈與(債權法) 1194
造兵制度 1024
造林法 357
造幣局 703
造船業 415

夕

ター・ミュラーン案 659, 660
大戰
——經濟33, 595, 594, 601 ——と各
國經濟事情 897, 898, 920, 922, 926, 927,
928 ——と各國經濟政策140 ——
と國富統計873 ——と財政104, 701,
891 ——と恐慌589 ——と物價725
730 ——と各國金融616, 653 ——
——と國際金融659 ——と國際貨

借660 ——と國際貿易487, 489, 494
——と金利問題628 ——と外國爲
替675, 680, 681 ——と貨幣制度701,
709, 714 ——と手形交換649 ——
と海運界769, 770, 773, 774, 770, 771,
775, 777 ——と海運政策753 ——
と鐵道764, 765 ——と交通749 ——
と工業398 ——と紡績業406 ——
と造船業415, 416 ——と機械工業
414 ——と製鐵業418, 421 ——と
農業276 ——と農業政策280, 282
——と人口問題245, 246 ——と移
植民問題255 ——と社會問題149
——と思想問題964 ——と政治思
想987 ——と國際政局1066 ——
外交1066 ——史1066 ——と日本
1085, 997 ——と日本の貿易494, 500
——と日本財界591, 595 ——と英
國130 ——と英國の金融市場620
——と米國1125, 132 ——と米國貿
易524 ——と米國金融事情621, 622,
653 ——と獨逸1131 ——と獨逸
金融事情623 ——と佛蘭西130 ——
と伊太利133 ——と白耳義133 ——
と和蘭133 ——と濠洲133

臺灣

——の行政1035 ——の自治制1035
——の經濟事情901 ——の財政103
——の金融892 ——の產業政策136
——の農業310, 315 ——の農政282
——の小作問題303 ——の工業394
——の水産業367, 874 ——の林業
359, 360 ——の畜産350, 351 ——の
糖業436, 874 ——米326 ——の貿
易497 ——移植民問題253 ——蠻
族268 ——の統計862, 865 ——の
產業統計874 ——の貿易統計879
——の犯罪統計871 ——の人口統
計867 ——の戶口調査868 ——法
令1314 ——銀行668
對支經濟政策 138
對支政策1089, 103
對支文化事業 1091
對歐貿易 507

太平洋問題 1109, 1110
太平洋會議 142, 1111
太平洋海運 775
大化改新 988
大連 782, 883
貸借對照表 444, 447, 673, 834, 845
意業 196, 190, 726
滯船料 779
高橋內閣 1002
多額議員 1013
拓殖金融 669
托兒事業 236
棚卸 835
賴母子 667
煙草 345, 437
煙草工業 437, 345
單稅論 78
單式簿記 830
單獨內閣 1003, 1004
單獨海損 798
短期取引 570, 563
擔保附社債信託 672
擔保附社債信託法 1231
大株問題 572, 571
代議政治 1005, 1006
代議制度 992, 1017
代議士 1006, 1016
代位辨濟 1192
代理權 1299
代理商 1309
大學制度 978, 979
第三史觀 958, 968
大豆 329
大豆油 428
大寶令 55, 1292
兌換制度 632, 633, 636, 645
兌換券 709, 712
兌換準備 716
脫稅問題 80
團結權 185
團體交渉權 185
團體保險 811, 1219
ダンピング(Dunping) 557, 449, 471

治安警察法 186
治安警察法第十七條 187
地役權 1187
チエツコ・スロバキヤ共和國 277 (諸外國をも見よ)
地價 314
地下鐵道 766
治外法權 1168
畜産業(一般) 349
笞刑 1251
知識階級 229, 213, 218, 793, 947, 958, 1247
地上權 1186
地租 87, 99
地租委讓 88, 100, 115, 1032
地代(地代論) 24, 277
窒素工業 433
地方
——行政1029 ——官1029 ——自治99, 101 ——自治體1161, 457 ——自治制度457, 1161 ——財政99, 891 ——稅101 ——附加稅102 ——稅制整理問題101 ——金融問題615 ——統計859 ——手形交換問題649 ——銀行の合同問題652 ——主義(自治行政)1030
茶 343
チャーチズム(Chartism) 181, 183
チェーンストア(Chain store) 472
中央銀行 632, 454, 636, 663, 664
中央市場 565
中央市場問題 279
中央集權 985
中央官廳統計書 860
中流階級 213
中産階級 807
中間階級 168, 958
中間階級問題 229
中間彙氣 588, 593
中立 1173, 1172
中小農 295
中華民國史 1037

仲裁 1174
仲裁手續 1268
中世寺院法 47, 59
中米經濟事情 930 (諸外國をも見よ)
朝鮮
——の經濟事情一般902 ——經濟史57 ——の産業128 ——の産業政策136 ——の農業304, 308 ——の農政282, 311—314 ——の小作問題303 ——米326 ——の林業359 ——の水産業367 ——の工業391, 394, 400, 423 ——の養蠶336 ——の財政103 ——の金融614 ——の貿易497, 880 ——の行政1033, 1035 ——政治史988 ——統治論1034 ——の統計862, 890 ——の社會階級958 ——水力電氣界439 ——及植民地關稅545 ——銀行668
貯金 807
貯蓄 27, 588, 824
貯蓄銀行 664, 665
徵兵制度 1024
徵兵保險 824
帳簿・帳簿組織 830, 844
勸業議員 1008
超然內閣 1001, 1003
著作法 1289
智利 1126 (諸外國をも見よ)
——の財政120 ——硝石486 ——の貿易887
實銀(一般) 25, 207
實銀學說177 ——制度207, 176, 209
實銀形態468 ——表208 ——統計892
實貸借 1195
通貨 694, 697, 698, 701
通貨政策701, 710 ——膨脹709, 105 ——縮少712
通信 789
通信に關する諸法 1288
通信販賣店 472

通商條約 557
通船荷證券 633
妻(民法) 1180
罪 1253
積立金 838, 854

テ

帝國議會 1155, 384
帝國經濟會議(日本) 608, 609
帝國經濟會議(英國) (「英帝國經濟會議」を見よ)
帝國主義 148, 182, 251, 962, 1061, 1062
抵抗權史 987
抵當權 1188
貞操蹂躪問題 1196
停止關稅 541
低溫工業 424
通信統計 890
定期預金 643
定期取引 570, 566
手形 1221
——交換所648 ——交換所(外國の)649 ——引受制度650 ——引受制度(外國の)651 ——法1221, 1309 ——學說1222 ——行爲1222 ——割引1222 ——抗辯1222 ——債權1222 ——債務1222, 1223 ——書換1222
適性検査 467
哲學一般 935, 944, 949, 984
哲學の諸學說 937
哲學史 936
哲學諸論 941
手續法(第三十二門) 1259
鐵 376, 377
鐵礦業 377
鐵道(一般) 759
——史760 ——政策一般755 ——電化問題757 ——會計846 ——統計889 ——運送法1313 ——院188, 202
寺內內閣 1002, 992
天候保險 823

天才論 979
 天才主義 966
 天津 396, 353, 409, 501, 880
 店内裝飾 475
 店内陳列 475
 天然染料 430
 天皇 1154
 天理學派 956
 デモクラシー(Democracy) 163, 167, 168, 963, 969, 978, 993-995, 1024, 1060
 デバリュベーション(Devaluation) 711
 デフレーション(Deflation) 711
 デスパッチマネー(Despatch money) 779
 デイゼル機関(Diesel) 414
 田園都市 231, 243
 田園生活 214
 電氣業 438
 電氣料金問題 439
 電力國有問題 438, 439
 電氣化學 421
 電話 790
 電信 789
 電氣鐵道 766
 電氣に関する諸法 1288
 電車乗車券に関する法律問題 1215
 傳書鳩 790
 デンマーク (諸外國をも見よ)
 —の農業事情276, 277 —の農村及農村問題292

ト

ドイツ (諸外國をも見よ)
 —の移民政策251 —の織物業412 —の海運774 —の海運政策753 —外國貿易概況886 —の加里工業433 —の化學工業423 —の革命1048, 1049 —の外交1130 —の爲替問題681 —の關稅政策547 獨逸關稅同盟 547 —の金融事情622 —議會1049

—共産黨 1050 —の行政 1048 1036 —の行政法1304 —軍國主義1048 —の經濟事情922 —の經濟政策 131 —の刑法 1306 —の憲法1304 —の交通748, 749 —の國際貸借661 —の公債115 —の工業397, 402 —の小作制度303 —の財政109, 113 —の財界602 —の産業組合461 —の産業法1305 —司法一般1304 1306 —の社會法1305 —社會保險 818, 819 —の社會政策 165 —社會民主黨1050 —借款問題 688 —の食糧問題318, 319 —の商法 1304 —の森林火災保險 802 —の住居問題233 —の人口247 —の政治(一般)1048 —の政界1049, 1051 —の政黨1050 —の正貨政策719 —の製鐵業 419 —の生命保險事情80 —の石炭問題381, 382 —の戰費121 —の戰時財政113, 114 —戰時の政情1050 —の租稅115 —の總選舉1037, 1049 —の造船業 417 —の對外債務690 —の貯蓄銀行666 —の中央黨1050 —の鐵道764 —の取引所568 —の手續法1306 —の染料工業431 —の内閣1049 —の農業事情276, 277 306 —の農村及農村問題292 —の農業政策282, 283 —の普選 1021 —の物價の趨勢730 —の幣制704, 710 —法1304 —の貿易 527, 886 —の貿易政策540 —の民法1304 —ライヒスバンク 635 —の林業362 —の労働組合190 —の労働問題159
 糖業政策 341, 342
 當座預金 643
 陶磁器業 424
 盜難保險 824
 登録稅 855, 1283
 トーテムズム(Totemism) 969
 投機

—585—市場586
 統計
 —794, 859, 875—學.—(第九門)—學.—般857—圖 858 —指數859
 投資
 —585, 586, 670, 848—信託672
 東京市 100, 235, 241, 393, 727, 747, 766, 870, 1032
 東洋汽船 776
 東洋諸地方の米産 327
 東洋文明 167
 東洋の移植民問題 254
 東洋モンロー主義 1110
 東支鐵道 1114
 統治權 1153
 投票用紙問題 1157
 登記法令 1313
 德政 58, 1291
 特別會計 77
 特許法 1239
 特權階級 958
 特殊部落問題 57, 151, 963
 特殊金融 668
 特殊銀行一般 668
 特惠關稅 554, 546
 都市
 —財政59, 100 —問題147, 241
 —計畫 1031, 1032, 231, 242, 957
 —政策231
 土地
 —投資587 —利用311 —收用法1162 —増價稅87, 89 —問題 292, 301 —制度 63, 292, 1294 —國有論169, 294
 トップ工業 403
 徒弟制度 206
 間屋業 1216
 富籤 445, 579
 富 14
 トラスト(Trust) 448, 449, 799
 取締役(商法) 1212, 1214, 1222, 1309
 取引所
 —(第十三門) 561, 565, 567, 570

573, 574, 586 —政策569 —法 1232
 塗料工業 430, 431
 度量衡 481, 1285, 1314
 土耳其の財政 120
 土耳其問題 1135
 同化主義 1033
 同化政策 984
 同盟 1063
 同盟罷業 1195
 同業組合 446, 450
 銅 375
 フーズ案(フーズ委員會) 107, 114, 144, 145, 1118
 フーラスイズム(Douglasism) 606
 同時履行の抗辯 1193
 動力 391
 動産 1185, 1267, 1292
 道路法 1286
 道路政策 757
 道徳
 —945—教育980 —生活949
 —哲學947 —統計868
 獨裁政治 992, 994, 1054
 奴隸 1292, 1295
 奴隸制度 62

ナ

内國爲替 639
 内閣 1036
 内閣改造 1002
 内大臣 1156
 投荷 1230
 名古屋市 101, 393
 ナショナル・ギルド(National Guild) 961
 成金時代 980
 南洋 (諸外國をも見よ)
 —經濟事情 916 —の貿易 531 888 —の林業361 —の鐵業374 —の水産業367 —に於ける日本製品 516 —の移植民問題 254 —諸島問題1116 —の農村及農

村問題292 —の金融事情626 —
の行政1035
南 米 (諸外國をも見よ)
—移民262 —經濟事情一般930
—の棉340 —の工業399 —
の農業事情277 —の貿易531
南北兩米の鐵道 765
南北兩米の林業 362
南阿聯邦の經濟事情 133, 889 (諸外國をも見よ)
南滿洲鐵道 760, 763

二

荷爲替 639, 640, 1216
荷爲替信用狀 682, 683
荷 造 479
荷 役 784
西陣織物 413
尼港事件 1104, 1105, 1112
二港主義(生絲につき) 538, 539
ニヒリズム(Nihilism) 969
ニユー・ジラランド 888, 932, 120, 352
(諸外國をも見よ)
ニカラガア共和國 888 (諸外國をも見よ)
ニユー・ギニア 919 (諸外國をも見よ)
ニユーヨーク 647, 654, 783, 1056
ニコラエウスク (尼港事件をも見よ) 885
牛 莊 883
廿一箇條問題 1093
認識論 941
日用品市場 564
日用品價格 745
日阿貿易 509
日伊外交 1108
日印貿易 505
日英 盟 1101, 1169
日英外交 1100
日貨排斥 502, 501
日韓合併 1033
日濠貿易 506
日加貿易 509

日支經濟關係 138
日支金融關係 660
日支貿易一般 499
日支各港間貿易 501
日支貿易と支那内亂 502
日支貿易と其の對策 501
日支外交 1087
日支條約 1093
日支親善 1091
日運貿易 509
日獨外交 1107
日比貿易 509
日佛外交 1108
日米問題 1095
日米移民問題 259, 260
日米外交 1094
日米共同宣言 1117
日米協定 1100
日米條約 1100
日米親善論 1099
日米戰爭論 1099
日米貿易 498
日米爲替(對米爲替を見よ) 679, 680
日露外交 1102
日露交渉 1105
日露國交回復問題 1104
日露協商 600
日露條約 1106
日露親善論 1106
日露貿易 503
日 本
—と英米との關係1087 —の海運770 —の海運政策751 —の海軍1024 —の改造999 —の外交1083 —の外債募集・外資輸入684 —の化學工業一般422 —の關稅政策一般542 —の關稅改正問題543 —の生絲輸出問題538 —の金融606, 612, 613 —の金融發達史 607 —の金解禁問題722 —の金拂下718 —經濟史53 —の經濟事情一般899 —の健康保險821 —の國策998 —の工業391, 400 —の工業政策394

—の工場委員制度199 —の續業371 —の交通747 —の港別貿易496 —の穀物關稅其他545 —の米問題319, 320 —の産業組合455 —の財界591 —の在外正貨問題717 —社會史53 —の社會政策164 —の奢侈關稅544 —殖民地の産業政策136 —の死因統計868 —の人口245 —の水産業 366, 364 —の政治 997 —の政界997, 1000 —の政局997, 1000 —の製粉業137 —の製革業431 —の製紙業426 —の製鐵業417 —の製鐵政策417 —の製糖業436 —の石炭業379 —の石油業384 —のセメント工業425 —の染料工業430 —の正貨狀態716 —の正貨政策717 —の正貨現送718 —の造船業416 —の對支政策1089 —の對露政策1103 —の地方經濟事情一般900 —の手形引受制度650 —の鐵道760 —の電氣事業438 —の統計858 —の都市計畫1032 —の土地問題293, 294 —の塗料工業430 —の取引所566 —の農業事情273 —法制史1291 —の貿易一般490, 497, 498, 877 —の貿易の變遷495 —の貿易の前途495 —の貿易政策536 —の貿易振興策537 —の貿易統計877 —の貿易品及販路510 —の紡績業406 —の牧畜業349 —の物價趨勢726, 729, 730 —の物價調節問題731 —の燐寸業431 —民族及國民性267 —の綿絲關稅撤廢問題544 —の輸出貿易494 —の輸入貿易492 —の輸出品511 —の輸入品511 —の油脂工業425 —の養蠶334 —の林業359 —の労働問題156, 192 —の労働爭議191 —の労働組合186 —の労働運動178 —の労働狀態204 —の棉338 —主

義 995
日本郵船 776
日本銀行 632
—の沿革632 —の見返品制度633 —國有論 632 —改造論632, 633 —の利下問題628 —の利上問題629 —の納附金制度633
日銀利子 594

示

年少者問題 227
年少者労働問題 227, 238
燃料問題 391, 358, 440

農家經濟 304, 305
農家負擔輕減問題 306
農家の副業 306, 305
農 會 281
農 學 308
農 業 271
—經濟272 —經濟學271, 272
—經營304 —共同經營307 —資金 74 —生産費306 —金融656, 274, 295 —保險273, 30 5823
—倉庫307, 786 —倉庫法1285
—統計875 —革命273, 277, 292
—政策一般279 —労働問題292, 296, —團體281
農工銀行 658
農産物一般 278
農産統計 279
農商務省 794
農商務省統計 874
農事電化 307
農事改良 308
農 制 63
農 政 史 281
農 村
—金融274, 664 —改造977 —教育979 —保險823 —制度

291 —振興288, 295, 296, 305, 356
453, 451, 457 —事情287, 238
—史論285, 292 —政策286, 294
—社會問題285, 292 —問題—
般283 276, 454
農本主義 276
農民史 285, 292
農民運動 286, 292
農民黨 1015, 1012
延取引 570
能率 (勞働能率)463, 209, 221,
467, 475, 777
能率増進法 463, 472
暖簾 838
ノールウエー 277, 295, 369, 370 (諸
外國をも見よ)

ハ
配當 86, 447, 448, 836, 1181
配船同盟 776
排日
—問題259, 972, 1116, 1126—
運動(支那に於ける)1092 —問題
(米國に於ける)1095
療疾保險 816
白濁主義 1130, 1048
破産法 1269, 1301, 1307, 1311
發明 389
原内閣 126, 164, 1002, 1022, 1023
1086
ハロイ (諸外國をも見よ)
—の金融事情626 —に於ける
日本製品516 —に於ける日本移
民261
犯罪
— 956, 1246, 1247, 1251— 者
1247—社會學952 —徵表主義
1246
販賣
—制度562 —組合459 —政
策467 —術474
判列 1147, 1259, 1260, 1313
汎米主義 1124, 1094

汎獨逸主義 1048
汎亞細亞主義 1110
汎太平洋學術會議 310
汎太平洋食糧會議 319
汎太平洋商業會議 488
判斷論 942
範疇論 942
ハンブルグ 783
パーネツト移民法案 259
買米制度 325
バイカイ問題 571
賣買 1194, 1216
陪審法 1277
陪審制度 1277, 1278, 1301, 1308, 1311
麥稈眞田 440
罰金 1250
バルカン問題 1135
萬國郵便保險 824
萬國海法會議 1226, 1227
盤谷貿易年報 885
パナマ運河 769, 785
パナマ共和國 888 (諸外國をも見よ)
巴里平和會議(講和會議を見よ)
パルプ 427

ヒ
罷業
—467— 統計191— 心理191
飛脚 790
引相場 587
飛行郵便 789
罷市 503
非訟事件手続法 1268
人(民法) 1180
批判哲學 983
被保險利益 797, 1299
被保險者 808, 810, 811, 1221
秘密結社 985, 1038, 1049
秘密外交 1062, 1063
比律賓 525, 862, 915 (諸外國をも
見よ)
—問題1057 比島貿易年報886
—の法制1302

原料 310 305
比例代表 1017, 1158
疲勞研究 467
百貨店 472
百姓一揆 285—287
非ユークリッド 945
評價 835
評價差益 854
美學 749, 951
ビジネス保險 824
ビルマ貿易年報 885 (諸外國をも見
よ)
ビルブローカー(Bill-broker) 647
麥酒事業 435
ピットマン條例 720

フ

フアスチズム(Fascism) 196, 1052
回+教(回教法をも見よ) 949
フシジオクラツト(Physiocrat) (重
農學派) 48
風俗警察 1028
不換紙幣 710, 711
復興問題(復興計畫) 40, 39, 74, 76, 77
96, 454, 692, 1036, 1051, 1058
復興景氣 599
復興資金 690, 692
福利施設 201
覆式簿記 825, 829
府縣制 1161
不敬事件 1003
不景氣 589, 70, 81, 216, 594
不作為 1246, 1248
不作為債權 1189
婦人問題 222, 1177
婦人勞働問題 222, 225
婦人職業問題 225, 226
婦人參政問題 223, 225, 1023
不正競争 1205
不正競争取締法 1236
普通銀行 610, 611, 638, 646, 651, 655
658, 660, 671, 674
普通選舉 180, 1063, 1158, 1277, 1304

普通選舉問題 1016
普選法案と議會 1022
普選と歴代内閣 1022
普選と政黨 1023
普通選舉法(衆議院議員選舉法をも見
よ) 1153
佛領印度支那 626, 914 (諸外國をも
見よ)
不定期刑 1250
不當利得 1196
不當廉賣 471, 557 (ダンペンゲをも
見よ)
不動産 1184, 1185, 1193, 1195, 1260,
1265, 1262, 1271, 1293
不動産金融 656, 657
不動産登記法 1202
船荷證券(「ビエール」をも見よ) 1228
1229
不買同盟(ボイコットを見よ)
普佛戰爭 59
不法行為 1196, 1176, 1181, 1190, 1299
不平等條約 1061
佛蘭西 (諸外國をも見よ)
—の移植民政策252 —の織物
業111 —の海運774, 775 —の
海運政策753 —の化學工業424
—の爲替問題631 —の關稅政
策547, 548 —の外交1134 —の
金融事情626 —の絹工業403 —
—の議會1051 —の行政(一般)
1051 —の經濟事情924 —の經
濟政策130 —の憲法1307 —の
公債117 —の採炭業382 —の
財政116, 109 —の社會政策165
—の社會黨1051 —の司法制度
1308 —の食糧問題318, 319 —
の住居問題233 —の人口247 —
の人口統計368 —の正貨政策719
—の製鐵業419, 420 —の戰費
121 —の戰時財政116, 117 —
の政治(一般)1051 —の政界1051
1036 —の政局1051 —の政黨
1051 —の租稅117 —の總選舉
1051, 1052 —の鐵道764, 765 —

一の貯蓄銀行666 —の農業276
 277, 305 —の農業政策233 —
 の農村及農村問題292 —の陪審
 制度1308 —の普通選挙1021 —
 一の物價政策733 —の物價の趨
 勢730 —の幣制703, 708, 710 —
 一法1307, 1097 —の貿易528, 886
 —の貿易政策541 —の養蠶337
 —の労働運動181 —の労働組
 合189, 190 —の労働爭議195—
 銀行636 —の銀行626 —大
 革命59, 171, 1295
 振替貯金 841
 不良少年 228
 フリーメーソン(Freemasonry) 984
 不勞所得 167
 不渡手形 648, 650, 1223
 武士道 948
 豚 352
 武断政治 1037
 物價(第十五門) 693, 588, 698, 700
 —史726 —指數699, 894 —
 調査738 —調節(一般)731 —
 調節令738 —貸銀統計892 —
 騰貴81, 211, 212, 453, 698, 700, 726,
 727, 32, 773 —問題(一般)725,
 70, 160, 209, 211, 213, 894 —理論
 697
 物權法 1184, 182
 物産統計 874, 876
 物質觀 967
 ブラジル 930, 133, 353, 887, 1126 (諸外
 國をも見よ)
 ブラジル移民 263
 ブルジョア(Bourgeois) 157
 文 化 973
 —科學944, 984 —價值943, 965
 —國家962 —主義167, 172, 943,
 972, 995 —生活1028 —政策
 221, 963 —哲學942
 文 明 973, 1247
 文明史(文化史) 51
 分營主義 655
 分課組織(銀行) 639

分業(分業論) 19
 分配(分配論) 23, 24, 209, 610
 プラグマチズム(Pragmatism) 936
 プラトニズム(Platonism) 983
 プレミアム(Premium) 86, 468, 845
 プレミアム問題 853
 プロレタリア(Proletariat) 182, 973
 プロレトカルト(Proletcult) 172
 973
 平和(平和問題) 1064
 平和議定書 1078
 平和條約 601
 平和運動 996
 平均値 858
 兵 器 1025
 兵卒保險 810
 兵役稅 94
 海牙條約 1169
 ヘーグ規程 1226
 併合罪 1252
 ヘブル民族 987
 變態心理 978
 變造手形 1222
 米貨排斥 498
 米大陸に於ける本邦製品 515
 米 價
 —調節739, 740, 742, 787 —問
 題212 —一般739, 744, 743 —
 —の趨勢740
 米 國 (諸外國をも見よ)
 —の移民政策一般258 —の會
 計士制度850 —の海運773 —
 の海運政策752 —に於ける各國
 移民261 —の化學工業423 —
 の海外投資問題 688 —の外交
 1123 —の外國貿易年報及概況
 886 —の爲替問題681 —の關
 稅政策547 —の行政(一般)1056
 —の行政法1301 —の教育一般
 979 —の極東政策1094, 1124 —
 —の金融事情620 —の金融市場

688 —の金利政策630, 635 —
 の經濟事情928 —の經濟政策132
 —の絹業402 —の憲法1301 —
 —の交通748 —の工業397 —
 ゴム工業432 —の續業374 —
 の國際貸借661 —の公債113 —
 一工場委員制度200 —の小作制
 度303 —に於ける日本移民261
 —の財界603, 601 —の財政111
 112 —の産業法1302 —の産業
 組合462 —の市政1056 —の司
 法一般1303 —に於ける信託會社
 672 —の人口247 —の食糧問
 題318, 319 —の少年裁判所1303
 —の商法1302 —の水産業369
 —の社會法1302 —の社會保
 險319 —の製鐵業418, 419, 420
 —の政治(一般)1056 —の政黨
 1057 —の政界1056 —の政情
 1036 —の政局1056 —の石油
 問題385, 386 —の石炭問題381
 —の正貨719 —の正貨政策719
 —の生命保險事情809 —の生
 命保險國營問題812 —の租稅112
 113 —の造船業416 —の倉庫
 業788 —の戰費121 —の戰時
 財政111, 112 對支經濟關係139 —
 一大統領1056, 1057 —の對極東
 貿易523 —の對外投資688 —
 の鐵道765 —の鐵道政策756 —
 —の鐵鋼業377 —の手續法1303
 —の染料工業430 —の取引所
 568 —の土地問題293, 294 —
 の農業328 —の農業政策282 —
 —の農村及農村問題292 —の皮
 革工業431 —の物價の趨勢720
 730 —の物價政策737, 738 —
 の幣制703, 708 —の貿易政策540
 —の貿易522, 886 —の貿易品
 524 —法1301 —法一般1301
 —の紡績業409 —の民法1302
 —の養蠶337 —の労働爭議194
 195 —の労働組合189 —労働
 事情 204, 221 —の労働問題 158

159 —の労働運動181 —の林
 業362, 363 —聯邦準備銀行634
 630, 631 —の棉340
 米 穀
 —法325, 1236 —政策325 —
 貯藏322 —取引580 —國營及
 專賣325 —關稅326
 米 作
 —狀況323 —法321 —統計
 323
 米種改良 321
 米券倉庫 787, 322, 1218
 白耳義 (諸外國をも見よ)
 —の小作制度303 —の製鐵業
 419 —の工業424 —法一般1311
 辯護士 1261, 1303, 1306, 1307
 辯證法 944
 ベンゴール貿易年報 885
 北 京 396
 秘露貿易年報 887 (諸外國をも見よ)
 本
 ホイツロー案 200
 ボイコット(Boycott) 502
 法
 —961, 1144—の解釋1144, 1147
 法 學
 —通論 1139, 1140 —教育 979
 法 學 者
 —(英米)1143 —(大陸)1142
 法權問題 1038
 法 源 1144, 1146
 法制史(第三十四門) 1291
 法制一般 1139
 法 人 1181, 1248
 —課稅852 法定利息1223 法定果
 實1267
 法 律
 —(第二十四門)1139 —學一般
 (第二十四門)1139, 1141 —教育
 1140 —の國際化1149 —行爲
 1181, 1180 —の社會化1149 —
 社會學1143 —思想1147 —の

進化II49 —と實生活II48 —
哲學1142, 1143 —統計869, 870
—と道德II48 —と文化II48
—論文集II40
法理學 II4I
法理哲學 167
法令集(第三十六門) 1313
俸給生活
—者同盟(サラリーメンズ・ユニ
オン)184 —者230, 212, 213, 458
封建制度 58, 988, 1291, 1295
報 酬 468
報酬形態 463
報酬遞減の法則(收穫遞減の法則を見
よ)
包 裝 479
北米移民 258
貿 易
—差額688 —金融659, 661 —
—統計877 —政策535 —時論
489 —一般485, 543 —政策一般
535 —制限555 —統計486
暴利取締令 738, 1237, 1291
紡績株 406
紡績業一般 405, 444, 467
防 火 802
簿 記
—(第十八門)825, 828 —問題
831 —教授法 827 —理論 829
—の種類829
北 海 道
—の經濟事情901 —の人口統
計868 —廳統計書860 —の農
業303, 309 —拓殖銀行669 —
の移植民問題254, 312
北 陸 米 324
北滿貿易年報 882 (支那をも見よ)
牧畜一般 349
保 險
—一般791, 894 —(第十七門)
791, 1230 —醫1221 —衛生221
—會社794 —金804, 809, 811
—金額794 —業792, 618, 701
795, 796, 802, 673 —業法1221 —

—行政795 —契約794, 796, 798
807, 810, 811, 1221, 1231, 1309 —
者798 —政策794 —經營793
—組合791 —國營問題795 —
—時論796 —信託事業791 —
事情792 —に關する諸法令1284
—制度(海上)796, 798 —制度
(失業)822 —數學815 —統計
894 —理論791 —法1218, 1300
1302, 1305 —料797, 814, 815, 816,
1219, 1221
保甲制度 282
保護預業務 639
保護貿易主義 535, 536
保護關稅 541, 542
保全會社 852
補助貨幣 703
補助航路 755
保守黨 1013, 1023
保證債務 841
保證準備 632, 633
保證業務 639, 650, 672
母 性 980
ボリビヤ貿易年報 888 (諸外國をも
見よ)
ボルシエヰズム(Bolshevism) 175,
168, 1054
ボルネオ 918 (諸外國をも見よ)
香港貿易年報 882
香 港 396, 782
孟買外國貿易年報 884
ホートランド貿易年報 886 (諸外國
をも見よ)
マ—カンチリズム(Mercantilism) 47
52, 59, 725
マ—ク(Mark) 704
マキアベリズム 793
燐寸工業 431
燐寸合同問題 431
マツケンナ報告 144
マドラス省外國貿易年報 884

マニラ麻 400
マネ—マーケット 647
夏柏取引 584
蘭取引 582
馬來半島 915
馬來半島に於ける土地問題 293
マルクシズム(Marxism) 171
滿 蒙 (諸外國をも見よ)
—經濟統計873 —經濟事情一
般908 滿洲909 蒙古910 —の工
業396, 400, 423, 424 —の鑛業372
—政策137 —の石炭界380 —
—の製鐵業419 —の製革業431
—の土地問題293, 294 —年鑑
862 —の農業事情275, 308, 309
313, 314, 328, 350, 353 —の貿易
521, 545, 882 —の貿易品522 —
—の貿易統計882 —問題III3
1042 —の林業360 —の油脂工
業428
滿 洲 (諸外國をも見よ)
—の金融事情625 —の財界604
—の港別貿易521, 522 —の金
融614 —の製粉業437 —の豆
精428 —の養蠶386
滿鮮移植民問題 253
未決勾留 1250
未成年者 1180, 1266, 1299
未 遂 罪 1251
見本市 563
身元保證 1191
民主政治 993, 995
民主主義 993, 198, 994, 996, 1058
民本主義 993, 160, 198, 224, 960, 978
994, 995, 1019, 1058
民衆政治 994, 995, 1042, 1057
民衆主義 943, 995
民衆娛樂問題 205
貴 族 265, 269
—主義985, 1066 —自決主義
267 —國家962 —心理977

—團結運動267
民約論 174, 987
民法(第二十八門) 1177, 948
民事訴訟法 1262
民事特別法 1202
民事統計 870
無過失責任論 1189, 1190
無記名投票 1017
無記名手形 1223
麥 319, 328
無限責任 446
無産階級 182, 229, 230, 176, 177, 808
817, 947, 991, 1124, 1197, 1260
無産政黨 1013, 1015, 1023
無 盡 667
無政府主義 167, 168, 171, 971, 996
1055
無診査保險 814
無能力者 1180, 1265
明治維新 57, 999, 1000
メートル法 481
メ—デー(May day) 179, 180
メキシコ 1126 (諸外國をも見よ)
—の財政120
メリヤス業 412, 411
棉 花
—取引581 —トラス卜337 —
—政策338, 341 —一般337
綿絲紡績 400
綿絲布業 400
綿絲布取引 582
綿織物業 412
綿織物貿易 512
綿 羊 352
免囚保護 236, 1217
免責條項 1227, 1228

モ

蒙古(滿蒙を見よ)
蒙古各地の貿易年報 884
木材 358
木材乾溜工業 434
木炭 358,745
モデルステートメント(Model Statement) 831,834
物(民法) 1181
モノグラフィ(Monography) 858
モラトリアム(Moratorium) 599,691,1289
森戸事件 990
モロツコ問題 1134
門戸開放(主義) 257,535,536,550,1063,1117
モンロー主義 1124,125,1077,1095,1100,1112,1117

ヤ

約束手形 1225
野黨 1013
山本内閣 1003,1023
ヤツブ島問題 1116

ユ

唯我論 938
唯心論 970
唯物史観 970,15,18,169,989
遺言(相続法) 1202
友愛會 186,187
友子同盟 188
有價証券 577,447,588,654,673
優生學 150
優先権 1214
ユートピア(Utopia) 992
郵便 789
郵便貯金 664
郵船争議 230
優秀船問題 784
遊民 52

油脂工業 428
輸出
—貿易797 —組合559 —品検査559
猶太人及猶太人問題 269

ヨ

養鷄 354,349
York-Antwerp Rule 1227
備船契約 779,1228 (C/Pを見よ)
幼年裁判所 1303,1307
蕪業一般 424
養蠶
—統計334,876 —般330,582
—業の經營332 —法332
備主賠償保險 819
楊子江 396
養蜂 354
羊毛
—352 —の價格745 —工業403
養老保險 816,820
預金
—642 —協定644 —吸收策644 —部(大藏省)665 —者保護制度645 —と貸出との關係645 —準備645
横濱港 496,781,1033
豫算(豫算論) 74,82,891
豫算評論 75
豫審制度 1275

ラ

ライプツヒ商科大学 850,855
落花生 347
ラジオ文明 973
ラミー紡績 409
ランニングデイズ(Running days) 779
蘭領東印度(諸外國を見よ)
—918 —に於ける日本製品516
—外國貿易年報888

リ

利益配當 836
利益社會 955
陸軍々制 1024
陸軍省 1026
蓋金問題 108
離婚統計 869
利子 25
利子附手形 1223
利殖 587
利潤 26
利潤分配制度 469
利息
—(會計學)842,845 —表480
481 —制限法1202
理性 942,949,977
理想主義 943
理想哲學 941,943
利付爲替手形 683
利廻 579
利廻計算 845
立法 992,993,1146
立憲
—992,993 —政治992 —内閣992 —政體992,993
硫酸製造工業 434
留置權 1187,1300
領土 1167
林業
—355 —經濟356 —試験業報355 —般355 —經濟356
臨時議會 804,1007,1022
倫理
—學945 —學一般945 —學史945 —思想945

ル

累加保險 810
累進稅 79
累犯 1252
ルービ(留比) 706
ルーブル 705

ルール問題 924,1131,1172

冷蔵倉庫 789
冷凍工業 438
レース工業 412
レーニズム(Lenism) 176
歴代内閣 1001
歴史
—944 —(一般)51 —派5,6,50
—統計857 —哲學943
連鎖店(チェーンストア) 472
連帶債務 1191,1292
レンテン馬克 704,705
聯立内閣 1003,1004

ロ

ロイド(保險組合) 792,770,779,796,848,800
勞資休戦法案 197
勞資問題 966
勞資協調 197,460,469,470,818,837
勞働
—19 —移動問題206 —科學221 —階級1021 —價值説17,18 —行政1026 —政治1057 —市場589 —事情202 —時間問題209 —心理978 —政策165 —調査報告203 —黨1012,1015,1044 —統計203,870 —法1235,1309,1311 —保險817 —内閣1044 —能率209,221,463 —立國主義1058 —立法1303,1305 —協約184,186,1305,1308 —運動176,178,181,183,286,458,1235 —組合184,877,1015 —組合法187,1242,1300,1301,1308
勞働者
—446,1300,1311,1309 —休暇制度205 —教育220 —雇傭問題206 —の生活状態202 —問題811

労働争議 186, 190, 209, 946, 1028, 1241, 1297, 1300, 1306 — 調停仲裁196 — 調停法1242
 労働問題 — 一般151, 167, 215, 218, 297, 422 444, 1019 — 821, 993, 1044, 1235 — 時論156 — の解決154
 労働革命 1053
 労働政府承認問題 1104
 労働組織 1055
 労働政治 1054, 1055
 労働露國 (ロシアをも見よ) — 1132, 1133, 1053, 1054, 1055 — の民法1309 — の憲法1308 — の労働法1309 — の労働問題 159, 221 — の新經濟政策132
 ロスアンセルス貿易年報 887
 六法全書 1313
 六月革命(佛國) 1051
 ローマ 986, 988
 羅馬思想 46
 羅馬法 1291, 1296, 1297, 1298
 羅馬法王 1060, 1108
 浪漫主義 969
 ロシア (諸外國をも見よ) — の革命 1053 — の外交 1132 — の爲替問題681 — の關稅政策548 — の金融事情523 — の議會1053 — の行政(一般)1053 — の經濟政策132 — の經濟事情925 — の工業397, 424 — の

鐵業373 — の交通749 — の財政109, 118 — の産業組合460, 461 — の社會政策165 — の社會保險819 — の人口247 — の政治(一般)1053 — の石炭事情381 — の戰費121 — の對外債務690 — の帝國主義1053 — 帝國銀行 637 — の鐵道765 — の鐵道政策756 — の土地問題293 — の農業305 — の農村及農村問題292 — 及露領農業事情 276 — の農業政策 282, 283 — 法1308 — の貿易528, 886 — の貿易政策541 — の貿易年報及概況886 — の労働組合 190 — の労働運動181
 倫敦の金融市場 619, 662, 663
 ロンドン銀塊市場 721
 倫敦會議 144, 143, 599
 論理學 935, 944
 ログス(Logos) 941

ワ

和議法 1269, 1271, 1311, 1312
 ワシントン會議 — 807, 1080, 1172 — と支那1120
 ワシントン労働會議 1297
 棉 337
 割引 — 646, 647 — 市場647 — 政策 627, 630, 700, 715

人名索引 (A. B. C. 順)

A

Adams, H. C. 68. 846
 Addis, Sir Charles 661. 713
 Adler, M. 971
 Alexander J. S. 486. 524. 602. 794
 Aliotta, A. 937
 Anderson, B. M. 133. 278. 597. 688. 698. 710. 711. 714. 720
 Angel, Norman. 250
 Aquino, Thomas de 25. 62. 1143. 1180
 Arai-Hakuseki (新井白石) 45. 696
 Aristotle 46. 62. 937. 941. 949. 961. 986. 987. 1153
 Atkinson, H. 207

B

Babson, R. W. 587
 Backhaus 282
 Bagehot, Walter 1042
 Bakunin, M. 173
 Balfour, A. J. 146. 1072
 Barker, J. E. 143. 144. 213. 922
 Barker J. E. 153. 170. 923. 986. 994
 Barker, Philip 1070
 Barth, Paul 951. 952
 Bauer, O. 168
 Bear, Max 166. 167. 169. 171. 183
 Beard, C. A. 989. 983. 1032
 Beble, A. 223
 Beccaria, C. de 1248. 1250
 Bendixen, F. 693
 Bentham, J. 49. 1143
 Bergson, H. L. 944
 Bernatzik, E. 1150
 Bernstein, E. 150. 167. 172. 176
 Berolzheimer, F. 943
 Birkmeyer, K. v. 1142. 1247. 1249
 Bismarck, O. E. L. v. 1150

Blane, J. J. C. L. 161
 Blanqui, L. A. 173
 Bluntschli, J. K. 987. 1153. 1154
 Bodin, J. 987
 Bogart, E. L. 113. 122
 Böhm-Bawerk, E. v. 26. 178
 Röhme, Jakob. 937
 Boku-shi (墨子) 45. 959
 Bonar, James 3
 Bonn, M. J. 681
 Borehardt, J. 4. 21. 166
 Borght, R. v. der 125
 Borsodi, Ralph 830
 Bortkewitsch, L. v. 859
 Bomgeois, L. 972
 Bowley, A. L. 8
 Bradford Edward A. 487
 Brandes, G. 166
 Brentano, L. 22. 25. 151. 947. 556
 Brisco, N. A. 475
 Bryan, W. J. 1124
 Bryce, J. 987. 994
 Bucharin, N. 3
 Bücher, K. 8. 51. 52. 471
 Budge, Siegfried 696
 Bülow, B. H. M. K. v. 1067

C

Caesor 64
 Calvin, J. 60. 987
 Cannan, E. 3. 14
 Carlyle, Thomas 50. 149. 150. 938. 944. 950. 968
 Carpenter, Edward 147. 271. 937. 950. 972.
 Carver, Thomas Nixon 23. 26
 Cassel, Gustav 8. 36. 627. 674. 695. 698. 710. 713. 715
 Child, J. 47
 Cheminant, Keith le 619

Chandler H. A. E. 597. 675
 Clark, J. B. 20. 23. 25. 26
 Clark, J. M. 11
 Cohen, Hermann 940. 945
 Cole, G. D. H. 152. 174. 184. 207.
 220. 953. 961. 1006
 Commons, J. R. 189
 Comte, Auguste 938. 972
 Connant C. A. 605
 Coolidge, C. 1056. 1057
 Cooper W. R. 153. 197
 Copeland, M. T. 471
 Crammond, E. 109
 Croce, Benedetto 938
 Culbertson, W. S. 541
 Cumberland M. 8
 Cunningham, William 52
 Cunow, H. 1050

D

Dalton, Hugh 68
 Danz, Erich 1180
 Davenant, C. 125
 Darwin, C. R. 958
 Daws, C. 107. 114. 144. 145
 Dawson W. H. 527
 Del Vecchio 1143
 Descartes, René 937. 938
 Deussen, Paul 941
 Dewey, John 266. 938. 944
 Dicksee, L. R. 841
 Diehl, K. 4. 7
 Dietzgen J. 169
 Dilthey, W. 936. 938. 943. 951
 Duguit, Léon 1149. 1186
 Dupuit, A. J. E. J. 463
 Durkheim, Emile 952. 953. 954. 956

E

Edison, Thomas 697
 Einstein, Albert 6. 938
 Ehlich, E. 1143. 1146. 1179
 Ellwood, C. A. 147. 952. 977
 Elster, Karl 695

Ely, R. T. 3. 165
 Emerson, E. W. 938
 Engels, Friedrich 166. 168. 169.
 172. 961
 Erzberger, M. 114
 Eucken, R. 946. 950
 Euclid 945
 Eurenburg F. 697

F

Fechner, G. T. 950
 Feilen, Joseph F. 696
 Feuerbach, L. A. 938. 969
 Fichte, G. G. 50. 695. 938. 942. 944
 1142
 Fischer, Irving 702. 711. 715. 720.
 731. 834
 Fiske, A. K. 620
 Ford, Henry 273. 468. 697
 Foster Wm. Trubant 697
 Foxwell H. S. 169. 655
 Franklin, B. A. 464
 Friedrich, der Grosse. 281. 987
 Fries, J. F. 1142
 Fuchs C. J. 3
 Fukuzawa-Yukichi (福澤諭吉) 225

G

Gandhi, M. K. 1047
 George, Lloyd 822. 1006. 1043
 Gibson A. H. 698
 Giddings, F. H. 944. 953. 960
 Gide, Charles 3. 9. 11. 46.
 104. 149. 153. 971. 536. 683. 710. 120
 Gierke O. F. von 944. 1142
 Giese, Kurt 778
 Gesell, Silvis 149
 Gmür, Max 1147
 Godwin, W. 14. 172. 953
 Goethe, G. W. 938. 939. 940
 Goodenough F. C. 602
 Goodknow, Frank 992
 Gossen, H. H. 7
 Gracchus Caius 968

Gracchus Tiberius 968
 Gregory, T. E. 675
 Grey, Ed. 1063. 1072
 Grotius, H. 1165. 1166. 1169. 1171.
 Guiyot, Yves 1171
 Guizot, M. 974

H

Haeckel, Ernst 950
 Halifax C. Montague, 695
 Harding, W. G. 1056. 1057. 1077. 1123
 Hatfield, H. R. 829
 Hawkins, L. W. 843
 Hawtrey R. G. 714
 Hegel, G. W. F. 46. 941. 944.
 961. 969
 Hellwig, Konrad 1263
 Hepburn, A. B. 627
 Herder, J. G. 943
 Herfferich, K. 12
 Herzfelder, E. 696
 Hildebrand, B. 52
 Hilferding, R. 173. 589
 Hillquit, Morris 175. 176
 Hindenburg, P. v. 1049. 1050
 Hindman 166. 172. 183
 Hobbes, T. 47. 987. 988
 Hobhose, H. 232
 Hobhouse, L. T. 946. 954. 955
 Hobson, J. A. 3. 111. 174. 215.
 689. 993
 Hodgskin, T. 149
 Höffding, H. 936. 937
 Hofmann, J. C. K. v. 949
 Holden Sir Edward. 109. 121.
 617. 620. 634
 Holmes Edmond 972
 Holyoake G. J. 461
 Honda-Toshiaki (本多利明) 44
 Hoover H. H. 603
 Horst E. Clemens 540
 Hugelmann, Karl. 992
 Hughes, C. E. 1124
 Hülsse Dr. Phil, Friedrich 791

Hume, D. 25. 47. 695.
 Hurwicz, Elias 978
 Husserl, Edmund 939

I

Ingram, J. K. 46

J

James, W. 950. 976
 Jaures, J. 968
 Jellinek, G. 1159. 1170
 Jennings, H. J. 96. 111
 Jevons, W. S. 3. 857
 Jhering, R. v. 1149. 1185. 1186. 1204
 Jitta, D. J. 1165
 Joffe 132. 1103. 1105. 1106
 Johnson, E. R. 489. 523. 759
 Jones, E. 827
 Jones, Richard 3

K

Kaufmann von Venedig 857
 Kant, Immanuel 5. 149. 171. 935.
 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 947.
 949. 954. 961. 968. 970. 983. 986. 987.
 1065. 1142. 1166
 Kantrowicz, Hermann 954. 1144
 Kautsky, Karl 4. 21. 160. 167.
 176. 271. 539. 994. 1050
 Kelsen, Haus 173. 961. 1142. 1153.
 1159
 Kemmerer E. W. 635. 697
 Key Ellen 233. 963
 Keynes, J. M. 79. 677. 700. 711.
 714. 920. 1071
 Kidd, Benjamin 953. 954
 Kiddy, A. W. 689
 Kirkup Thomas 166
 Kjellén Rudolf 961
 Klein, Franz 1192
 Kleist, H. B. W. v. 940. 949
 Knapp, G. F. 695. 716
 Kniffin, W. H. 638

Kohler, J. 1147
 Kropotkin, P. A. 150. 153. 946.
 947. 963. 996
 Kumazawa Banzan (熊澤蕃山) 356

L

Labriola, Antonio 51. 970
 Lafargue, P. 51. 967
 Lamprecht, K. 51
 Lansbuogh A. 710. 713
 Lange, F. A. 947
 Lask, E. 1142
 Laski, H. J. 953
 Lassalle, F. 159. 169. 173. 969. 1019.
 1142
 Lauffenburger H. 868
 Laveleye, Emile de, 3
 Law, Bonar 1043
 Law, John 4
 Leaf Walter 606. 610
 Le Bon, G. 987
 Lederer, Emil 6. 10. 144
 145. 957. 1060. 1128
 Leffeldt, R. A. 715
 Leibniz, G. W. v. 941. 942
 Lenin, N. 132. 148. 173. 175. 176.
 961. 953. 968. 1090. 1132. 1053. 1054.
 1056
 Leroy-Beaulieu, Paul. 3. 8. 9. 170
 Leverhulme 211
 Lewinski, J. St. 46
 Lexis, W. 3. 857
 Liefmann, Robert 5. 6. 441. 443.
 695. 698. 704. 714.
 Lincoln, A. 994
 Lipps, J. 939. 945
 List, F. 50. 52. 59. 716. 1129
 Liszt, F. V. 1247. 1248
 Lloyd George 1056
 Locke, John 15. 25. 47. 987.
 988. 1180
 Lombroso, C. 950. 979. 1143. 1258
 Löösevelt, T. 1056. 1095
 Loria, Achille, 3. 967

Lotz W. 68
 Lotze, H. 51
 Lansing, Robert 1 068, 1069,
 1100
 Luxemburg, L. 46

M

MacDonald, R. 166. 1005. 1046
 Machiavelli, U. 987. 988. 989
 MacIver, M. E. 153. 952
 Macleod, H. D. 605
 Main Sir Henry, J. S. 64
 Malthus, R. 24. 27. 28. 49. 164.
 247. 866
 Manzoni Domenico 827
 Marx, Erich 1061
 Marx, Karl 8. 51. 171. 172. 173.
 175. 176. 943. 954. 969
 —の全集4 —の經濟學說7. 8. 15
 —の價值説17 —の勞働價值論
 17 —の價格論17 —の餘剩價值
 論17. 26. 46 —の價值法則17. 24
 —の資本論20. 21. 22 —の絶對
 地代24. 25 —の勞賃論25 —の
 社會主義171 —の社會階級論172
 —の集産主義172 —の科學方
 法論173 —の自由貿易問題535
 —の辨證法944 —の唯物史觀
 171. 970
 Marco Polo 53
 Marot H. 153
 Marshall, A. 4. 8. 9. 17. 65. 170.
 485. 695
 McDougall, W. 961. 977
 McKenna, R. 109. 144
 Mead, E. S. 446
 Menger, A. 8. 149. 166. 182. 947.
 961. 987. 994. 1142
 Menger, Karl. 4. 172
 Meulen, Ter 659. 660
 Midzuno-Tadakuni (水野忠邦) 65
 Mikhailovskie, N. K. 958
 Mill, J. 28

Mill, J. S. 50. 52. 223. 938. 968
 —の勞働論19 —の分配論24
 —の人口論28 —の經濟學50
 —の社會主義50 —の産業論150
 —の婦人解放論223 —の婦人論
 225 —の婦人參政論1023 —の
 社會思想969
 Millerand, M. 1051
 Mito-Kōmon (水戸黃門) 740
 Mitteis, L. 1204
 Monroe, J. 1038
 Montesquieu, C. 987. 1144
 Montijn, A. M. M. 1166
 Moor, J. B. 1123
 More, T. 169
 Morris Frank 697. 698
 Morris, William 19. 58. 166.
 169. 968
 Moses 949
 Moulton H. G. 606. 728
 Müller-Lyer F. 943
 Mun, Thomas 英 47
 Münchhausen, O. v. 273
 Muscio, Bernard 976
 Mussolini, B. 795. 1052

N

Nakai-Chikuzan (中井竹山) 45
 Natorp, P. 939. 938. 976
 Nestriepke, Siegfried 190
 Nicholson, J. L. 471. 842
 Nicolson J. S. 148. 697
 Nicklisch, H. 20
 Nietzsche, F. 938
 Ninomiya-Sontoku (二宮尊徳) 963
 Nogaro, B. 131. 697
 Nystrom, P. H. 473

O

Obst, Georg 622
 Ogilvie, W. 15
 Oppenheim, L. F. L. 1166
 Oppenheimer, Franz. 26. 28. 243.
 954. 960

Owen, Robert 150. 696. 944. 968.
 972. 969

P

Palgrave R. H. 622. 637. 661
 Pankhurst Sylvia 175
 Pantaleoni, M. 8
 Patten, S. N. 4
 Paton, W. A. 729. 835
 Pacioli, L. 826. 827
 Paul, H. 944
 Paulsen, F. 940
 Penty, A. 952
 Pepper Charles M. 487
 Petre, M. D. 993
 Petty, W. 28. 47. 67. 695. 954
 Phillippovich, E. 125
 Phillips, C. A. 715
 Pigou, A. C. 8. 121. 710
 Pitt, W. 1128
 Pittman, 720
 Platon 46. 938. 939. 940. 942. 944.
 961. 987
 Pohle, L. 166
 Poincaré, Raymond. 143. 1051
 Pollock, Sir Frederick 986
 Ponsonby Arthur 1062. 1064
 Preuss, Hugo 1159
 Proudhon, P. J. 172

Q

Quesnay, Francior 48. 971
 Queteley, L. A. J. 970

R

Radbruch G 1143
 Rathenau, W. 172. 954. 968. 1049.
 1248
 Rawntree, B. S. 165
 Read, H. E. 1200
 Ricardo, David 8. 17. 49
 —の經濟原理4 —の價值論17
 —の勞働價值法則17 —の機械
 論19 —の分配論24 —の地代

論 24 —の租税論 78 —の社會主義 169 —の通貨論 695 —の貨幣數量説 698
 Rickert, H. 936, 938, 939, 941, 942, 943, 944
 Riehl, A. 935
 Rodbertus Jagetzow, K. J. 8, 24, 26, 169
 Rohrbach, J. F. D. 842
 Rō-shi (老子) 936, 966, 996
 Ross, E. A. 977, 1055, 1056
 Rousseau, J. J. 944, 953, 968, 987, 1006
 Ruskin, John 4, 27, 168, 953, 986
 Russel, B. 147, 148, 150, 167, 175, 176, 268, 905, 935, 937, 938, 941, 944, 959, 963, 968, 971, 983, 1102, 1111, 1117
S
 Sakuma-Shōzan (佐久間象山) 1084
 Salmund, John 1185
 Samuel, H. 1042
 Sanger, M. 248, 249
 Santayana, G. 937, 974
 Saver, W. 1143
 Savigny, F. K. v. 1143
 Say, J. B. 15, 49, 125, 445
 Schär, J. F. 20, 443, 832, 833
 Schelling, F. W. J. v. 938
 Schiller, J. C. F. v. 936, 935, 951
 Schmalenbach, E. 835
 Schmoeler, G. 4, 8, 47, 444
 Schopenhaver, A. 937, 950
 Schulze Gävernitz 943
 Schumpeter, J. 698
 Schwabe, H. 858
 Scott, Robert 997
 Seagar, H. R. 4
 Seligman, E. 4, 112, 280, 710, 928
 Senior, N. W. 19
 Shadwell, A. 464
 Shaftesbury, Earl of 150
 Shortes F. R. Acheson 714
 Shaw, B. 171

Sinclair, U. B. 969
 Simmel, G. 940, 943, 951, 694, 950
 Sismondi, J. C. L. S. de 19, 969
 Smart, W. 15
 Smillie, Robert 189
 Smith, Adam 14, 15, 48, 185, 446, 471
 —の富國論 4, 5, 8, 49 —の經濟學 7, 8, 49 —の價值論 16, 17 —の資本論 20 —の分配論 24 —の價格論 24 —の貨幣論 25, 207 —の自由貿易論 535 —の貨幣論 695 —の哲學思想 937 —の道德情操論 948 —の社會思想 49, 957, 958 —の國家論 961 —の財政論 68 —の租税論 78, 79 —の經濟政策 125 —の帝國主義觀 148 —の社會政策 163 —の婦人論 225 —の植民政策 250, 251 —の經濟思想 43 —の生涯 48 —の重商主義論 49 —の自由主義 49
 Socrates 940
 Sombart, W. 21, 23, 151, 152, 167, 168, 184
 Somlo, Stier 983
 Sorel, Georges 970
 Sō-shi (莊子) 996
 Spalding, W. F. 662, 663
 Spargo, J. 166, 171
 Sprague, O. M. W. 121, 630, 635, 663
 Spence, Thomas 169
 Spencer, H. 953
 Spengler, O. 170
 Spinoza, Baruch 28, 937
 Stammler, R. 954, 956, 970, 933, 940, 1143, 1149
 Staudinger, F. 947
 Sternberg, T. 961, 986, 1144, 1153, 1192
 Stevenson, R. 835
 Stirner, M. 937, 938, 987
 Starch, D. 475

St. Simon 169, 963, 969, 972
 Stuart, J. 28, 47
 Sully, Duc de 281
 Süßmilch, J. P. 28

T

Tacitus 59, 64
 Tagore, R. 267, 1109
 Taguchi-Ukichi (田口卯吉) 45
 Tarde, Jean-Gabriel 952, 953, 1258
 Taussig, F. W. 5, 537, 701
 Taylor, F. W. 464
 Tawney, R. H. 198, 953
 Templeman, F. 795
 Terry, H. T. 1204
 Thibaut, A. F. J. 1146
 Thompson, W. 23, 50
 Thomson, C. B. 464
 Thornton, H. 696
 Tolstoy, L. 26, 987
 Tönnies, F. 143
 Totomianz, V. 458
 Toynbee, A. 50, 149
 Treitschke, H. G. v. 996, 1165
 Fritz Terhalle 681
 Tröltsch-Ernst. 949
 Trotzky, L. 176, 1053, 1055
 Tugan-Baranowski, M. 8, 166, 970
 Turgot, A. R. J. 48, 65

U

Uesugi-Yōzan (上杉鷹山) 281
 Ullman, V. 1169
 Ulpianus, D. 1143

V

Vanderlip, F. A. 153, 589, 601, 920, 1036, 1085, 1126, 1127
 Veblen, T. B. 10, 954, 958
 Vierkandt, Alfred 954
 Visserring, G. 637
 Viviani 1077
 Volländer, Karl 939

Von Thünen, J. H. 25
 Von Wiese 954

W

Wagner, R. 168
 Wallas, Graham 954
 Walsh, 699
 Warburg, P. M. 635
 Ward, L. F. 951
 Webb, B. 458, 984
 Webb, S. 156, 167, 181, 184, 458, 602, 609, 934
 Weber, A. 623
 Weber, Max 5, 9, 19, 961
 Weiss, André 1171
 Wells, H. G. 51, 166, 968, 988, 1065, 1067
 Wenzel, M. 1145
 Whitaker, A. C. 696
 Withers, H. 121
 Whitley, J. H. 200
 Whittman, W. 953
 Wilbrandt, R. 4, 168
 William, Gau 795
 Willis, H. P. 663
 Wilson, W. 969, 984, 1056, 1065, 1068, 1070, 1123, 1124
 Windelband, Wilhelm 935, 936, 938, 945, 962, 976
 Withers, Hartley 21, 605, 660, 661, 659, 698
 Worms, R. 953
 Wundt, Wilhelm 938, 976, 977
 Wundt, M. 961

X

Xenophon 46

Y

York, Thomas 674
 Young, Allyn, A. 726

Z

Zimmermann, A. 165
 Zwiedineck-Südenhorst, O. v. 162

昭和二年十月二十日印刷
昭和二年十月二十五日發行

經濟文獻目錄

計(1000.00)

不許複製



定價拾圓

著者 神戶高等商業學校商業研究所

代表者 瀧谷善一

大阪西區阿波堀通四丁目二十番地

印刷者 柏 佐一郎

東京市日本橋區本銀町三丁目十四番地

發行者 大葉久吉

發行所

大阪西區阿波堀通四丁目 攝替穴阪四三
神戶市元町通五丁目 攝替穴阪九五二
東京市日本橋區本銀町三丁目 攝替東京二八〇

株式會社 株式會社
大阪寶文館 寶文館

神戸商業研究所編

重要經濟統計(第四輯)

菊判洋裝 一七〇頁 定價一、二〇 送料六

神戸高商教授 瀧谷善一著

保險研究

菊判布裝 三七〇頁 定價三、五〇 送料二二

神戸高商教授 增井光藏著

賠償問題

菊判洋裝 二三〇頁 定價一、七〇 送料一〇

神戸高商教授 原口亮平著

高等利息算

菊判布裝 三〇〇頁 定價三、〇〇 送料二二

神戸高商教授 須藤文吉著

最近商業簿記講話

菊判布裝 七一六頁 定價四、五〇 送料二四

瀧谷中井省三著

最近貿易業務論

菊判布裝 六七〇頁 定價六、〇〇 送料二四

大坂市西區阿波堀四番 振替大坂四番三
寶文館 振替東京市日本橋區本銀三番〇八



